

2022年長崎県感染症発生動向調査年報

2023年9月

長崎県感染症情報センター
(長崎県環境保健研究センター)

目 次

I 感染症発生動向調査事業の概要	1
1 感染症発生動向調査事業	2
2 対象感染症	2
(1) 全数把握の対象感染症	2
(2) 定点把握の対象感染症（五類感染症）	4
3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告対象	4
4 定点医療機関数	5
5 感染症情報の提供	5
6 報告週対応表（2022年）	6
7 感染症発生動向調査事業に係る関連法規の主な改正	6
II 感染症発生動向調査結果	7
I 全数把握の対象感染症	8
(1) 一類感染症	8
(2) 二類感染症	8
(3) 三類感染症	11
(4) 四類感染症	13
(5) 五類感染症	20
2022年感染症週報（全数把握の対象感染症）推移表 長崎県	31

2 定点把握の対象感染症	34
(1) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）	34
(2) RS ウイルス感染症	35
(3) 咽頭結膜熱	36
(4) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37
(5) 感染性胃腸炎	38
(6) 水痘	39
(7) 手足口病	40
(8) 伝染性紅斑	41
(9) 突発性発しん	42
(10) ヘルパンギーナ	43
(11) 流行性耳下腺炎	44
(12) 急性出血性結膜炎	45
(13) 流行性角結膜炎	46
(14) 細菌性髄膜炎	47
(15) 無菌性髄膜炎	48
(16) マイコプラズマ肺炎	49
(17) クラミジア肺炎（オウム病は除く）	50
(18) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）	51

3	STD 定点報告の対象感染症	52
(1)	性器クラミジア感染症	52
(2)	性器ヘルペスウイルス感染症	53
(3)	尖圭コンジローマ	54
(4)	淋菌感染症	55
4	基幹定点報告の対象感染症	56
(1)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	56
(2)	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	57
(3)	薬剤耐性緑膿菌感染症	58
	2022年感染症速報（定点把握の感染症）推移表 患者報告数 長崎県	59
	2022年感染症速報（定点把握の感染症）推移表 定点当たり患者報告数 長崎県	61
	2022年感染症月報推移表 患者報告数 長崎県	63
	2022年感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県	63
III	医療機関病原菌検出情報	64
	医療機関病原菌検出情報（月報及び年報）	65
	病原菌検出状況報告書	66

I 感染症発生動向調査事業の概要

1 感染症発生動向調査事業

感染症発生動向調査事業は、平成11年4月1日から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の第三章（第12条～16条）に基づき、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行に伴う感染症発生動向調査事業の実施について」（平成11年3月19日健医発第458号）により国の施策として位置づけられた。

本県でも、県内の患者発生状況、病原体の検索等感染症に関する情報を迅速かつ的確に把握し、その情報を速やかに地域に還元することにより、医療機関における適切な初期診断に役立てるとともに、予防接種、集団生活の管理、衛生教育など適切な予防措置を講じ、感染症の発生及びまん延の未然防止、有効かつ確かな感染症対策に資することを目的として、「長崎県感染症発生動向調査事業実施要綱」が定められている。

本調査では全数把握及び定点把握の感染症を対象とし、全数把握の対象感染症については、患者を診断した医師が最寄りの保健所に届出を行うよう義務づけられている。また、定点把握の対象感染症は、県内の感染症指定届出機関（定点医療機関）から毎週又は毎月、管轄保健所に患者数が報告されている。長崎県感染症情報センターでは、患者情報及び病原体情報について、週及び月単位で国への報告をおこない、国の集計を経て還元された情報を用いて収集・分析した結果を長崎県感染症対策室、政令市保健所及び県立保健所、長崎県医師会などの関係機関に提供している。

なお、類型による医師からの届出・報告基準については下表のとおりである。

類 型	届出・報告	対 象
一類～四類感染症（全数）	直ちに	全医療機関
五類感染症（ 〃 ）	7日以内 （侵襲性髄膜炎菌感染症、風しん、麻しんは「直ちに」）	〃
指定感染症（ 〃 ）	直ちに	〃
五類感染症（定点）小児科	週単位	定点医療機関
〃 インフルエンザ	〃	〃
〃 眼科	〃	〃
〃 STD	月単位	〃
〃 基幹	週及び月単位	〃

2 対象感染症

(1) 全数把握の対象感染症

①一類感染症

(1) エボラ出血熱、(2) クリミア・コンゴ出血熱、(3) 痘そう、(4) 南米出血熱、(5) ペスト、(6) マールブルグ病、(7) ラッサ熱

②二類感染症

(8) 急性灰白髄炎、(9) 結核、(10) ジフテリア、(11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）、(12) 中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）、(13) 鳥インフルエンザ（H5N1）、(14) 鳥インフルエンザ（H7N9）

③三類感染症

(15) コレラ、(16) 細菌性赤痢、(17) 腸管出血性大腸菌感染症、(18) 腸チフス、(19) パラチフス

④四類感染症

(20) E型肝炎、(21) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む。）、(22) A型肝炎、(23) エキノコックス症、(24) 黄熱、(25) オウム病、(26) オムスク出血熱、(27) 回帰熱、(28) キャサヌル森林病、(29) Q熱、(30) 狂犬病、(31) コクシジオイデス症、(32) サル痘^{※1}、(33) ジカウイルス感染症、(34) 重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る^{※2}。）、(35) 腎症候性出血熱、(36) 西部ウマ脳炎、(37) ダニ媒介脳炎、(38) 炭疽、(39) チクングニア熱、(40) つつが虫病、(41) デング熱、(42) 東部ウマ脳炎、(43) 鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く。）、(44) ニパウイルス感染症、(45) 日本紅斑熱、(46) 日本脳炎、(47) ハンタウイルス肺症候群、(48) Bウイルス病、(49) 鼻疽、(50) ブルセラ症、(51) ベネズエラウマ脳炎、(52) ヘンドラウイルス感染症、(53) 発しんチフス、(54) ボツリヌス症、(55) マラリア、(56) 野兎病、(57) ライム病、(58) リッサウイルス感染症、(59) リフトバレー熱、(60) 類鼻疽、(61) レジオネラ症、(62) レプトスピラ症、(63) ロッキー山紅斑熱

⑤五類感染症（全数）

(64) アメーバ赤痢、(65) ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）、(66) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症^{※3}、(67) 急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）、(68) 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）、(69) クリプトスポリジウム症、(70) クロイツフェルト・ヤコブ病、(71) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症、(72) 後天性免疫不全症候群、(73) ジアルジア症、(74) 侵襲性インフルエンザ菌感染症、(75) 侵襲性髄膜炎菌感染症、(76) 侵襲性肺炎球菌感染症、(77) 水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）、(78) 先天性風しん症候群、(79) 梅毒、(80) 播種性クリプトコックス症、(81) 破傷風、(82) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(83) バンコマイシン耐性腸球菌感染症、(84) 百日咳、(85) 風しん、(86) 麻しん、(87) 薬剤耐性アシネトバクター感染症

⑥新型インフルエンザ等感染症

(112) 新型インフルエンザ、(113) 再興型インフルエンザ

(114) 新型コロナウイルス感染症^{※4}、(115) 再興型コロナウイルス感染症

※1 令和5年5月26日より、エムポックスに名称変更

※2 現在は、フェヌイウイルス科バンドウイルス属に分類

※3 令和5年5月26日より、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症に名称変更

※4 新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）は、令和5年5月8日より定点把握の五類感染症に位置づけられている。

(2) 定点把握の対象感染症（五類感染症）

①五類感染症（定点）

(88) RSウイルス感染症、(89) 咽頭結膜熱、(90) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、(91) 感染性胃腸炎、(92) 水痘、(93) 手足口病、(94) 伝染性紅斑、(95) 突発性発しん、(96) ヘルパンギーナ、(97) 流行性耳下腺炎、(98) インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）、(99) 急性出血性結膜炎、(100) 流行性角結膜炎、(101) 性器クラミジア感染症、(102) 性器ヘルペスウイルス感染症、(103) 尖圭コンジローマ、(104) 淋菌感染症、(105) クラミジア肺炎（オウム病を除く。）、(106) 細菌性髄膜炎（インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。）、(107) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、(108) マイコプラズマ肺炎、(109) 無菌性髄膜炎、(110) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(111) 薬剤耐性緑膿菌感染症

②法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(116) 発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経学的症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したもの。

3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象

二類感染症

(13) 鳥インフルエンザ（H5N1）

4 定点医療機関数（2022年）

患者定点

※（ ）内は報告単位を示す。

管轄保健所	インフルエンザ (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)	STD (月)	基幹 (月)	疑似症
長崎市	17	10	3	3	3	3	5
佐世保市	11	6	1	1	2	1	5
西彼	6	4	1	1	1	1	0
県央	10	7	1	1	2	1	2
県南	8	5	1	1	1	1	2
県北	4	3	0	1	1	1	0
五島	5	3	1	1	0	1	1
上五島	3	2	0	1	0	1	1
壱岐	3	2	0	1	0	1	1
対馬	3	2	0	1	0	1	1
合計	70	44	8	12	10	12	18

病原体定点

※（ ）内は報告単位を示す。

管轄保健所	インフルエンザ 指定提出機関 (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)
長崎市	2	1	1	3
佐世保市	3	1	0	1
西彼	1	1	0	1
県央	3	2	0	1
県南	1	1	0	1
県北	1	1	0	1
五島	1	0	0	1
上五島	1	0	0	1
壱岐	1	0	0	1
対馬	1	0	0	1
合計	15	7	1	12

5 感染症情報の提供

毎週、「長崎県感染症発生動向調査速報」を作成し、長崎県感染症対策室、県立保健所、政令市保健所、長崎市保健環境試験所等にEメールで配信し、各保健所から関係機関へ情報提供をおこなっている。また、長崎県感染症対策室を通じ、教育庁体育保健課等関係機関及び長崎県医師会に報告がなされている。さらに、一般県民及び医療機関の関係者に向けて感染症情報のホームページを開設し、感染症の予防及び拡大防止に寄与している。

6 報告週対応表 (2022 年)

週	月	火	水	木	金	土	日	週	月	火	水	木	金	土	日		
1月	1	3	4	5	6	7	8	9	7月	27	4	5	6	7	8	9	10
	2	10	11	12	13	14	15	16		28	11	12	13	14	15	16	17
	3	17	18	19	20	21	22	23		29	18	19	20	21	22	23	24
	4	24	25	26	27	28	29	30		30	25	26	27	28	29	30	31
2月	5	31	1	2	3	4	5	6	8月	31	1	2	3	4	5	6	7
	6	7	8	9	10	11	12	13		32	8	9	10	11	12	13	14
	7	14	15	16	17	18	19	20		33	15	16	17	18	19	20	21
	8	21	22	23	24	25	26	27		34	22	23	24	25	26	27	28
3月	9	28	1	2	3	4	5	6	9月	35	29	30	31	1	2	3	4
	10	7	8	9	10	11	12	13		36	5	6	7	8	9	10	11
	11	14	15	16	17	18	19	20		37	12	13	14	15	16	17	18
	12	21	22	23	24	25	26	27		38	19	20	21	22	23	24	25
4月	13	28	29	30	31	1	2	3		39	26	27	28	29	30	1	2
	14	4	5	6	7	8	9	10	10月	40	3	4	5	6	7	8	9
	15	11	12	13	14	15	16	17		41	10	11	12	13	14	15	16
	16	18	19	20	21	22	23	24		42	17	18	19	20	21	22	23
	17	25	26	27	28	29	30	1		43	24	25	26	27	28	29	30
5月	18	2	3	4	5	6	7	8	11月	44	31	1	2	3	4	5	6
	19	9	10	11	12	13	14	15		45	7	8	9	10	11	12	13
	20	16	17	18	19	20	21	22		46	14	15	16	17	18	19	20
	21	23	24	25	26	27	28	29		47	21	22	23	24	25	26	27
6月	22	30	31	1	2	3	4	5	12月	48	28	29	30	1	2	3	4
	23	6	7	8	9	10	11	12		49	5	6	7	8	9	10	11
	24	13	14	15	16	17	18	19		50	12	13	14	15	16	17	18
	25	20	21	22	23	24	25	26		51	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	1	2	3		52	26	27	28	29	30	31	1

7 感染症発生動向調査事業に係る関連法規の主な改正 (新型コロナウイルス感染症のぞく)

令和4年8月10日付け健感発0810第8号および令和4年8月19日付け健感発0819第1号により、サル痘 (現在はエムボックスに名称変更) の臨床的特徴および届出基準の改正がなされ、改正内容を踏まえて発生届の様式も変更された。

疾病名 (項目) 等	変更内容
サル痘の臨床的特徴、届出基準および届出様式の変更	臨床的特徴における症状の追加、検査方法および検査材料の改正

Ⅱ 感染症発生動向調査結果

Ⅰ 全数把握の対象感染症

(1) 一類感染症

届出なし

(2) 二類感染症

① 結核

結核は、結核菌群による感染症で、主に飛沫核感染により気道を介して感染する。症状は咳、喀痰、微熱が典型的とされており、胸痛、呼吸困難、血痰、全身倦怠感、食欲不振等を伴うこともあるが、初期には無症状のことも多い。

2022年は196件の届出があり、前年(232件)に比べ36件少なかった(図1)。届出を男女別にみると、男性が97件(49.5%)、女性が99件(50.5%)であった。

月の報告数は10~23件で推移した(図2)。

類型別にみると、「患者」137件(前年180件)、「無症状病原体保有者」58件(前年51件)、「感染症死亡疑いの死体」1件(前年1件)であった。

届出の年齢は0歳~101歳で、高齢になるにつれ届出数が多く、70歳代以上は137名で全体のおよそ70%を占めた(図3)。類型別の年齢内訳は、「患者」では、80歳以上が最も多く、66%を占めた(図4)。

「患者」の職業をみると無職が82%と最も多く、「無症状病原体保有者」の職業は、無職が40%、医療・介護従事者が34%を占めた(図5)。

2022年は集団感染の発生はなかったが、医療機関や介護施設における感染者と従事者や利用者の接触による感染事例や学生寮における複数人の感染事例が認められた。また、例年と同様に家族内での感染事例が散見された。

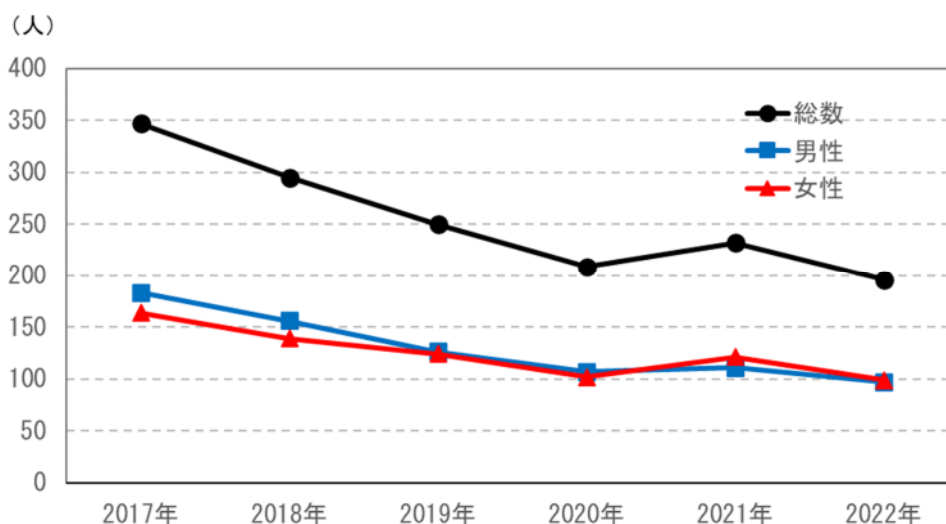


図1 結核届出件数の推移

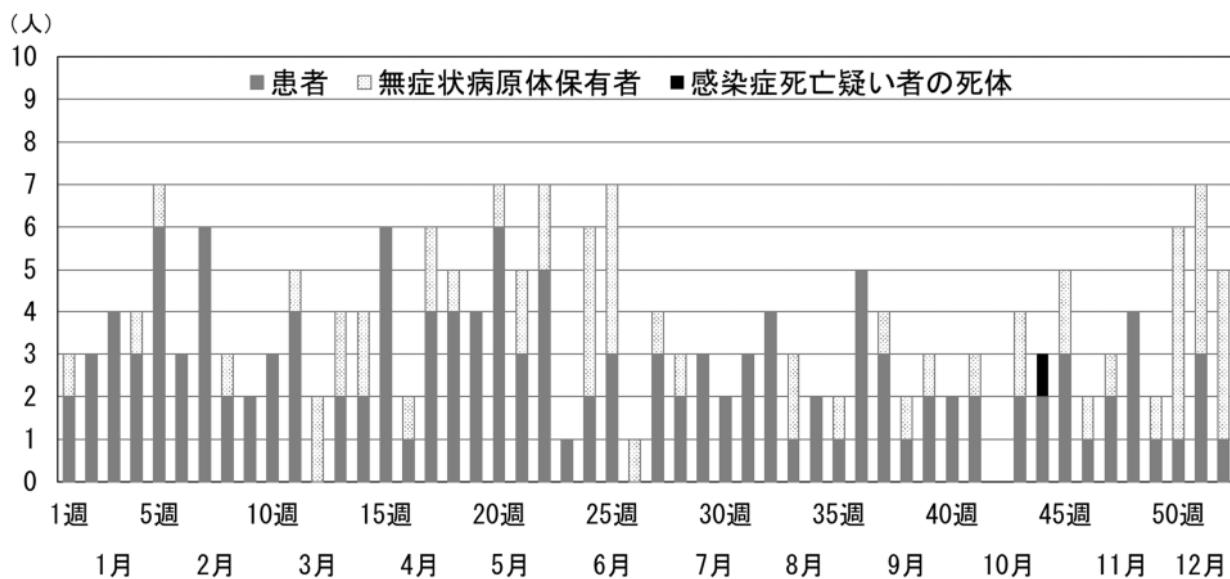


図2 結核 月別届出件数

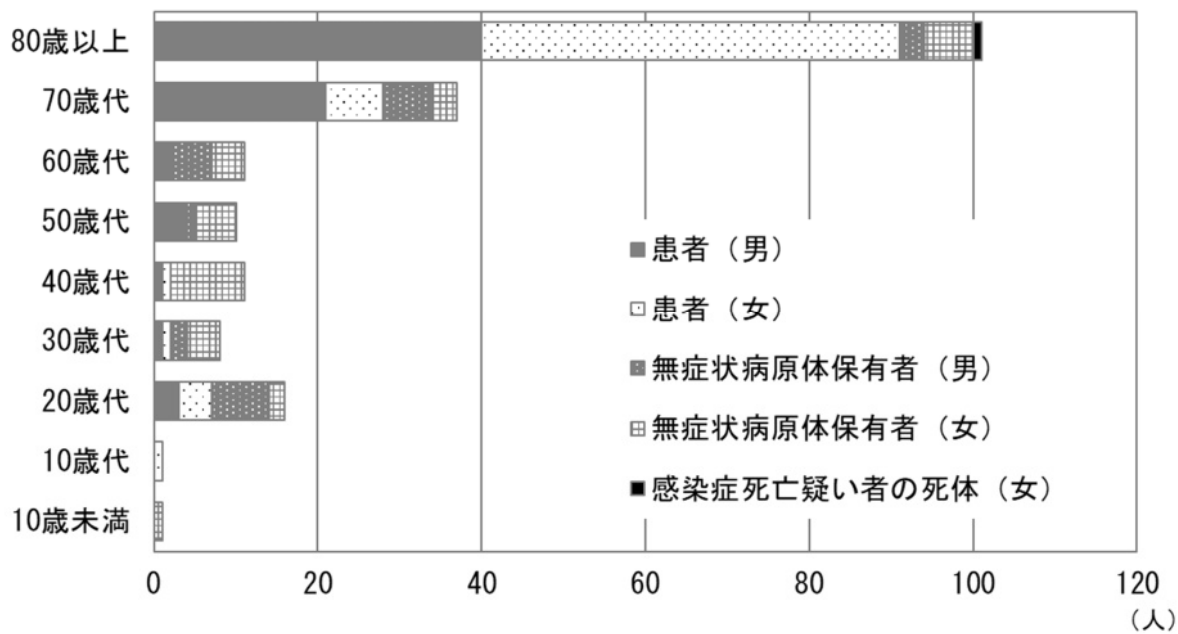
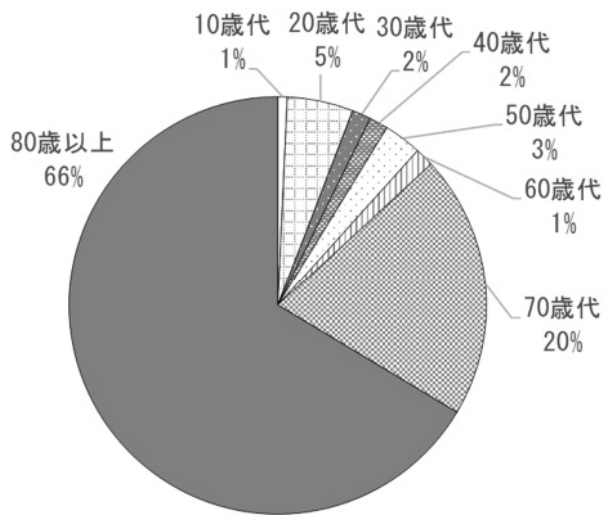
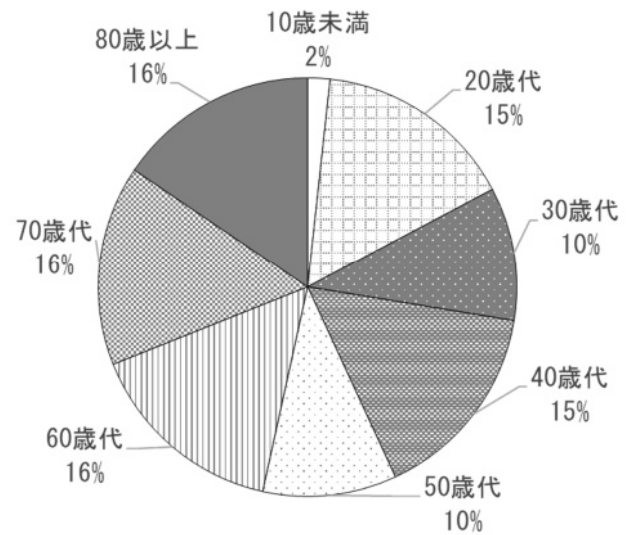


図3 結核 年代・類型別届出件数

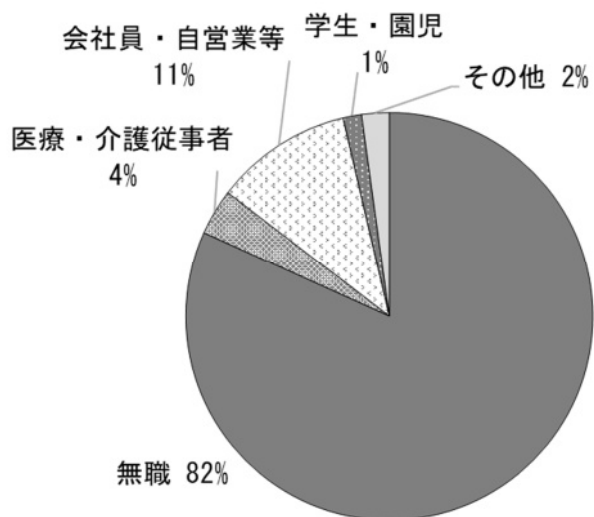


患者 (137人)

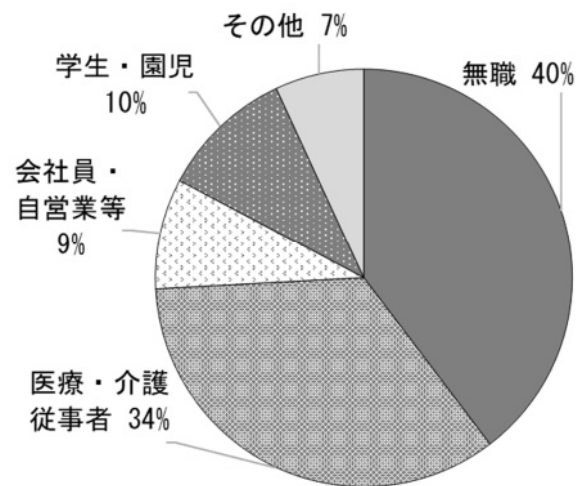


無症状病原体保有者 (58人)

図4 結核 年齢別割合



患者 (137人)



無症状病原体保有者 (58人)

図5 結核 職業別割合

(3) 三類感染症

① 腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症はベロ毒素 (Verotoxin=VT) を産生する腸管出血性大腸菌の感染によって起こり、腹痛、水様性下痢及び血便を主症状とする全身性の疾患である。さらに、発症後数日から2週間以内に、溶血性尿毒症症候群 (HUS) や脳症などの重篤な合併症を引き起こすことがある。

本疾患の2022年の届出総数は63件で、前年83件から20件減少した。その内訳は「患者」が51件、「無症状病原体保有者」が12件であった。

それぞれの月別届出件数を表1に示す。

表1 腸管出血性大腸菌感染症 月別届出件数

(件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
患者	0	1	0	2	4	3	8	8	12	6	3	4	51
無症状病原体保有者	1	0	0	1	2	2	0	4	0	1	1	0	12
月別合計	1	1	0	3	6	5	8	12	12	7	4	4	63

届出数が最も多かった月は、8月および9月で各12件、次いで7月が8件であった。また、病型別に見ると「患者」が最も多かった月は、9月(12件)で、「無症状病原体保有者」が最も多かった月は8月(4件)であった(表1及び図1)。年齢別では、5~9歳の届出が12件と最も多く、次いで70歳代(10件)の届出が多かった(図2)。

2022年に集団感染事例の報告はなかった。

血清型は、「患者」においてO157が31件と最も多く、次いでO26が10件であった。「無症状病原体保有者」においてO111が5件と最も多かった(表2)。

表2 腸管出血性大腸菌 血清型別内訳

(件)	O157	O26	O111	O103	その他
患者	31	10	6	2	2
無症状病原体保有者	2	1	5	2	2
合計	33	11	11	4	4

患者における臨床症状と発生割合を表3に示す。

患者の半数以上に認められた症状は、「腹痛」、「水様性下痢」および「血便」で、発生割合はそれぞれ76.5%、74.5%、58.8%であった。重篤な合併症である溶血性尿毒症症候群を発生した事例は、3.9%であった。

表3 患者における臨床症状発生割合

症状	腹痛	水様性下痢	発熱	血便	嘔吐	溶血性尿毒症症候群	溶血性貧血	急性腎不全	その他
人数	39	38	14	30	6	2	3	2	2
発生割合 (%)	76.5	74.5	27.5	58.8	11.8	3.9	5.9	3.9	3.9

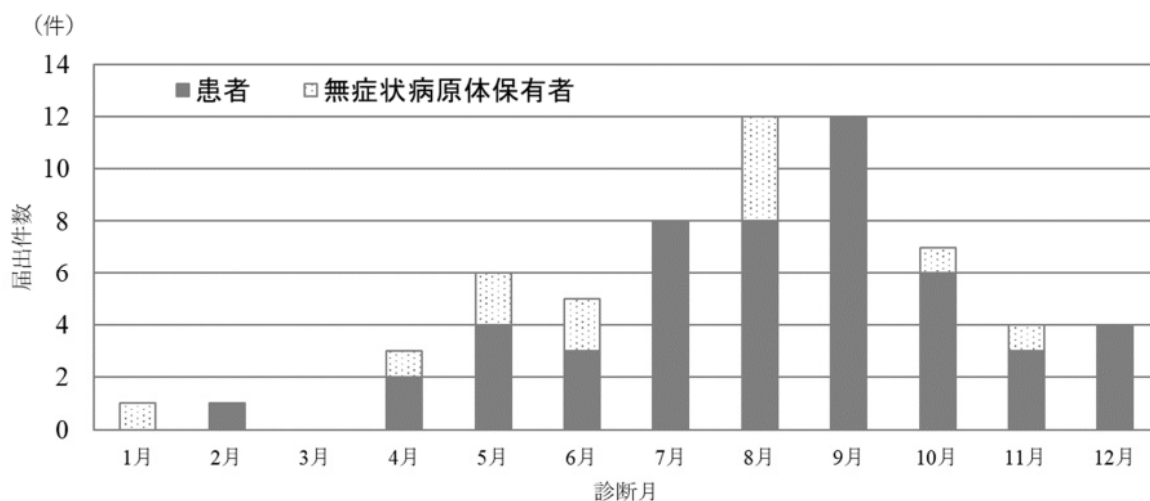


図1 腸管出血性大腸菌感染症 月別届出件数

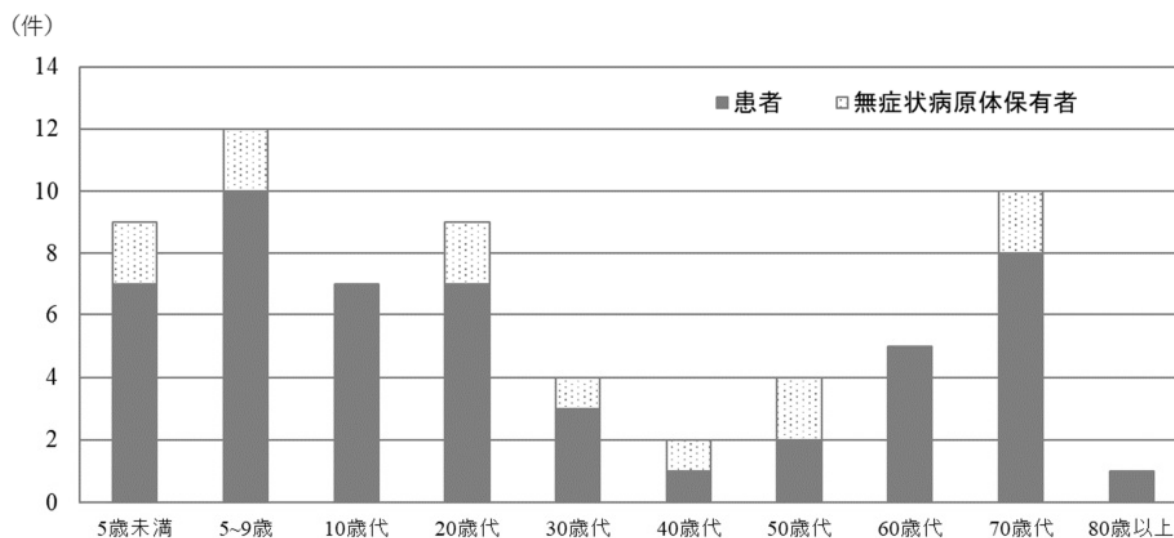


図2 腸管出血性大腸菌感染症 年代別届出件数

(4) 四類感染症

① E型肝炎

E型肝炎は、E型肝炎ウイルスによる感染症で、国内の主な感染経路は汚染された食品や水、動物の臓器や肉の生食による経口感染である。ほとんどが無症状と言われ、発症時は平均6週間の潜伏期を経て、発熱、全身倦怠感、悪心、食欲不振などの消化器症状、黄疸などの急性肝炎を呈する。慢性化することはなく、多くは一過性の急性肝炎の経過をとるが、まれに劇症化するケースもある。

2022年は、4月に1件の届出があった。感染経路は「経口感染」と推定されたが、原因は特定されなかった。

E型肝炎 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第17週 (4月)	上五島	80歳代 女性	全身倦怠感、黄疸、肝機能異常	経口感染 不明	県内

② 重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る）

平成25年3月4日から四類感染症として追加された重症熱性血小板減少症候群（Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome : SFTS）は、フェヌイウイルス科バンダウイルス属に分類されるウイルスによるダニ媒介性感染症である。感染経路はマダニを介したものが中心だが、血液等の患者体液との接触により人から人への感染も報告されている。主な症状は、発熱と消化器症状（食欲低下、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢）で、ときに頭痛、筋肉痛、神経症状（意識障害、痙攣、昏睡）、リンパ節腫脹なども見られる。

2022年は、1～11月にかけて合計13件の届出があった。ほとんどの患者にマダニによる刺咬歴、もしくはマダニとの接触が疑われる行動歴があった。

3～11月にかけては、ウイルスを媒介するマダニの活動が活発になるため、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、マダニによる刺咬に注意が必要である。

重症熱性血小板減少症候群 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第4週 (1月)	五島	80歳代 女性	発熱、筋肉痛、血小板減少、白血球減少、刺し口	動物・蚊・昆虫等からの感染 (左前胸部に付着していたマダニを自己で取り除いた)	県内
第13週 (4月)	県央	70歳代 女性	発熱、食欲不振、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹	動物・蚊・昆虫等からの感染 (自宅で飼育している猫から感染したと推定される)	県内
第15週 (4月)	長崎市	70歳代 男性	発熱、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少	動物・蚊・昆虫等からの感染 (お墓参りに行った際に、ダニと接触があったのではないかと推定)	県内

重症熱性血小板減少症候群 届出一覧 つづき

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第23週 (6月)	長崎市	70歳代 男性	発熱、全身倦怠感	動物・蚊・昆虫等からの感染 (畑仕事をした)	県内
第30週 (7月)	長崎市	80歳代 女性	発熱、下痢、食欲不振、全身倦怠感、血 小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹、 刺し口	動物・蚊・昆虫等からの感染 (ネコを飼っている) (庭作業はしていた)	県内
第32週 (8月)	県央	80歳代 女性	発熱、神経症状、腹痛、下痢、食欲不 振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減 少、刺し口、意識障害	動物・蚊・昆虫等からの感染 (マダニ)	県内
〃	県南	70歳代 男性	発熱、神経症状、下痢、全身倦怠感、血 小板減少、白血球減少、出血傾向、紫 斑、消化管出血、刺し口	動物・蚊・昆虫等からの感染 (草刈り作業)	県内
〃	五島	40歳代 男性	発熱、頭痛、筋肉痛、食欲不振、全身倦 怠感、血小板減少、白血球減少、リンパ 節腫脹	動物・蚊・昆虫等からの感染 (山林で作業)	県内
第35週 (8月)	長崎市	80歳代 女性	発熱、神経症状、血小板減少、白血球減 少、リンパ節腫脹、刺し口	動物・蚊・昆虫等からの感染 (マダニによる刺し口が疑わ れる部位あり)	県内
第39週 (9月)	長崎市	80歳代 女性	発熱、下痢、血小板減少、白血球減少、 刺し口	動物・蚊・昆虫等からの感染 (ダニ咬傷)	県内
第43週 (10月)	壱岐	70歳代 女性	発熱、下痢、食欲不振、全身倦怠感、血 小板減少、白血球減少、出血傾向	動物・蚊・昆虫等からの感染 (畑・野山散策があるよう。 猫との接触あり)	県内
第44週 (11月)	長崎市	80歳代 女性	発熱、腹痛、下痢、嘔吐、食欲不振、全 身倦怠感、血小板減少、リンパ節腫脹	動物・蚊・昆虫等からの感染 (畑で農作業)	県内
第46週 (11月)	長崎市	60歳代 男性	発熱、筋肉痛、下痢、食欲不振、全身倦 怠感、血小板減少、白血球減少、リンパ 節腫脹、紫斑、消化管出血	動物・蚊・昆虫等からの感染 (県外の実家の竹やぶで作業)	国内

③ つつが虫病

つつが虫病は、つつが虫病リケッチアを保有するダニの一種「つつが虫」に刺咬されることで感染する。5～14日の潜伏期を経て、高熱や全身倦怠感、食欲不振、頭痛を伴って発症し、主要3徴候といわれる発熱、発疹、刺し口が9割以上の患者に認められる。つつが虫によって媒介される疾患であるため刺し口を確認することが診断の助けになる。

2022年は、11、12月に7件の届出があった。6件で刺し口が確認され、ほとんどの患者にマダニとの接触が疑われる行動歴があった。

3～11月にかけては、つつが虫病を媒介するつつが虫が活発になる時期であるため、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山

野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、つつが虫による刺咬に注意が必要である。

つつが虫病 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第44週 (11月)	壱岐	70歳代 男性	発熱、刺し口、発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染 (ダニ。野山での活動歴があり、 その際受傷したものと推定)	県内
第46週 (11月)	県南	60歳代 男性	頭痛、発熱、刺し口、発疹 (肝機能異常、血小板低下)	動物・蚊・昆虫等からの感染 (草叢に入る機会あり)	県内
第46週 (11月)	県央	60歳代 男性	発熱、刺し口、発疹、 (全身倦怠感、食欲不振)	動物・蚊・昆虫等からの感染 (自宅が山の近く、猫を外で 飼っている)	県内
第47週 (11月)	佐世保市	70歳代 男性	発熱、刺し口、発疹、全身倦怠感	動物・蚊・昆虫等からの感染 (草刈り時に刺された)	県内
〃	長崎市	80歳代 女性	頭痛、発熱、刺し口、リンパ節腫脹、 発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
〃	壱岐	60歳代 男性	頭痛、発熱、刺し口、発疹、 COVID-19感染症合併	動物・蚊・昆虫等からの感染 (入院1週間前に畑で農作業 をしていたと話す)	県内
第50週 (12月)	壱岐	60歳代 女性	発熱、発疹、肝機能数値上昇	自宅周辺の草取りでダニに刺 されたと思われる	県内

④ 日本紅斑熱

日本紅斑熱は、日本紅斑熱リケッチアを保有するマダニに刺咬されることで感染する。2～8日の潜伏期を経て、高熱や全身倦怠感、頭痛を伴って発症し、主要3徴候といわれる発熱、発疹、刺し口が9割以上の患者に認められる。つつが虫病同様、マダニによって媒介される疾患であるため、刺し口を確認することが診断の助けになる。

2022年の届出は22件であった。罹患した年齢層は30歳代1名を除いてすべて50歳代以上で、男性5件、女性17件であった。届出のうち17件で刺し口が確認され、ほとんどが野外活動や農作業中の感染と推定された。

森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、マダニによる刺咬に注意が必要である。

日本紅斑熱 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第15週 (4月)	県央	60歳代 男性	発熱、刺し口、発疹、DIC、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染 (ダニ)	県内

日本紅斑熱 届出一覧 つづき

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第19週 (5月)	県央	30歳代 女性	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(自宅近くの農作業中にダニに刺された)	県内
第23週 (6月)	佐世保市	80歳代 女性	発熱、刺し口、発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染(山の中に家があり、家の周りの草むしりを毎日行う。)	県内
第35週 (8月)	県央	80歳代 男性	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(昆虫等からの感染)	県内
第37週 (9月)	県北	70歳代 男性	発熱、頭痛、刺し口、DIC、肝機能異常、急性腎不全、ショック	動物・蚊・昆虫等からの感染(草刈り)	県内
第39週 (9月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(畑仕事を行った。虫刺されには気づかなかった。)	県内
〃	佐世保市	70歳代 女性	発熱、発疹、DIC、肝機能異常、腎障害	動物・蚊・昆虫等からの感染(野良猫との接触あり。自宅で犬を飼っており、度々散歩をさせている。また、犬と一緒に寝たりしている。)	県内
〃	上五島	50歳代 女性	発熱、発疹、DIC、肝機能異常	8月初頭に家の前のモモ、ナシの木に触れた。	県内
〃	五島	80歳代 女性	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常	山に入っていた	県内
〃	西彼	60歳代 女性	発熱、刺し口、発疹、DIC、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(自宅の庭で何かに咬まれたか刺されたと考えられる)	県内
第40週 (10月)	佐世保市	80歳代 女性	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(よく庭の草刈りをされていた)	県内
〃	長崎市	70歳代 女性	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(右膝裏に刺し口あり)	県内
第41週 (10月)	長崎市	70歳代 女性	発熱、刺し口、発疹、DIC、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(草むしり、畑での作業)	県内
〃	長崎市	70歳代 女性	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(畑仕事)	県内
第42週 (10月)	県央	80歳代 女性	発熱、刺し口、発疹、DIC、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(マダニの咬症)	県内
第43週 (10月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱、頭痛、刺し口、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(犬を飼っており、夏ころもマダニと思われるダニにかまれていた)	県内
〃	長崎市	60歳代 女性	発熱、発疹、肝機能異常、横紋筋融解症	動物・蚊・昆虫等からの感染(自宅近くの竹やぶや畑で作業歴あり)	県内

日本紅斑熱 届出一覧 つづき

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第43週 (10月)	西彼	80歳代 女性	発熱、頭痛、刺し口、発疹、DIC、肝機能異常、食欲不振	動物・蚊・昆虫等からの感染 (野菜畑)	県内
〃	上五島	80歳代 女性	発熱、刺し口、血小板減少	動物・蚊・昆虫等からの感染 (猫)	県内
44週 (11月)	佐世保市	70歳代 男性	発熱、頭痛、刺し口、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染 (マダニ疑い)	県内
〃	長崎市	70歳代 女性	発熱、発疹、DIC、肝機能異常、咽頭痛	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第45週 (11週)	西彼	80歳代 男性	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染 (マダニ疑い)	県内

⑤ レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ属菌による感染症である。本菌は、土壌などの自然環境中に存在する細菌であるため、汚染された土壌の砂塵や汚染された水（冷却塔水や給湯水など）のエアロゾルを吸入して空気感染または飛沫感染する。病型は、劇症型の「肺炎型」と一過性の「ポンティアック熱型」がある。肺炎を主徴とする「肺炎型」は、2～10日の潜伏期の後に、全身倦怠感、悪寒、高熱の急性感染症状に始まり、続いて乾性咳、喀痰、呼吸困難、胸痛などの呼吸器症状が出現する。意識障害や歩行障害などの中枢神経系の症状や腹痛、下痢等の消化器症状も見られる。「ポンティアック熱型」は、12時間から2～3日の潜伏期を経て集団で発症する傾向にあり、発熱を主徴とし、全身倦怠感、悪寒、頭痛、筋肉痛などを伴うが肺炎はみられない。

2022年の届出は16件であった。月別にみると、10月が4件で多かった。「病型」はすべて肺炎を主症状とする「肺炎型」であった。届出患者の年齢層は、40歳代以上で、すべて男性であった。

感染地域は、すべて「県内」と推定され、推定感染経路は、4件が「水系感染」、3件が「塵埃感染」、3件が「水系感染及び塵埃感染」、6件が「不明」であった。

レジオネラ症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第2週 (1月)	県南	60歳代 男性	発熱、肺炎、咽頭痛	水系感染（庭の花への水やりや土いじり） 塵埃感染（庭の花への水やりや土いじり）	県内
第16週 (4月)	長崎市	50歳代 男性	発熱、咳嗽、肺炎	塵埃感染（自宅の畑作業を行った）	県内
第27週 (7月)	県北	50歳代 男性	発熱、咳嗽、呼吸困難、下痢、意識障害、肺炎、多臓器不全、頭痛、嘔吐、肝障害、腎不全、体動困難、倦怠感、胸痛、肩痛	水系感染（田んぼでの作業） 塵埃感染（建設現場）	県内

レジオネラ症 届出一覧 つづき

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第29週 (7月)	県南	70歳代 男性	発熱、呼吸困難、肺炎	水系感染(家の周りの側溝の掃除をした)	県内
第30週 (7月)	長崎市	80歳代 男性	発熱、肺炎	不明	県内
第32週 (8月)	佐世保市	40歳代 男性	発熱、肺炎、倦怠感	不明	県内
第34週 (8月)	対馬	50歳代 男性	発熱、咳嗽、意識障害、肺炎、多臓器不全	塵埃感染(建設業のため、土埃をかぶることがある)	県内
第36週 (9月)	西彼	60歳代 男性	発熱、咳嗽、肺炎	不明	県内
第40週 (10月)	佐世保市	50歳代 男性	発熱、肺炎、関節痛、筋肉痛、腎不全	不明	県内
第41週 (10月)	長崎市	60歳代 男性	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎	塵埃感染(畑での作業あり)	県内
第42週 (10月)	上五島	70歳代 男性	発熱、咳嗽、肺炎	水系感染(加湿器)	県内
第43週 (10月)	県南	70歳代 男性	発熱、咳嗽、下痢、肺炎	水系感染(サウナ、温泉)	県内
第46週 (11月)	五島	50歳代 男性	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎	水系感染(自宅浴室内での感染疑い)	県内
第49週 (12月)	佐世保市	70歳代 男性	咳嗽、呼吸困難、肺炎	不明	県内
//	佐世保市	50歳代 男性	発熱、肺炎	水系感染(井戸水の利用:飲み水・入浴に利用) 塵埃感染(牛糞・おがくず)	県内
第52週 (12月)	長崎市	70歳代 男性	発熱、肺炎	不明	県内

④ レプトスピラ症

病原性レプトスピラ (*Leptospira interrogans* など) による急性の熱性疾患である。病原性レプトスピラを保有しているネズミ、イヌ、ウシ、ウマ、ブタなどの尿で汚染された下水や河川、泥などにより経皮的に、時には汚染された飲食物の摂取により経口的にヒトに感染する。潜伏期間は3～14日で、突然の悪寒、戦慄、高熱、筋肉痛、眼球結膜の充血が生じ、4～5病日後、黄疸や出血傾向が増強する場合もある。

2022年は9月に2件届出があった。県内では、5年ぶりの患者報告であった。感染地域はいずれも県内で、どちらも田んぼや畑などでの水系感染が疑われた。

レプトスピラ症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第36週 (9月)	県央	70歳代 男性	発熱、筋肉痛、黄疸、出血症状、蛋白尿、 腎不全	水系感染 (畑作業、素足)	県内
第38週 (9月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱、黄疸、出血症状、腎不全	水系感染(田んぼ)	県内

(5) 五類感染症

① アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は、赤痢アメーバの感染に起因する疾患である。病型は下痢、粘血便、しぶり腹、鼓腸、排便時の下腹部痛などの消化器症状を主症状とする「腸管アメーバ症」と腸管部よりアメーバが血行性に転移することにより、肝膿瘍や高熱、嘔吐、体重減少、全身倦怠感を呈する「腸管外アメーバ症」に大別される。感染経路には、赤痢アメーバに汚染された飲食物などの経口摂取や性的接触がある。

2022年の届出は2件であった。推定される感染原因・感染経路は、いずれも「不明」であった。推定感染地域は、「国内」が1件、「不明」が1件であった。

病型別にみると、2件とも「腸管アメーバ症」であった。

アメーバ赤痢 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第24週 (6月)	佐世保市	50歳代 男性	粘血便	不明	不明
第34週 (8月)	長崎市	30歳代 男性	便潜血	不明	国内

② カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

(令和5年5月26日～ カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症へ名称変更)

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (Carbapenem-Resistant Enterobacteriaceae : CRE) 感染症は、メロペネムなどのカルバペネム系薬剤及び広域β-ラクタム剤に対して耐性を示す腸内細菌科細菌による感染症であり、平成26年9月19日の感染症法施行規則の改正に伴い5類感染症に追加された。CREは、菌そのものの病原性は変化していなが、各種抗菌薬を用いた治療に抵抗性を示すため、難治感染を起こしやすく、重症感染に至ると致死率が高まるため注意が必要な疾患である。

2022年は、年間を通して35件の届出があった。患者は、80歳以上が最も多く、4割を占めた(図1)。診断の根拠となる検査用検体は、「通常無菌的である」検体(血液、胆汁、腹水等)からの検出が15件、「通常無菌的ではない」検体(尿、喀痰等)からの検出が20件であった(図2)。菌種別では、*Enterobacter cloacae*が最も多かった(図3)。推定される感染原因・経路は、「以前からの保菌」が最も多く、医療器具関連感染や手術部位感染も報告された(図4)。

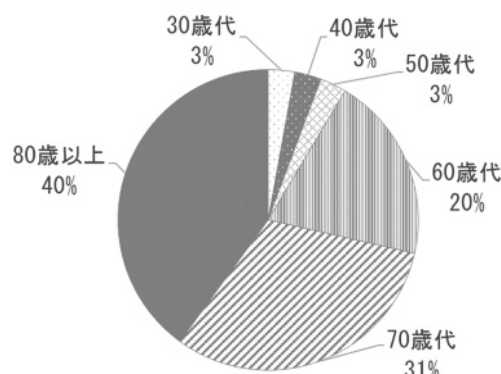


図1 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 年代別割合

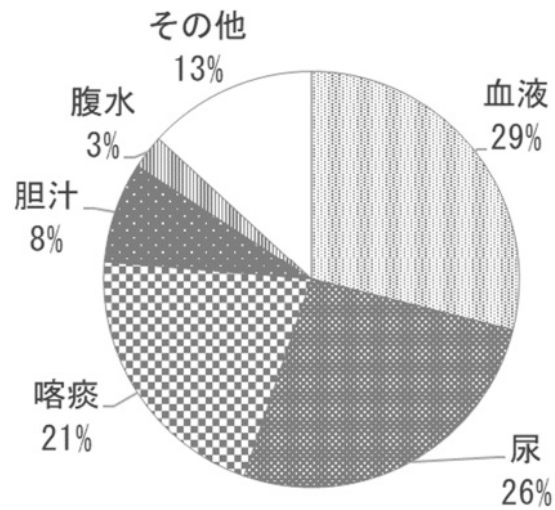


図2 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 検体内訳

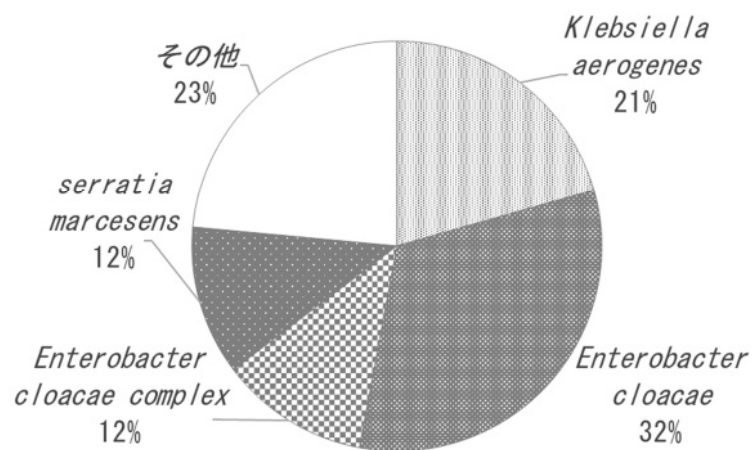


図3 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 菌種別割合

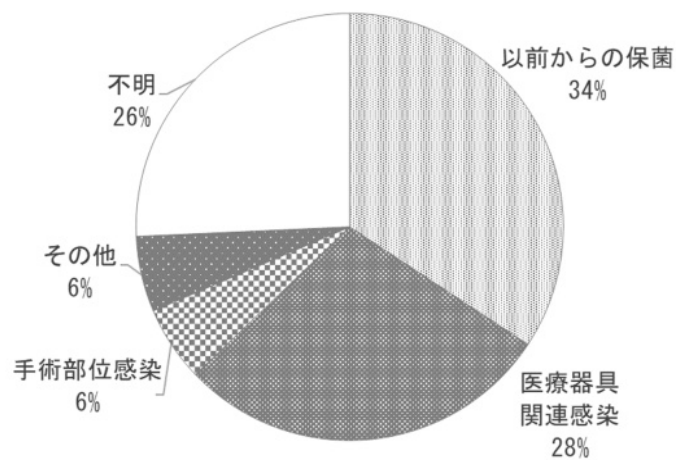


図4 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 感染原因・経路別割合

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第6週 (2月)	県央	70歳代 男性	肺炎、菌血症	以前からの保菌 肺	県内
〃	長崎市	60歳代 女性	尿路感染症	医療器具関連感染 尿路カテーテル	県内
第8週 (2月)	長崎市	50歳代 女性	尿路感染症	医療器具関連感染 尿路カテーテル	不明
第9週 (3月)	長崎市	80歳代 女性	菌血症、胆管炎	不明	県内
第15週 (4月)	県南	80歳代 男性	肺炎	以前からの保菌 腸管	県内
第16週 (4月)	県央	70歳代 男性	菌血症、胆嚢炎	以前からの保菌	県内
〃	佐世保市	80歳代 男性	尿路感染症	医療器具関連感染 尿路カテーテル	県内
〃	長崎市	90歳代 (女性)	尿路感染症、菌血症	医療器具関連感染 尿路カテーテル	不明
第19週 (5月)	長崎市	40歳代 (女性)	肝膿瘍	肝内胆汁漏 胆管狭窄	県内
第20週 (5月)	県央	80歳代 (男性)	肺炎	以前からの保菌 喀痰	県内
第21週 (5月)	県央	60歳代 (男性)	肺炎	以前からの保菌 気道	県内
第22週 (6月)	長崎市	80歳代 (女性)	胃蜂窩織炎	不明	不明
〃	西彼	30歳代 (男性)	菌血症	不明	不明
第23週 (6月)	長崎市	70歳代 (女性)	肺炎	以前からの保菌 腸	県内
第24週 (6月)	佐世保市	70歳代 (女性)	尿路感染症	以前からの保菌 腎臓	県内
〃	長崎市	70歳代 (男性)	肺炎、膿胸	医療器具関連感染 人工呼吸器	県内
第25週 (6月)	長崎市	60歳代 (女性)	縦隔炎	手術部位感染 冠動脈バイパス術	県内
第26週 (6月)	県央	90歳代 (男性)	菌血症、敗血症	以前からの保菌 皮膚	県内
第26週 (7月)	県央	70歳代 (男性)	菌血症	左大腿壊死部	県内

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第27週 (7月)	五島	80歳代 (女性)	菌血症、敗血症、胆管炎	不明	県内
第32週 (8月)	長崎市	60歳代 (男性)	菌血症、胆管炎	不明	県内
第33週 (8月)	県央	90歳代 (女性)	尿路感染症	以前からの保菌 尿路	不明
第34週 (8月)	佐世保市	80歳代 (女性)	尿路感染症	医療器具関連感染 尿路カテーテル	県内
第36週 (9月)	長崎市	80歳代 (男性)	肺炎	不明	県内
第39週 (9月)	五島	60歳代 (女性)	尿路感染症、菌血症	不明	県内
〃	佐世保市	80歳代 (男性)	尿路感染症、菌血症(カテーテル尿)	医療器具関連感染 尿路カテーテル	県内
〃	長崎市	70歳代 (女性)	胆管炎、膵炎	以前からの保菌 腸内	県内
〃	長崎市	60歳代 (男性)	尿路感染症、菌血症	医療器具関連感染 尿路カテーテル	県内
〃	佐世保市	80歳代 (女性)	尿路感染症、肺炎	医療器具関連感染 尿路カテーテル 人工呼吸器	県内
第40週 (10月)	県央	60歳代 (男性)	胆嚢炎	以前からの保菌 胆嚢	県内
第42週 (10月)	長崎市	70歳代 (女性)	肺炎	医療器具関連感染 人工呼吸器	県内
第44週 (11月)	県央	70歳代 (女性)	菌血症、敗血症、胆嚢炎	以前からの保菌 腸内 胆汁	県内
第45週 (11月)	佐世保市	70歳代 (男性)	尿路感染症	院内感染	県内
第46週 (11月)	長崎市	70歳代 (男性)	菌血症	不明	国内
第51週 (12月)	県央	80歳代 (男性)	腹膜炎	手術部位感染 膵頭十二指腸切除 後、腹腔内膿瘍へ の感染	県内

③ 急性弛緩性麻痺

ウイルスなどの種々の病原体の感染により弛緩性の運動麻痺症状を呈する感染症である。多くは何らかの先行感染を伴い、手足や呼吸筋などに筋緊張の低下、筋力低下、深部腱反射の減弱ないし消失、筋萎縮などの急性の弛緩性の運動麻痺症状を呈する。発症機序が同一ではないが、同様の症状を呈するポリオ様麻痺、急性弛緩性脊髄炎、急性脳脊髄炎、急性脊髄炎、ギラン・バレー症候群、急性横断性脊髄炎、Hopkins 症候群等も含まれる。

2022年は2月と12月に2件の届出があった。推定感染地域はいずれも「県内」と推定されたが、病原体は検出されなかった。

急性弛緩性麻痺 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第7週 (2月)	長崎市	10歳代 男性	弛緩性麻痺：左下肢、右下肢、 深部腱反射低下、膀胱直腸障害、 髄液細胞数増加、発熱、下痢、便秘、 感覚障害、小脳症状、脊髄の画像異常所見	不明	県内
第52週 (12月)	県北	10歳未満 男性	弛緩性麻痺：左上肢、顔面、 深部腱反射低下、髄液蛋白質増加、 髄液細胞数増加、発熱、 脊髄の画像異常所見	飛沫・飛沫核感染 (エンテロウイルス、感染状況不明)	県内

④ 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）

急性脳炎は、ウイルスなど種々の病原体の感染による脳実質の感染症である。多くは何らかの先行感染を伴い、高熱に続き、意識障害や痙攣が突然出現し、持続する。炎症所見が明らかではないが、同様の症状を呈する脳症も含まれる。

2022年は2件の届出があった。病原体は1件が「SARS-CoV2」で、1件は「不明」であった。感染経路はいずれも「飛沫・飛沫核感染」と推定された。

急性脳炎 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第20週 (5月)	長崎市	10歳代 女性	発熱、意識障害	飛沫・飛沫核感染 不明	県内
第45週 (11月)	長崎市	10歳未満 男性	発熱、痙攣、意識障害	飛沫・飛沫核感染 不明	県内

⑤ クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は、100万人に1人の割合で孤発性または家族性に生じ、脳組織の海綿（スポンジ）状変性を特徴とする疾患である。感染因子は、異常プリオン蛋白と考えられており、不可逆的な致死性神経障害を生ずる。

2022年は、3件の届出があった。病型はいずれも「古典型クロイツフェルト・ヤコブ病」で、診断の確実度は3件とも「ほぼ確実」であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第3週 (1月)	県央	80歳代 女性	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症状、錐体外路症状、視覚異常、無動性無言状態、記憶障害、精神・知能障害、筋強剛、難聴		
第20週 (5月)	西彼	80歳代 女性	進行性認知症、錐体外路症状、小脳症状、記憶障害、精神・知能障害		
第24週 (6月)	佐世保市	70歳代 女性	進行性認知症、ミオクローヌス、小脳症状、記憶障害、精神・知能障害、異常感覚		

⑥ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症はβ溶血を示すレンサ球菌を原因とし、突発的に発症して急激に進行する敗血症性ショック病態である。皮膚や粘膜から、通常は菌の存在しない筋肉、脂肪組織や血液に溶血性レンサ球菌が侵入することによって発症する。初期症状は咽頭痛、発熱、消化管症状、全身倦怠感、低血圧などの敗血症症状、筋痛などで、後発症状としては軟部組織病変、循環不全、呼吸不全、播種性血管内凝固症候群(DIC)、肝腎症状など多臓器不全をきたし、日常生活を営む状態から24時間以内に多臓器不全が完結する程度の進行を示す。

2022年は3月から11月にかけて7件の届出があった。感染経路は、5件が「創傷感染」、2件が「その他」であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第10週 (3月)	県央	50歳代 男性	ショック、肝不全、腎不全、急性呼吸窮迫症候群、DIC、中枢神経症状(急性感染性電撃性紫斑病)	創傷感染 (痔瘻)	県内
第31週 (8月)	佐世保市	80歳代 男性	ショック、DIC、中枢神経症状	創傷感染 (仙骨部の褥瘡)	県内
第34週 (8月)	県央	80歳代 女性	ショック、腎不全、中枢神経症状	創傷感染 (口腔内・齲歯)	県内
第35週 (9月)	長崎市	60歳代 女性	ショック、肝不全、腎不全、軟部組織炎、全身性紅斑性発疹	その他(蜂窩織炎)	県内
第42週 (10月)	佐世保市	70歳代 男性	ショック、DIC、軟部組織炎	その他(血腫感染 股関節骨折後)	県内
第44週 (11月)	長崎市	80歳代 女性	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎	創傷感染 (下肢)	県内
第46週 (11月)	長崎市	50歳代 男性	ショック、肝不全、腎不全、DIC(感染性心内膜炎)	創傷感染 (皮膚)	県内

⑦ 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)

後天性免疫不全症候群は、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)の感染によって免疫不全が生じ、日和見感染症や悪性腫瘍が合併した状態である。HIVに感染した後、無症候性の時期(無治療で

約10年以内)を経て、生体が高度の免疫不全症に陥る。主な感染経路には、性的接触、母子感染(経胎盤、経産道、経母乳感染)、血液によるもの(輸血、臓器移植、医療事故、麻薬等の静脈注射など)がある。

届出は、無症状であるがHIVに感染していると診断された場合(=「無症状病原体保有者」と、AIDS指標疾患(日和見疾患等)のうち1つ以上が明らかに認められ、かつHIVに感染していると診断された場合(=「患者」)に分類されている。

2022年は4月、11月に2件の届出があった。類型は「無症状病原体保有者」で推定感染経路はいずれも「性的接触(異性間)」で、推定感染地域は「国内」、「国外」が1件ずつであった。

後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む) 届出一覧

診断週(月)	管轄保健所	年齢性別	症状	推定感染経路	推定感染地域(最近数年間の主な居住地)
第16週(4月)	西彼	40歳代男性	なし	性行為感染 異性間性的接触	国外(中華人民共和国)
第45週(11月)	佐世保市	20歳代男性	なし	性行為感染 異性間性的接触	国内

⑧ 侵襲性インフルエンザ菌感染症

平成25年4月1日から届出の対象となり、「*Haemophilus influenzae*による侵襲性感染症のうち、本菌が髄液又は血液から検出された感染症」と定義されている。発症は一般に突発的であり、上気道炎や中耳炎を伴って発症する場合もある。

2022年は2月と8月に各1件の届出があった。感染経路は「飛沫・飛沫核感染」が1件、「不明」が1件であり、いずれも推定感染地域は「県内」であった。患者のワクチン接種歴は1件が「有」、1件が「無」であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 届出一覧

診断週(月)	管轄保健所	年齢性別	症状	推定感染経路	推定感染地域
第5週(2月)	長崎市	10歳未満男性	発熱、肺炎、菌血症(咳嗽)	不明	県内
第33週(8月)	県南	70歳代男性	発熱、菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内

⑧ 侵襲性肺炎球菌感染症

平成25年4月1日から届出の対象となり、「*Streptococcus pneumoniae*による侵襲性感染症のうち、本菌が髄液又は血液から検出された感染症」と定義されている。感染経路は飛沫感染がほとんどで、主な症状は、髄膜炎とそれ以外の菌血症を伴う肺炎や敗血症である。

2022年は計12件の届出があった。48~98歳の報告があり、推定感染地域は不明の1件を除いてすべて県内であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第1週 (1月)	対馬	90歳代 女性	発熱、咳、全身倦怠感、肺炎、菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
第11週 (3月)	長崎市	80歳代 男性	発熱、咳、全身倦怠感、肺炎、菌血症	不明	県内
第18週 (5月)	長崎市	90歳代 女性	発熱、肺炎、菌血症	不明	県内
第25週 (6月)	県央	50歳代 男性	発熱、全身倦怠感、肺炎、菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
第30週 (7月)	長崎市	70歳代 女性	発熱、菌血症	不明	県内
第31週 (8月)	長崎市	60歳代 女性	発熱、菌血症	不明	県内
第32週 (8月)	県南	60歳代 男性	発熱、痙攣、意識障害、項部硬直、 髄膜炎、菌血症	不明	不明
第42週 (10月)	長崎市	40歳代 男性	意識障害、肺炎、菌血症	不明	県内
第45週 (11月)	佐世保市	70歳代 男性	発熱、項部硬直、菌血症、両手、両肩、両 膝関節痛	不明	県内
第50週 (12月)	県央	70歳代 男性	発熱、咳、肺炎、菌血症	不明	県内
第52週 (12月)	長崎市	70歳代 男性	発熱、咳、全身倦怠感、肺炎、菌血症	不明	県内
〃	佐世保市	90歳代 男性	発熱、意識障害、菌血症、硬膜下膿瘍	不明	県内

⑨ 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る)

平成26年9月19日から届出の対象となり、定義は「水痘・帯状疱疹ウイルスの初感染による感染症のうち24時間以上入院を必要とするもの(他疾患で入院中に水痘を発症し、かつ、水痘発症後24時間以上経過した例を含む)」である。

2022年は5件の届出があった。推定感染地域は4件が「県内」、1件が国内であった。感染経路は、「接触感染」が1件で、「飛沫・飛沫核感染」が2件、「院内感染」が1件で、1件は「不明」であった。

水痘(入院例) 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第18週 (5月)	長崎市	30歳代 男性	発熱、発疹、肺炎	飛沫・飛沫核感染 (詳細不明)	県内

水痘（入院例） 届出一覧 つづき

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第39週 (9月)	県央	30歳代 男性	発熱、発疹	接触感染 (初診の2週間前に 実子が水痘に罹患)	県内
第42週 (10月)	県央	60歳代 男性	発熱、発疹	飛沫・飛沫核感染 (不詳)	国内
第49週 (12月)	県央	60歳代 女性	発熱、発疹	感染経路不明	県内
第50週 (12月)	佐世保市	50歳代 男性	発熱、発疹、膿痂疹、他疾患入院中の発症	院内感染 (感染後気質化肺炎)	県内

⑩ 梅毒

梅毒トレポネーマの感染によって生じる性感染症である。感染者との粘膜の接触を伴う性行為感染や妊婦の胎盤を通じて胎児に感染する経路がある。早期顕症梅毒・I期では、感染局所に初期硬結や硬性下疳、無痛性の鼠径部リンパ節腫脹がみられ、早期顕症梅毒・II期では、皮膚や粘膜に梅毒性バラ疹や丘疹性梅毒疹、扁平コンジローマなどの特有な発疹が見られる。晩期顕症梅毒としてゴム腫、梅毒によると考えられる心血管症状、神経症状、眼症状などが認められることがある。先天梅毒では、梅毒疹、骨軟骨炎など早期先天梅毒の症状を呈する症例や学童期以後に Hutchinson 3 徴候（実質性角膜炎、内耳性難聴、Hutchinson 歯）などの症状を呈する症例がある。

2022年の届出は、「患者」が39件、「無症状病原体保有者」が19件の計58件あった（図1）。現行の感染症法が施行された1999年以降、最多の報告数であった。

性別は、「男性」が多く、年代別では20代が最も多かった（図2、3）。

類型別では、早期顕症梅毒・II期が最も多く、晩期顕症梅毒も3件報告があった（図4）。

感染地域は「県内」が31件、「県外」が9件、「国内（都道府県不明）」が3件、「国外」が1件、その他14件は「不明」と推定された。推定感染経路は、「不明」の5件を除き、全てが性的接触であった（図5）。性的接触のうち、13件（22.4%）に「性風俗産業の利用歴」があった。

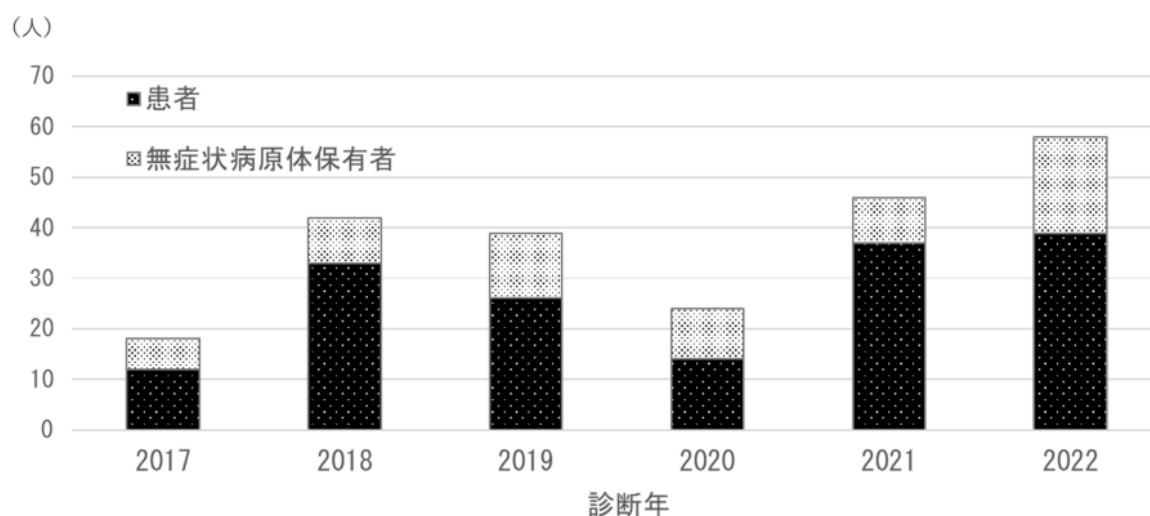


図1 梅毒 類型別患者報告数推移

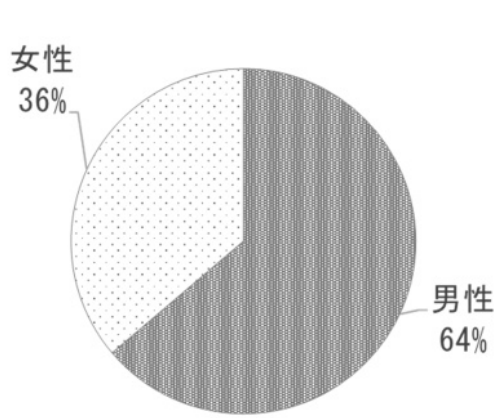


図2 梅毒 性別割合

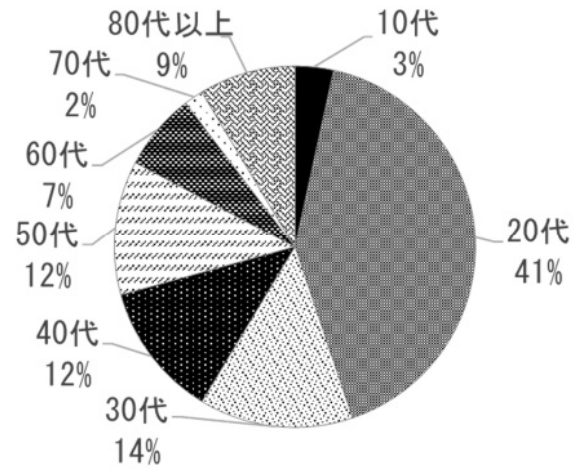


図3 梅毒 年代別割合

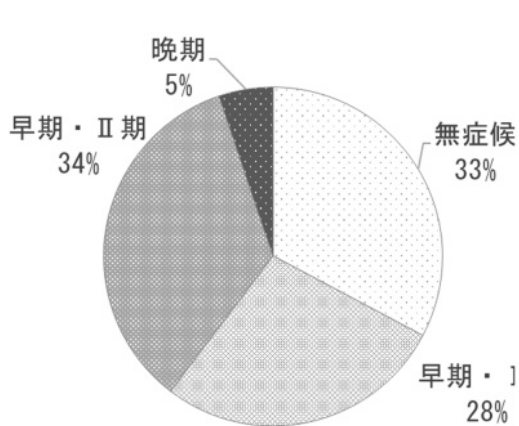


図4 梅毒 類型別割合

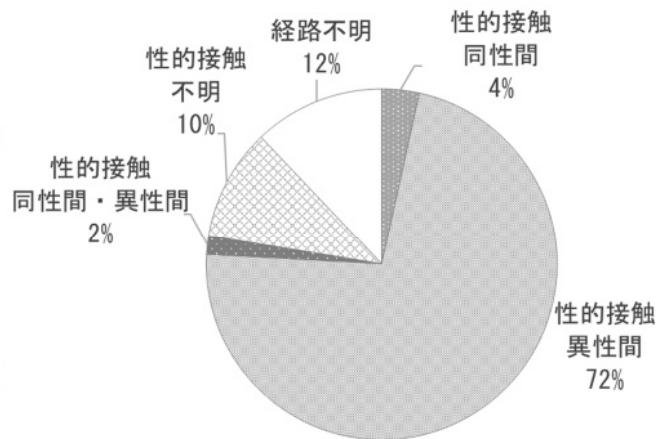


図5 梅毒 推定感染経路別割合

⑪ 播種性クリプトコックス症

*Cryptococcus*属真菌による感染症で、ヒト-ヒト感染はなく、土壌など環境中の真菌の吸引により経気道感染する他、皮膚の創傷部位からの感染も起こりうる。糖尿病やHIV感染、ステロイド剤・免疫抑制剤投与などによる免疫不全状態がリスク要因となるため、基礎疾患の有無は重要な情報となる。呼吸器や皮膚の感染部位から中枢神経系あるいは全身に播種した場合を、播種性クリプトコックス症といい、髄液、血液などの通常無菌的な臨床検体から検出されるか脳脊髄液のクリプトコックス莢膜抗原が陽性となった場合、法に基づく届出対象となる。

2022年は3件の届出があった。感染原因・経路は、2件は「免疫不全」に該当し、1件は「不明」であった。

播種性クリプトコックス症 届出一覧

診断週(月)	管轄保健所	年齢性別	症状	推定感染経路	推定感染地域
第1週(1月)	長崎市	70歳代男性	肺クリプトコックス症	不明	県内
第46週(11月)	長崎市	70歳代女性	頭痛、発熱	免疫不全(多発性骨髄腫の診療中)	県内
〃	長崎市	70歳代男性	発熱、中枢神経系病変	免疫不全(HTLV-Ⅰキャリア)	県内

⑭ 破傷風

破傷風は、破傷風菌が外傷部位などから組織内に侵入し、嫌気的な環境下で増殖した結果産生される破傷風毒素により、神経刺激伝達障害を起こす。感染巣近傍の筋肉のこわばり、顎から頸部のこわばり、開口障害、四肢の強直性痙攣、呼吸困難（痙攣性）、刺激に対する興奮性の亢進、反弓緊張（opisthotonus）などの症状が出現する。

2022年の届出は、5月に1件であった。患者は筋肉のこわばり、開口障害など破傷風の典型的な症状が認められた。推定感染地域は県内で、感染原因・感染経路は、針等の鋭利なものの刺入による感染および創傷感染であった。聞き取り調査の結果ワクチン接種歴は不明であった。

破傷風 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第20週 (5月)	上五島	70歳代 男性	筋肉のこわばり、開口障害、 嚥下障害、強直性痙攣	針等の鋭利なもの の刺入による感 染、創傷感染(畑で 転倒し左上肢受傷)	県内

2022年 感染症週報（全数）推移表 長崎県

週	期 間	狂犬病	コクシジオイデス症	サル痘	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る）	腎症候性出血熱	西部ウマ脳炎	ダニ媒介脳炎	炭疽	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	東部ウマ脳炎	鳥インフルエンザ	ニパウイルス感染症	日本紅斑熱	日本脳炎	ハンタウイルス肺症候群	Bウイルス病	鼻疽	ペネズエラウマ脳炎	ヘンドラウイルス感染症	発疹チフス	ボツリヌス症	マラリア	野兔病	ライム病
1	22.1.3-22.1.9																											
2	22.1.10-22.1.16																											
3	22.1.17-22.1.23																											
4	22.1.24-22.1.30					1																						
5	22.1.31-22.2.6																											
6	22.2.7-22.2.13																											
7	22.2.14-22.2.20																											
8	22.2.21-22.2.27																											
9	22.2.28-22.3.6																											
10	22.3.7-22.3.13																											
11	22.3.14-22.3.20																											
12	22.3.21-22.3.27																											
13	22.3.28-22.4.3					1																						
14	22.4.4-22.4.10																											
15	22.4.11-22.4.17					1												1										
16	22.4.18-22.4.24																											
17	22.4.25-22.5.1																											
18	22.5.2-22.5.8																											
19	22.5.9-22.5.15																	1										
20	22.5.16-22.5.22																											
21	22.5.23-22.5.29																											
22	22.5.30-22.6.5																											
23	22.6.6-22.6.12					1												1										
24	22.6.13-22.6.19																											
25	22.6.20-22.6.26																											
26	22.6.27-22.7.3																											
27	22.7.4-22.7.10																											
28	22.7.11-22.7.17																											
29	22.7.18-22.7.24																											
30	22.7.25-22.7.31					1																						
31	22.8.1-22.8.7																											
32	22.8.8-22.8.14					3																						
33	22.8.15-22.8.21																											
34	22.8.22-22.8.28																											
35	22.8.29-22.9.4					1												1										
36	22.9.5-22.9.11																											
37	22.9.12-22.9.18																	1										
38	22.9.19-22.9.25																											
39	22.9.26-22.10.2					1												5										
40	22.10.3-22.10.9																	2										
41	22.10.10-22.10.16																	2										
42	22.10.17-22.10.23																	1										
43	22.10.24-22.10.30					1												4										
44	22.10.31-22.11.6					1						1						2										
45	22.11.7-22.11.13																	1										
46	22.11.14-22.11.20					1						2																
47	22.11.21-22.11.27											3																
48	22.11.28-22.12.4																											
49	22.12.5-22.12.11																											
50	22.12.12-22.12.18											1																
51	22.12.19-22.12.25																											
52	22.12.26-23.1.1																											
	合 計	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2022年 感染症週報（全数）推移表 長崎県

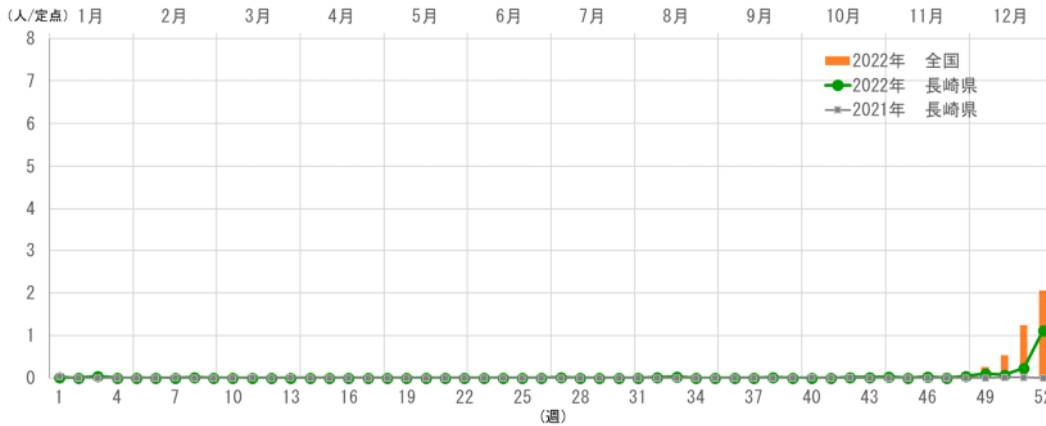
週	期 間	リッサウイルス感染症	リフトバレー熱	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	ロッキー山紅斑熱	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（E型肝炎およびA型肝炎を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	クリプトスポリジウム症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	水痘（患者が入院を要するものと認められるものに限る）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	百日咳	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
1	22.1.3-22.1.9																															
2	22.1.10-22.1.16																															
3	22.1.17-22.1.23																															
4	22.1.24-22.1.30																															
5	22.1.31-22.2.6																															
6	22.2.7-22.2.13																															
7	22.2.14-22.2.20																															
8	22.2.21-22.2.27																															
9	22.2.28-22.3.6																															
10	22.3.7-22.3.13																															
11	22.3.14-22.3.20																															
12	22.3.21-22.3.27																															
13	22.3.28-22.4.3																															
14	22.4.4-22.4.10																															
15	22.4.11-22.4.17																															
16	22.4.18-22.4.24																															
17	22.4.25-22.5.1																															
18	22.5.2-22.5.8																															
19	22.5.9-22.5.15																															
20	22.5.16-22.5.22																															
21	22.5.23-22.5.29																															
22	22.5.30-22.6.5																															
23	22.6.6-22.6.12																															
24	22.6.13-22.6.19																															
25	22.6.20-22.6.26																															
26	22.6.27-22.7.3																															
27	22.7.4-22.7.10																															
28	22.7.11-22.7.17																															
29	22.7.18-22.7.24																															
30	22.7.25-22.7.31																															
31	22.8.1-22.8.7																															
32	22.8.8-22.8.14																															
33	22.8.15-22.8.21																															
34	22.8.22-22.8.28																															
35	22.8.29-22.9.4																															
36	22.9.5-22.9.11																															
37	22.9.12-22.9.18																															
38	22.9.19-22.9.25																															
39	22.9.26-22.10.2																															
40	22.10.3-22.10.9																															
41	22.10.10-22.10.16																															
42	22.10.17-22.10.23																															
43	22.10.24-22.10.30																															
44	22.10.31-22.11.6																															
45	22.11.7-22.11.13																															
46	22.11.14-22.11.20																															
47	22.11.21-22.11.27																															
48	22.11.28-22.12.4																															
49	22.12.5-22.12.11																															
50	22.12.12-22.12.18																															
51	22.12.19-22.12.25																															
52	22.12.26-23.1.1																															
	合 計	0	0	0	16	2	0	2	0	35	2	2	0	3	7	2	0	2	0	12	5	0	58	3	1	0	0	0	0	0		

2 定点把握の対象感染症

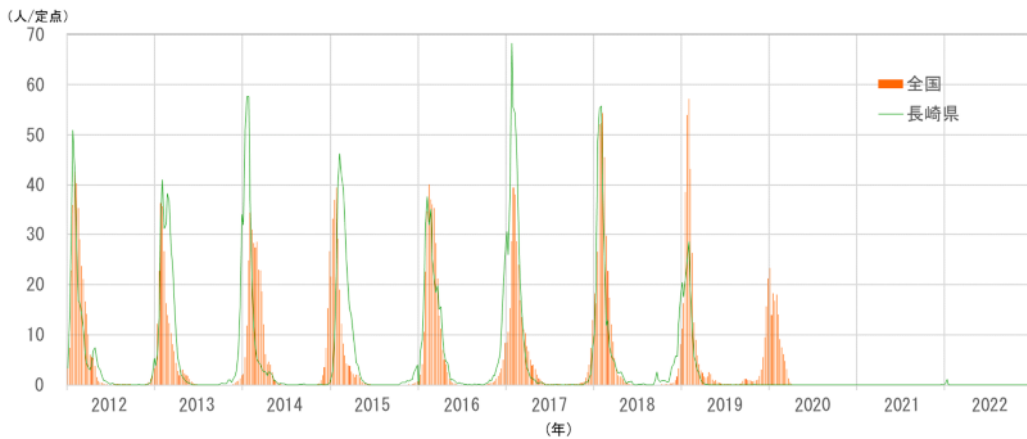
(1) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）

2022年の年間患者報告数は127人で、前年（10人）より増加した。2021/2022シーズンには県内、全国ともに、新型コロナウイルス感染症の流行の中で患者はほとんど報告されなかった。2022/2023シーズンには第48週から患者数が増加し、第52週に流行の目安となる「1.0」を超え、3年ぶりに流行期入りした。

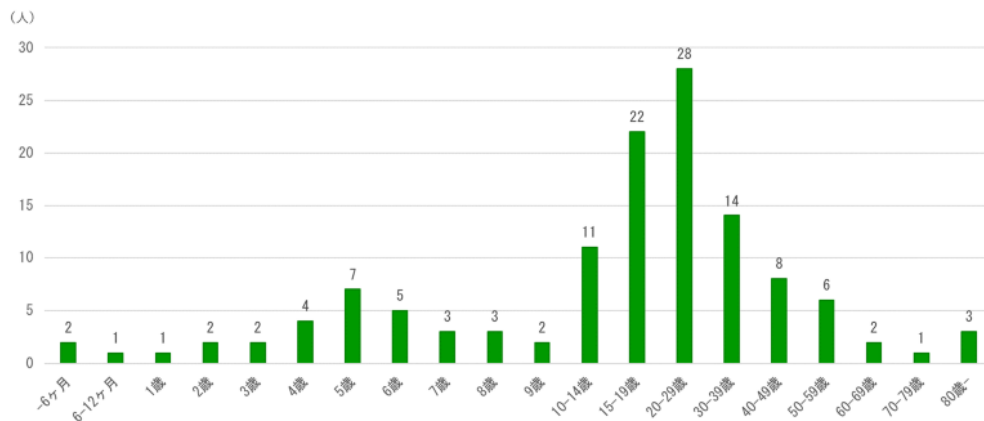
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移（2012年～2022年）



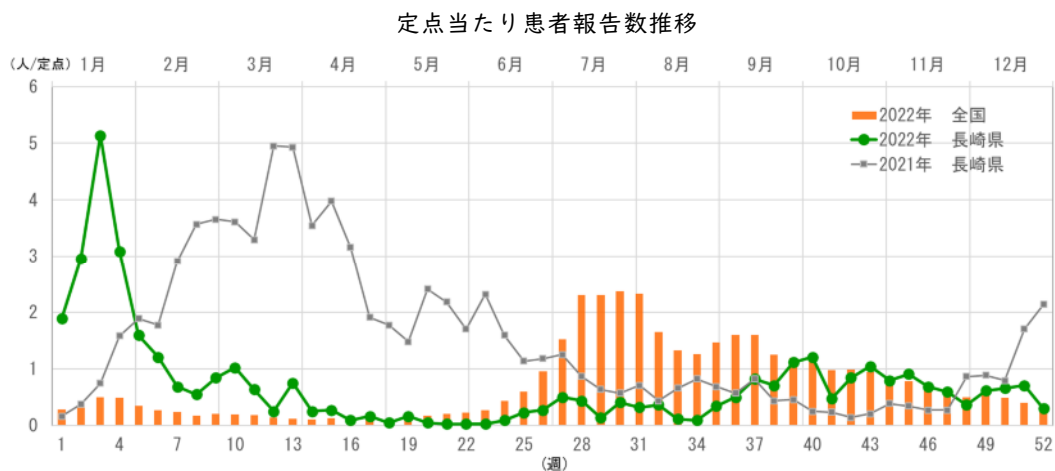
年齢階級別患者報告数（2022年）



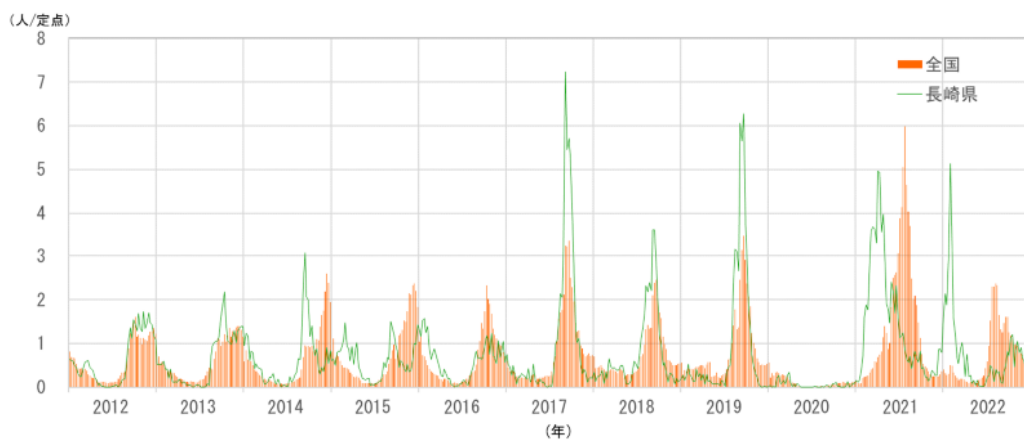
(2) RS ウイルス感染症

2022年の年間患者報告数は1,641人で、前年(3,481人)より減少した。
1月に患者数が増加し、全国とは異なる推移を示した。

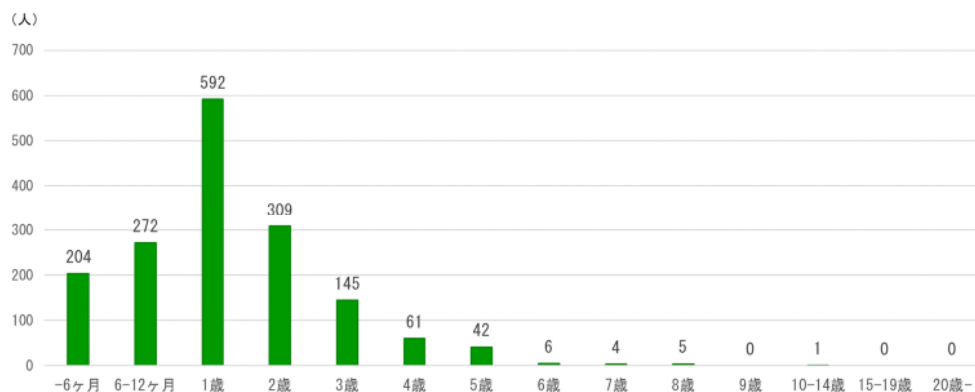
年齢階級別では、1歳が最も多かった。例年2歳以下で9割を占めるが、2022年は8割ほどで、3歳以上の患者割合が例年より高かった。



定点当たり患者報告数推移 (2012年～2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)

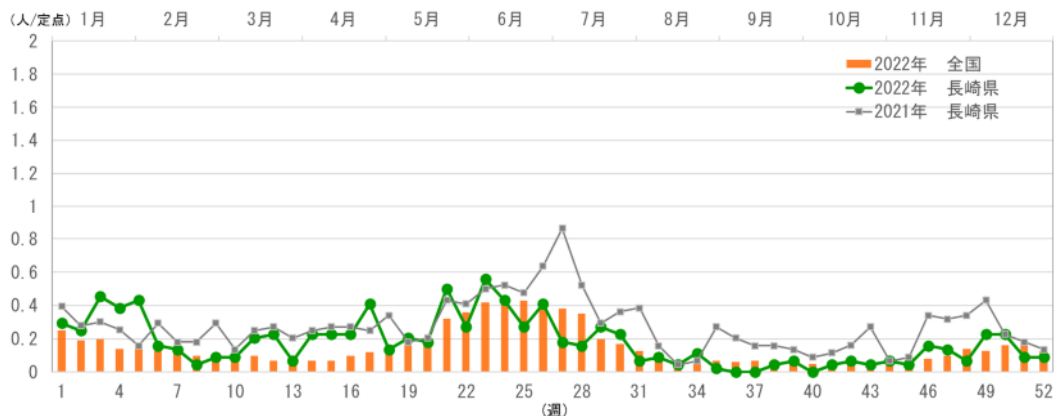


(3) 咽頭結膜熱

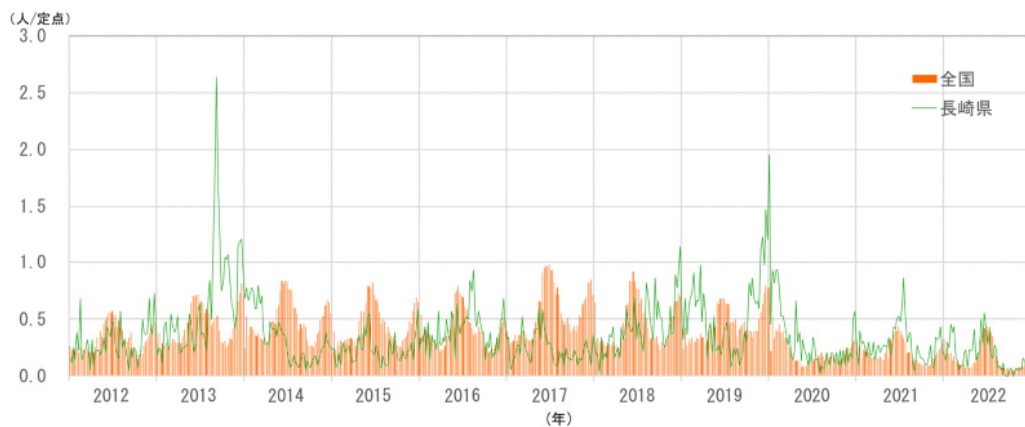
2022年の年間患者報告数は417人で、前年(631人)より減少した。5月から7月にかけて報告数の増加がみられたが、年間を通じて、警報レベル「3.0」を超えた週はなかった。

年齢階級別では、1歳が最も多く半数を占めた。

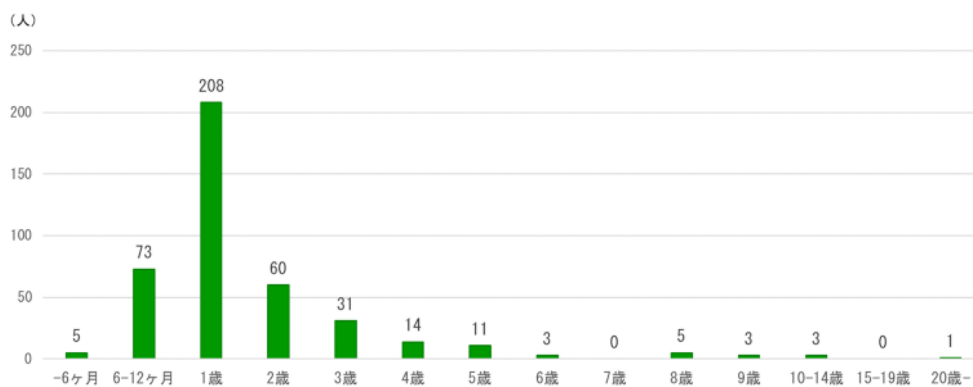
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年～2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)

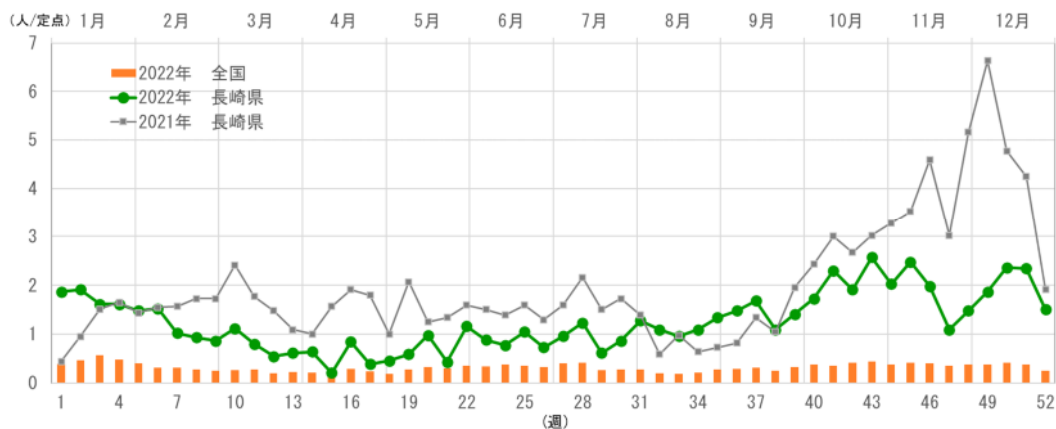


(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

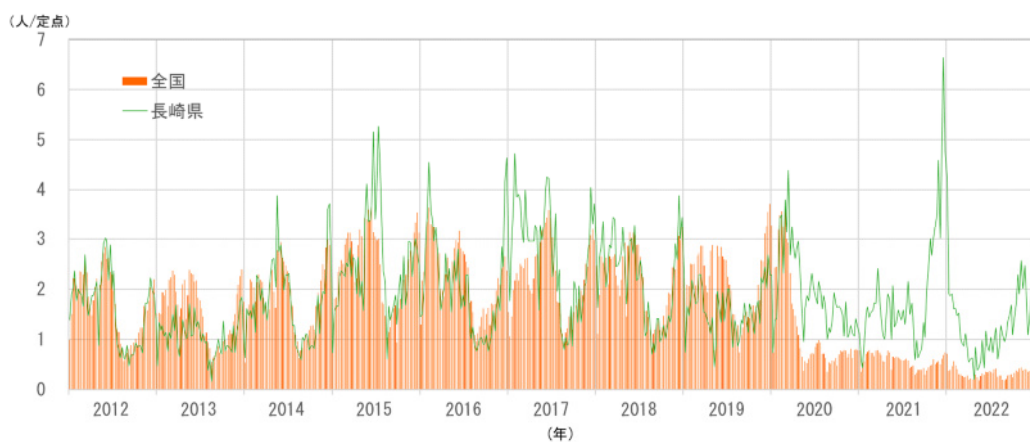
2022年の年間患者報告数は2,889人で、前年(4,536人)より減少した。2020年以降、年間を通して全国より高い値で推移している。特に10~12月に患者の増加がみられた。県南地区での局地的な流行が認められ、警報レベルが39週間続いた。

年齢階級別では、10-14歳が最も多かった。

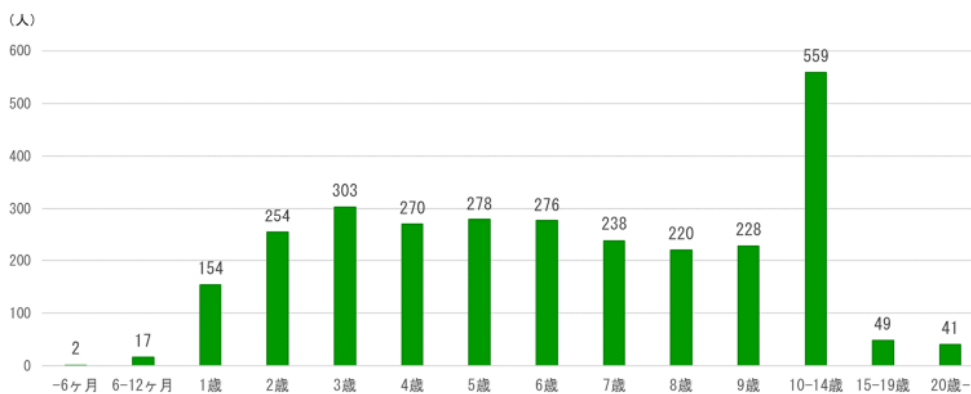
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)

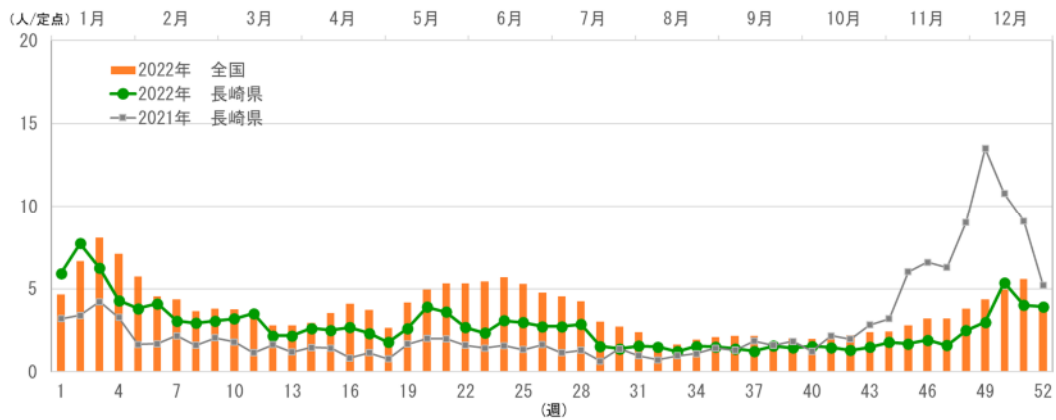


(5) 感染性胃腸炎

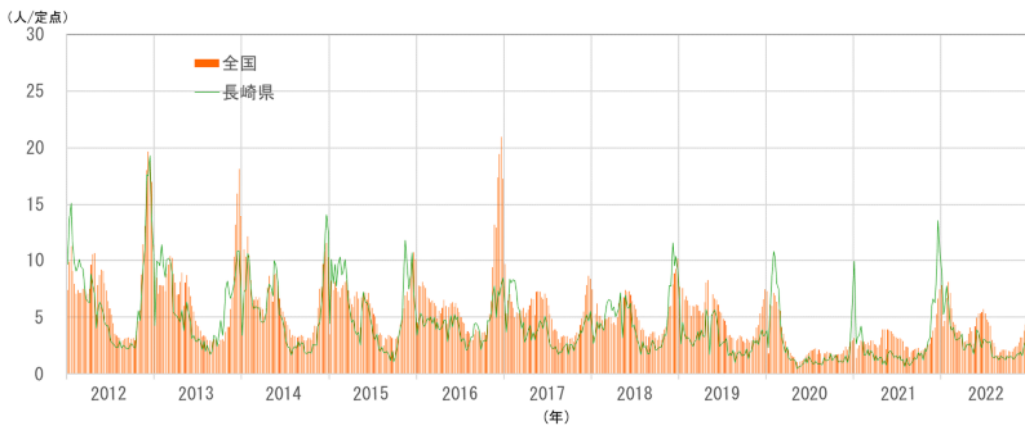
2022年の年間患者報告数は6,244人で、前年(6,257人)よりわずかに減少した。1月と12月に患者数が増加したが、年間を通じて大きなピークを認めず、警報レベル開始基準値の「20」を超えた週はなかった。

年齢階級別では、1歳が最も多く、5歳以下で全体の6割以上を占めた。

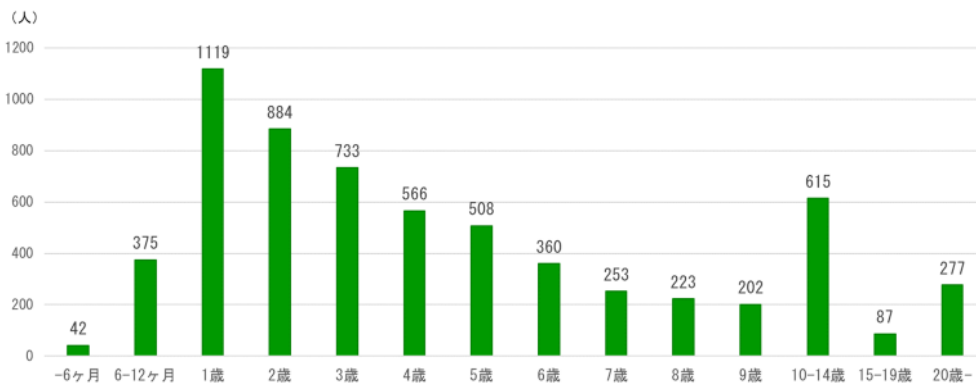
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)



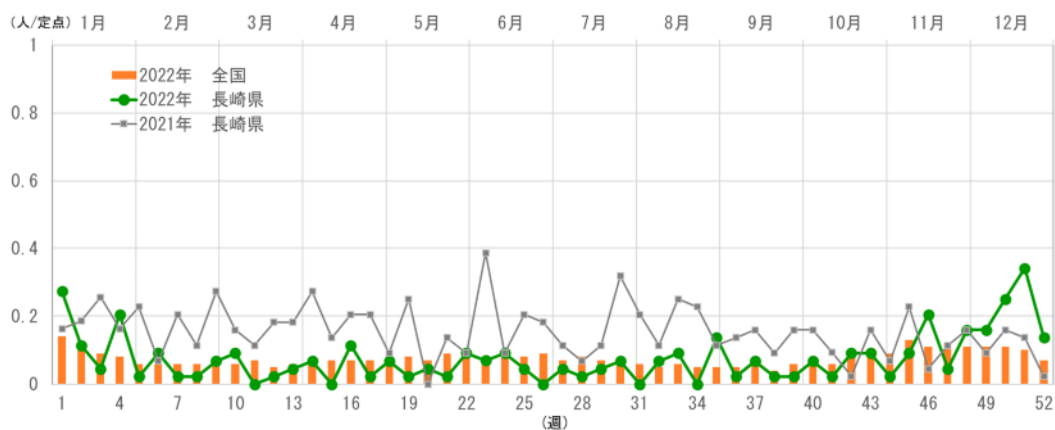
(6) 水痘

2022年の年間患者報告数は175人で、前年(354人)より減少した。県内、全国ともに大きな流行はなく、年間を通して低い値で推移した。

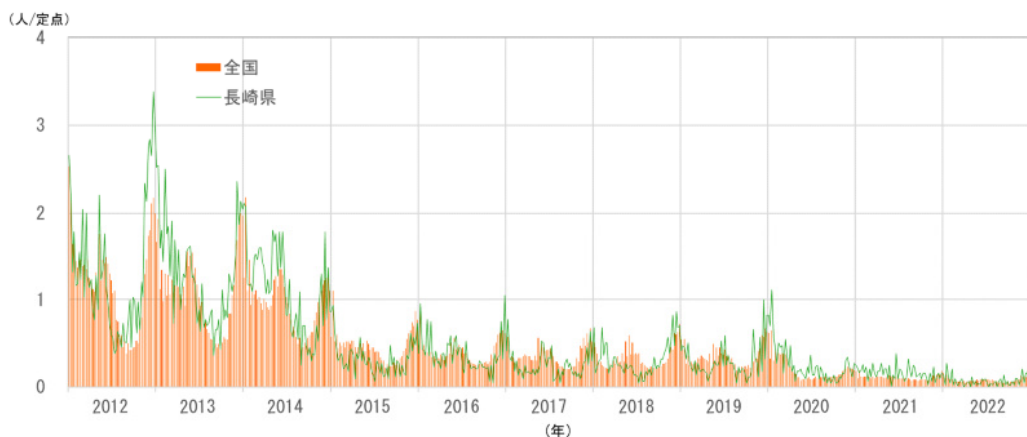
過去10年で比較すると、水痘ワクチンが2014年に定期予防接種に追加された翌年以降、年間患者数の減少傾向が顕著に認められる。

年齢階級別では、1歳および10～14歳が最も多かった。

定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年～2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)



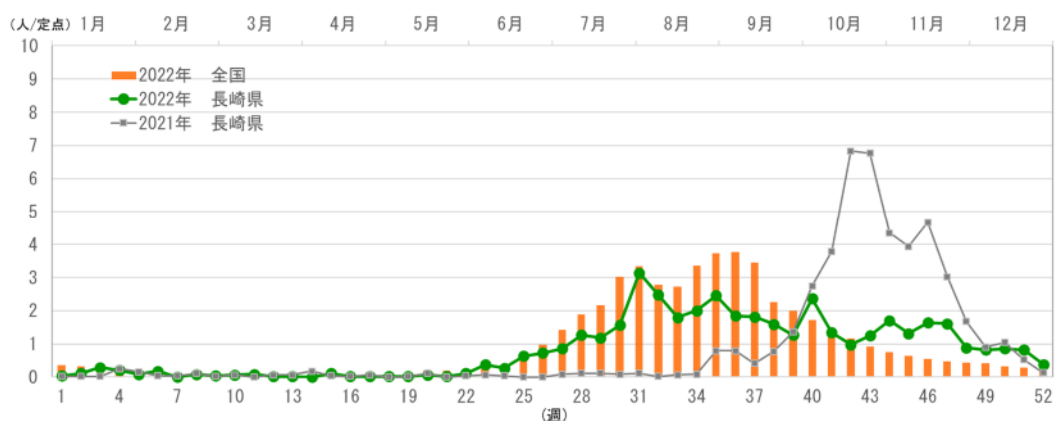
(7) 手足口病

2022年の年間患者報告数は1,890人で、前年(2,047人)より減少した。夏ごろに患者数が増加し、第31週にピーク「3.14」を迎えた。12月まで患者報告があったが、警報レベル基準値「6.0」を超えることはなかった。

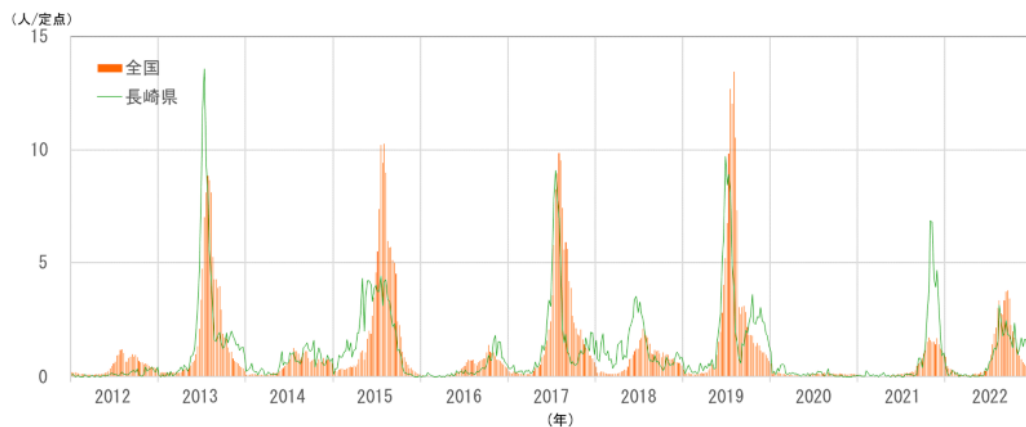
過去10年の推移を見ると、1年おきに警報レベル基準値を超える流行を示す傾向が認められる。

年齢階級別では、1歳が最も多かった。

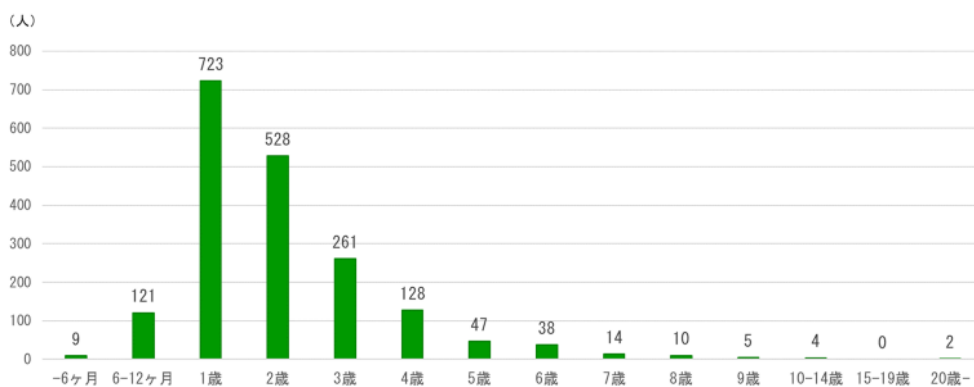
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)

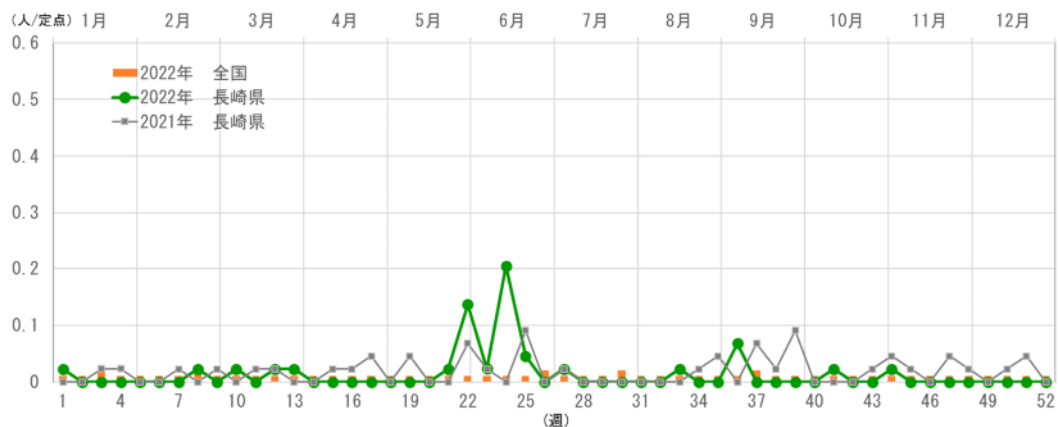


(8) 伝染性紅斑

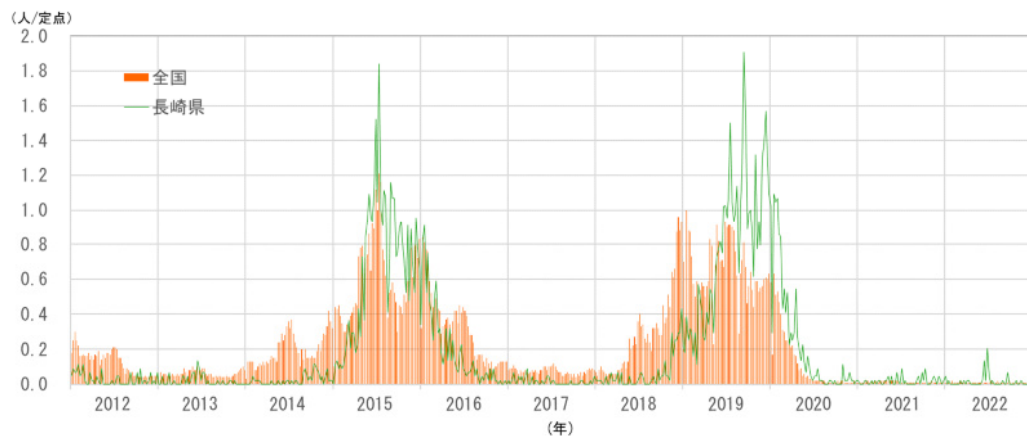
2022年の年間患者報告数は31人で、前年(42人)より減少した。県内、全国ともに年間を通して低い値で推移した。

年齢階級別では、1歳が最も多かった。

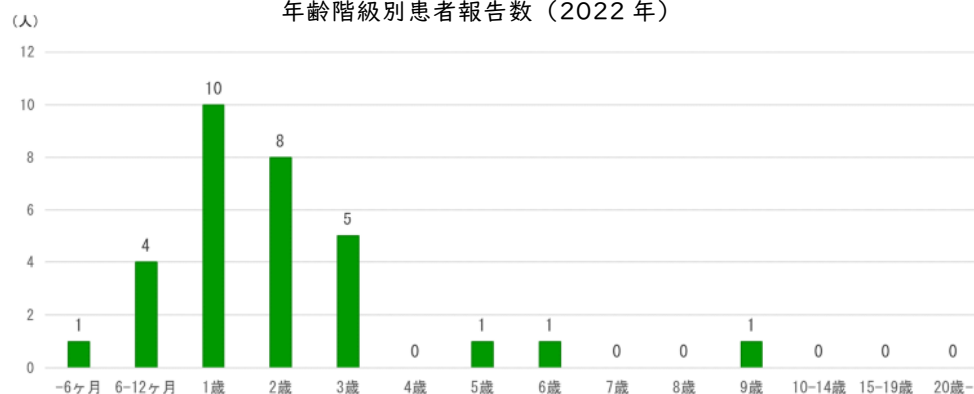
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)

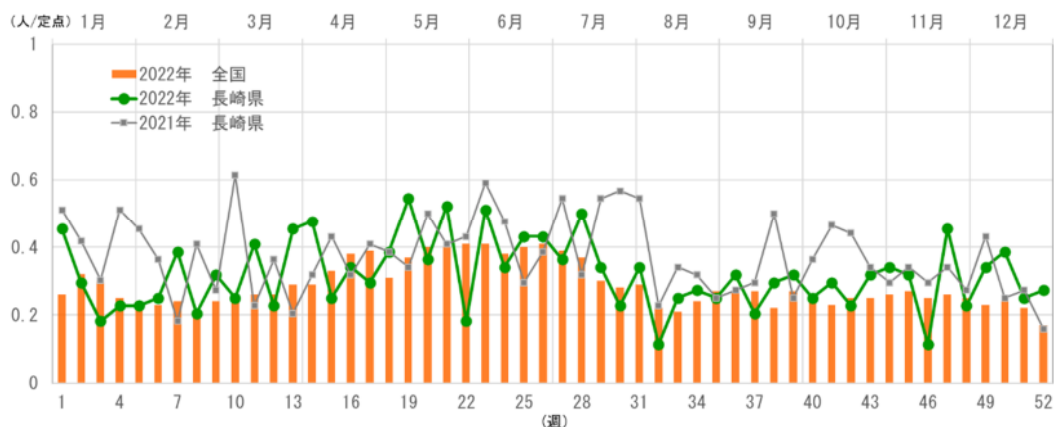


(9) 突発性発しん

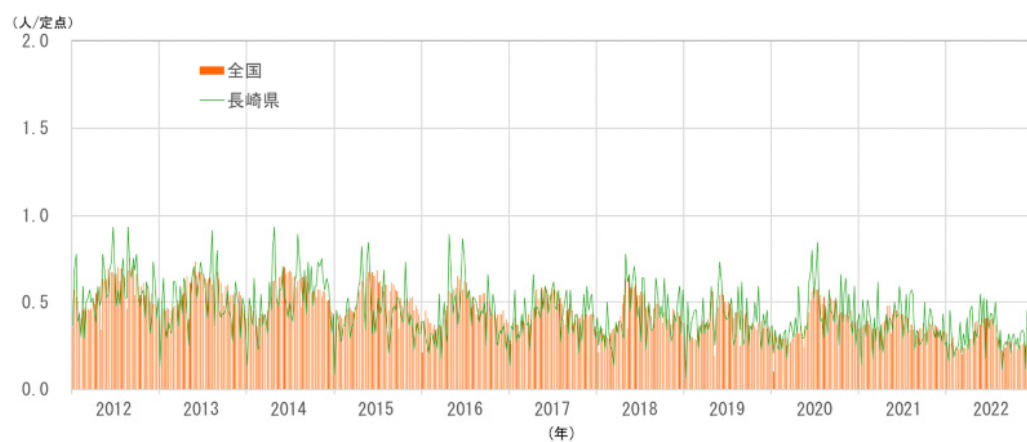
2022年の年間患者報告数は732人で、前年(850人)より減少した。年間を通じて増減を繰り返しながら推移した。

年齢階級別では、1歳が最も多く半数以上を占めた。

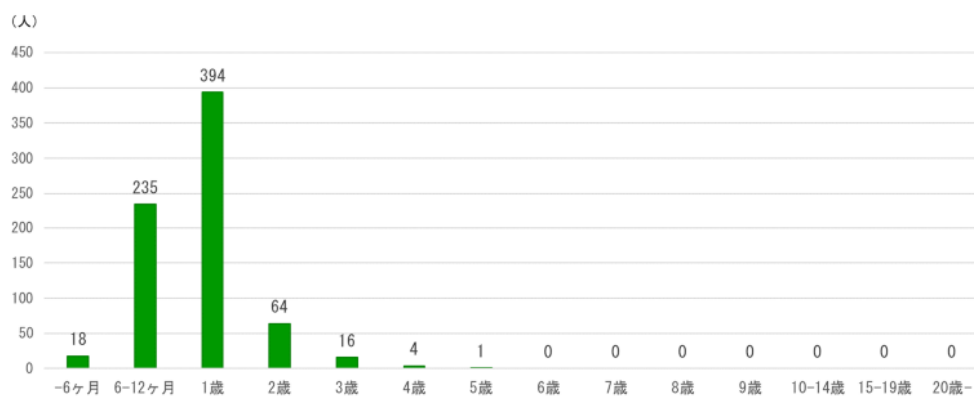
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年～2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)

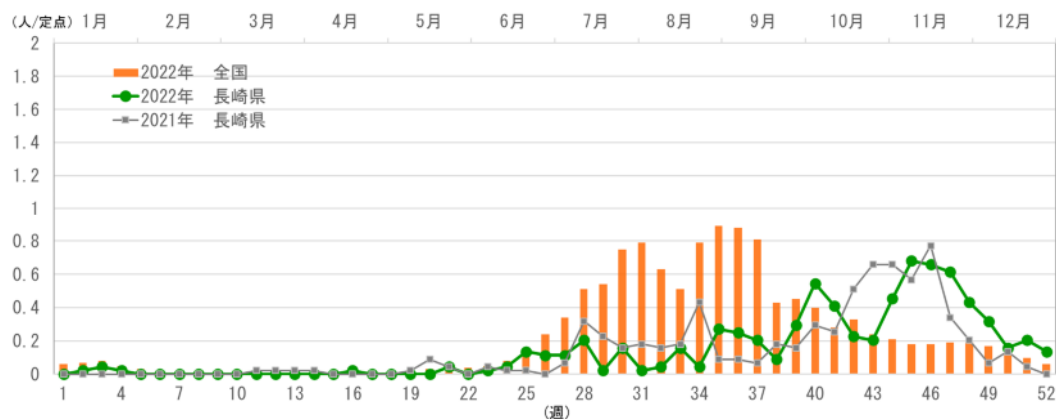


(10) ヘルパンギーナ

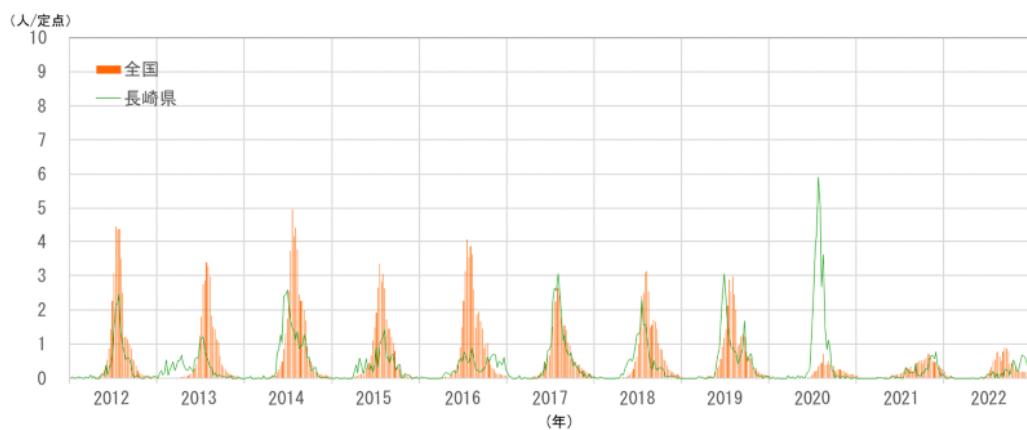
2022年の年間患者報告数は327人で、前年(315人)よりわずかに増加した。例年夏ごろに流行が認められるが、本年は前年と同様秋以降に患者数の増加が見られた。しかしながら、県内、全国とも大きな流行は認められなかった。

年齢階級別では、1歳が最も多く、3歳以下で8割以上を占めた。

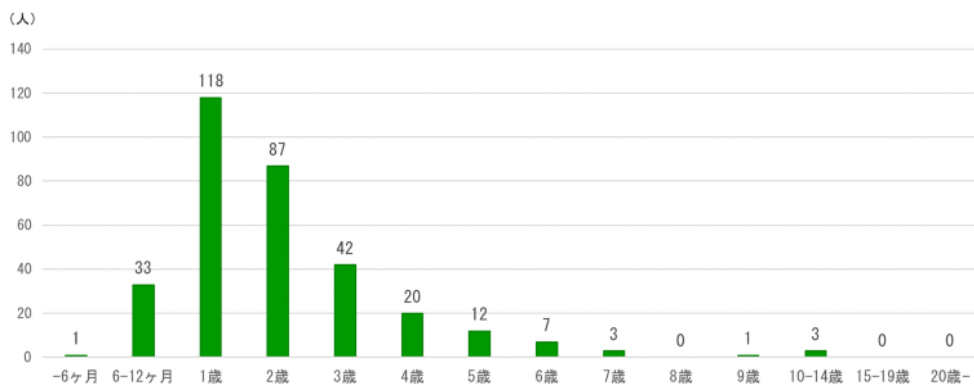
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)

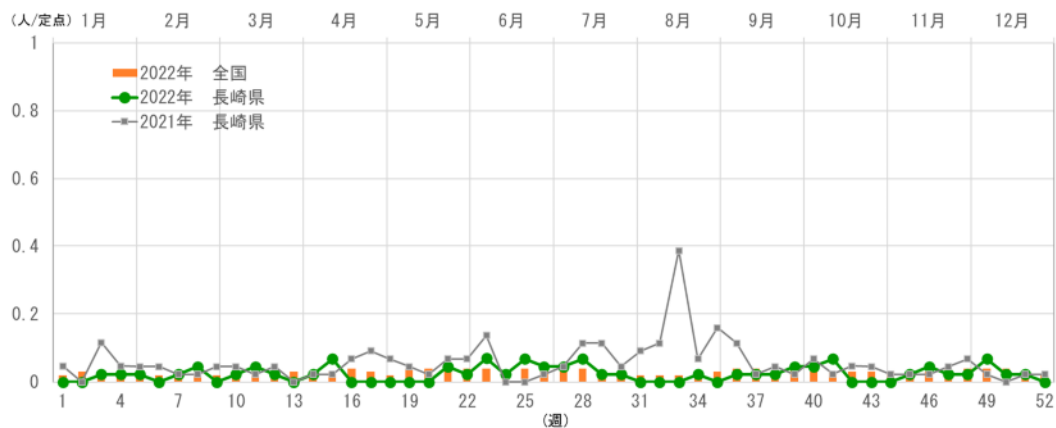


(11) 流行性耳下腺炎

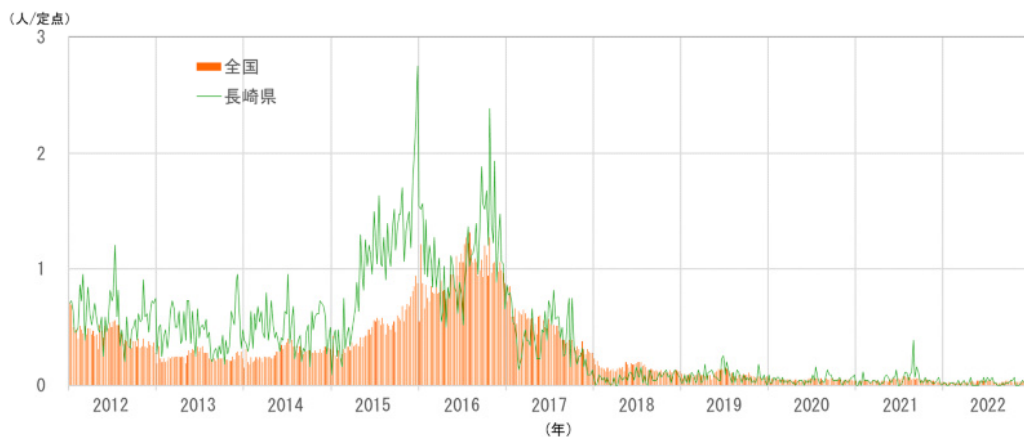
2022年の年間患者報告数は54人で、前年(128人)より減少した。年間を通じて概ね全国と同様、低い値で推移した。

年齢階級別では、1歳から10~14歳までどの階級でも患者の報告があった。

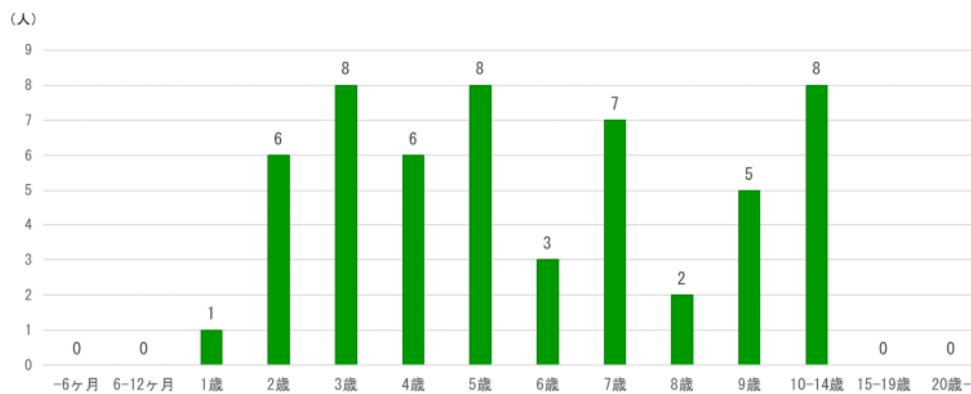
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)



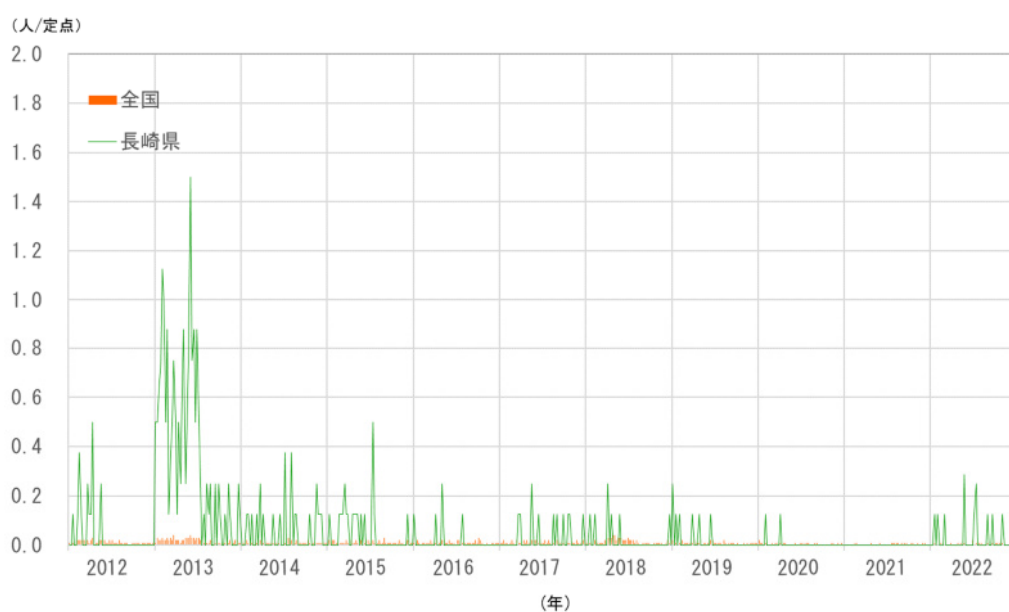
(12) 急性出血性結膜炎

2022年の年間患者報告数は11人で、前年(0人)より増加した。全国も年間を通して0~0.01人という低い値で推移した。

定点当たり患者報告数推移



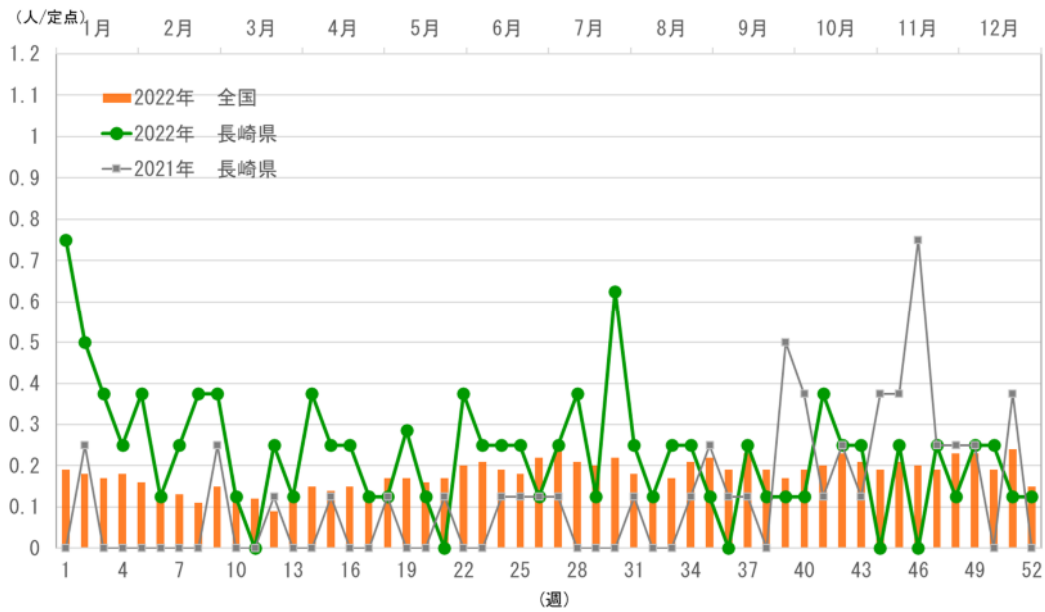
定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



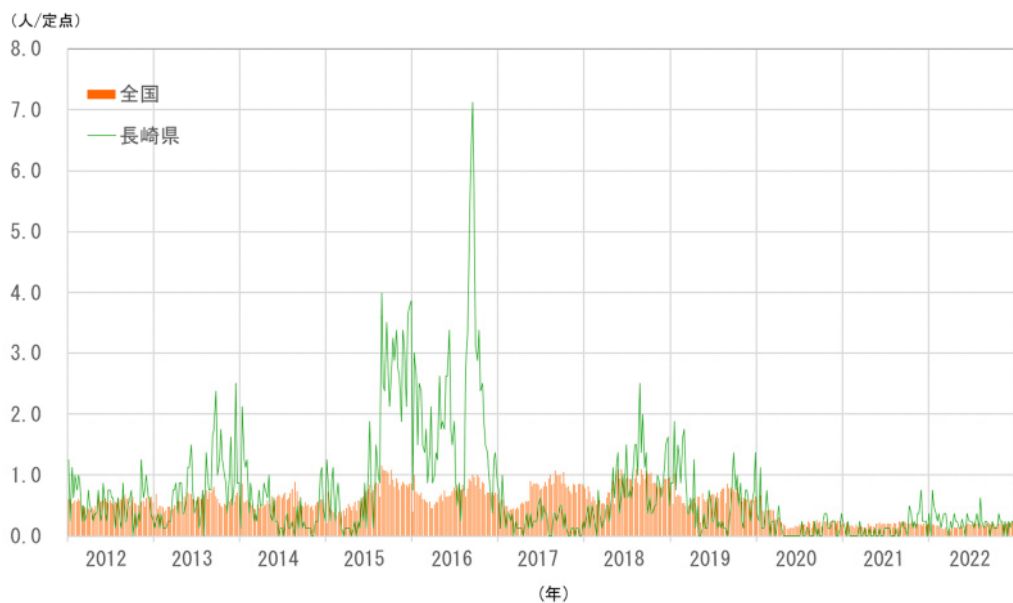
(13) 流行性角結膜炎

2022年の年間患者報告数は96人で、前年(50人)より増加した。1月に患者報告数が多かったが、年間を通して、低い値で推移した。

定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)

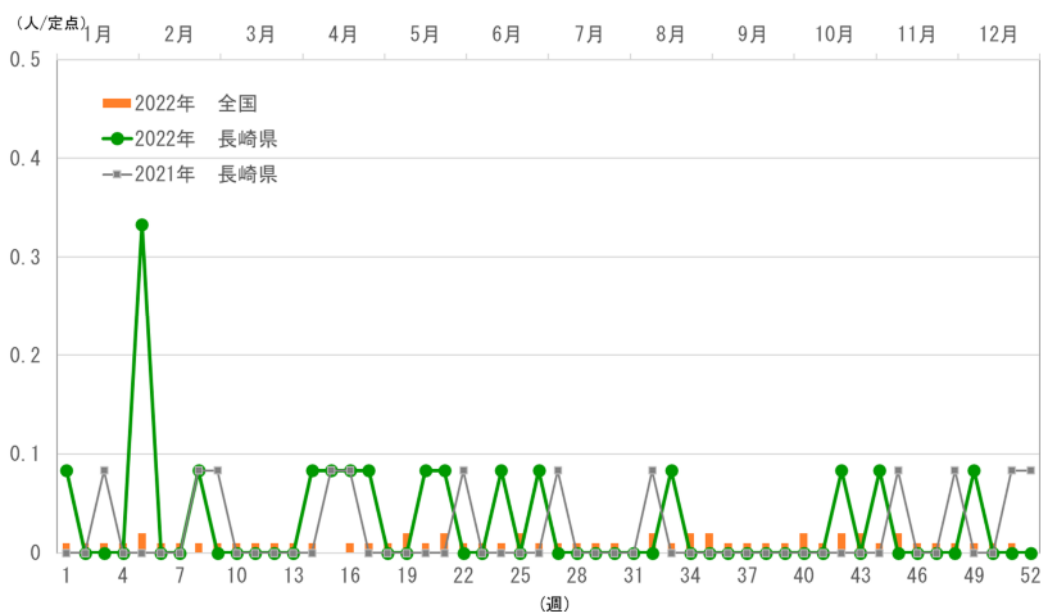


(14) 細菌性髄膜炎

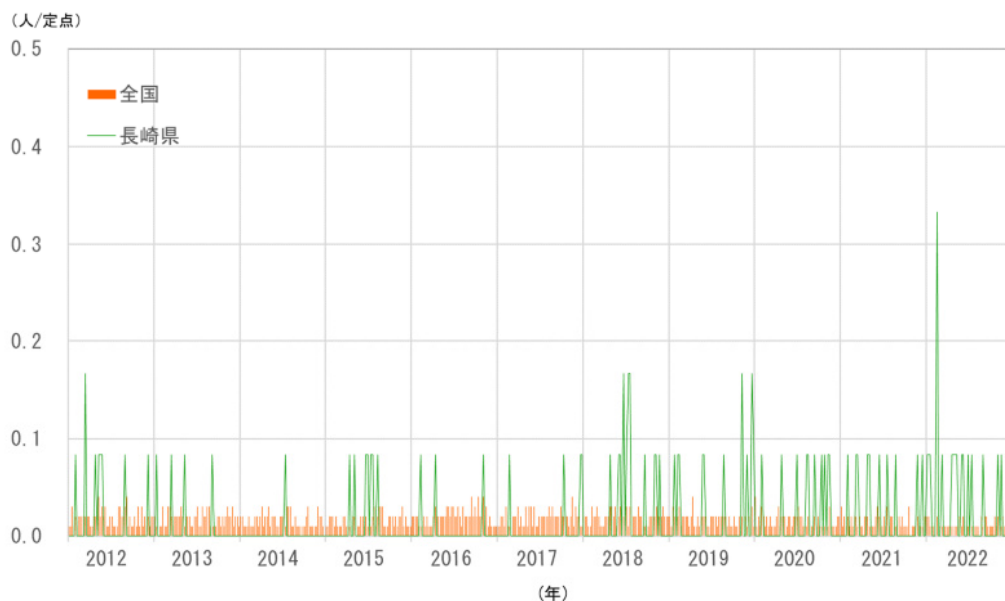
2022年の年間患者報告数は15人で、前年(12人)より増加した。検査結果として、「*Staphylococcus epidermidis*」が2件、その他「*Staphylococcus aureus*」、「*Klebsiella aerogenes*」、「*Enterobacter cloaca complex*」、「*Listeria monocytogenes*」、「*Streptococcus intermedius*」、「*Streptococcus agalactiae*」等が各1件報告された。

報告患者の年齢は、0～84歳であった。

定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年～2022年)

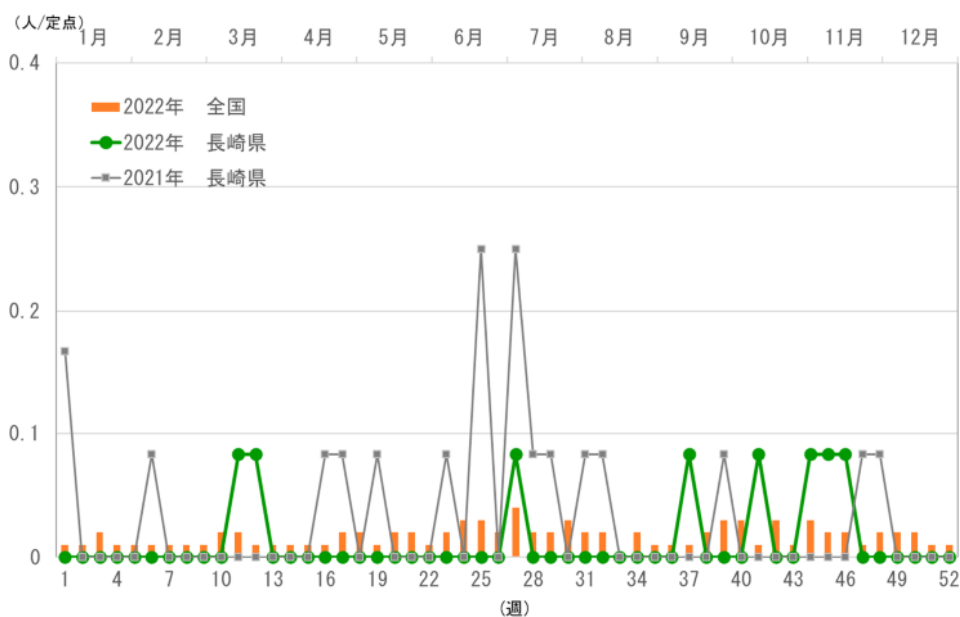


(15) 無菌性髄膜炎

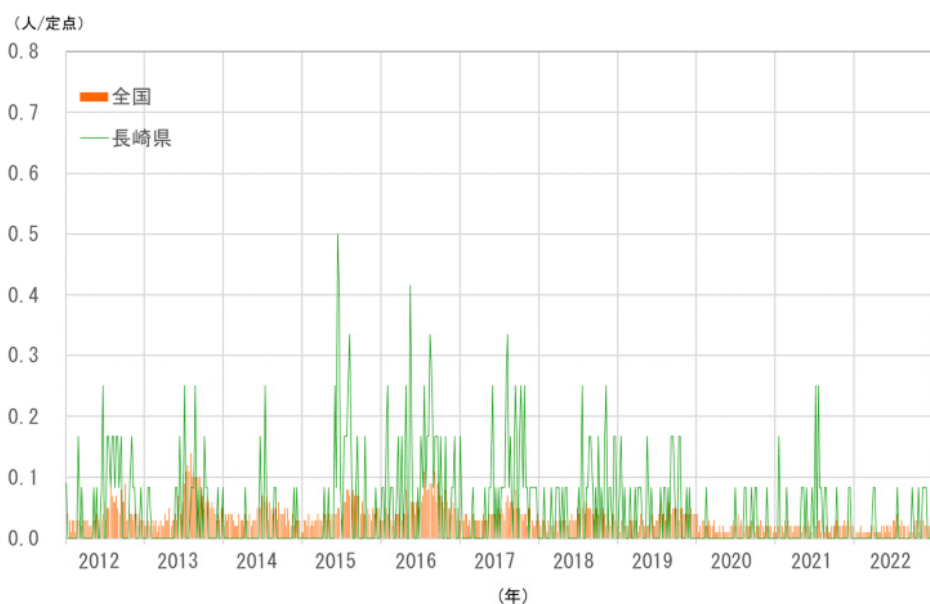
2022年の年間患者報告数は8人で、前年(20人)より減少した。本疾患の原因については、水痘・帯状疱疹ウイルスが2件、単純ヘルペスウイルスが1件検出され、その他5件については、検体から細菌が見出されないことによる「菌の不検出」であった。

報告のあった患者の年齢は、14～80歳であった。

定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年～2022年)

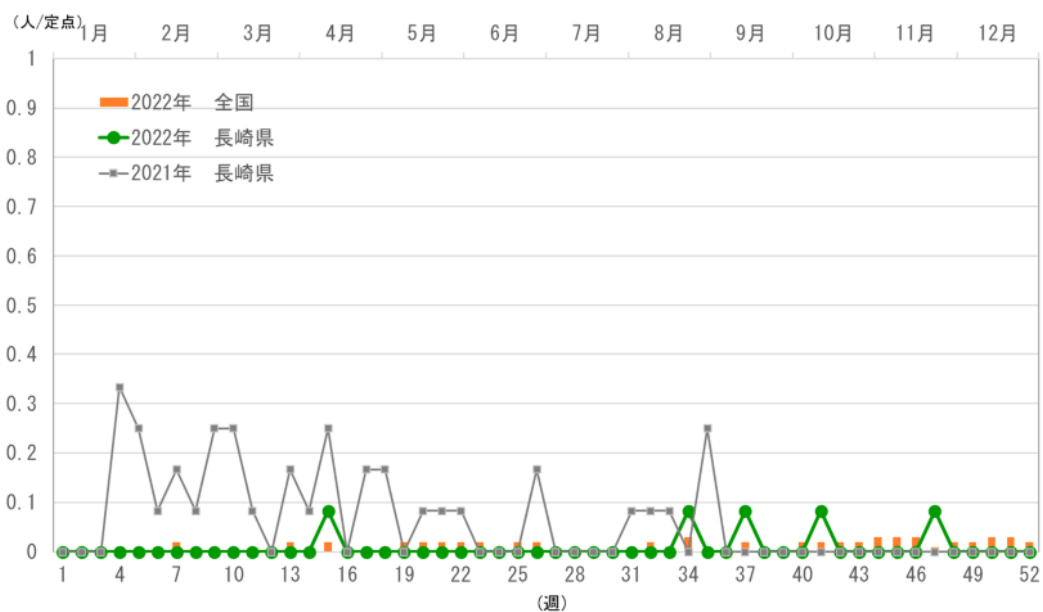


(16) マイコプラズマ肺炎

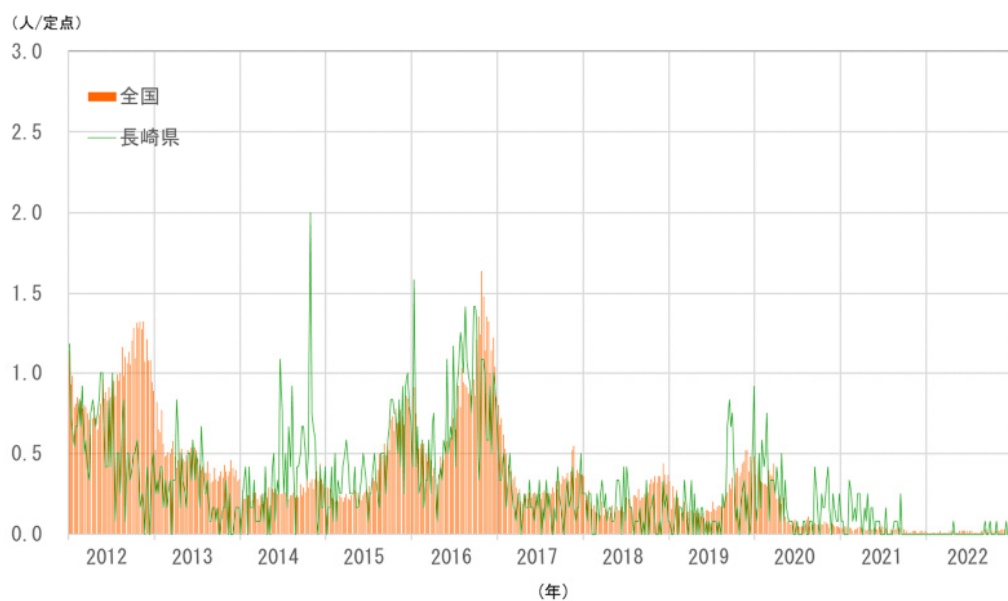
2022年の年間患者報告数は5人で、前年(39人)より減少した。2021年に引き続き、全国では年間を通じて低い値で推移した。

報告患者の年齢は、12~88歳であった。

定点当たり患者報告数推移



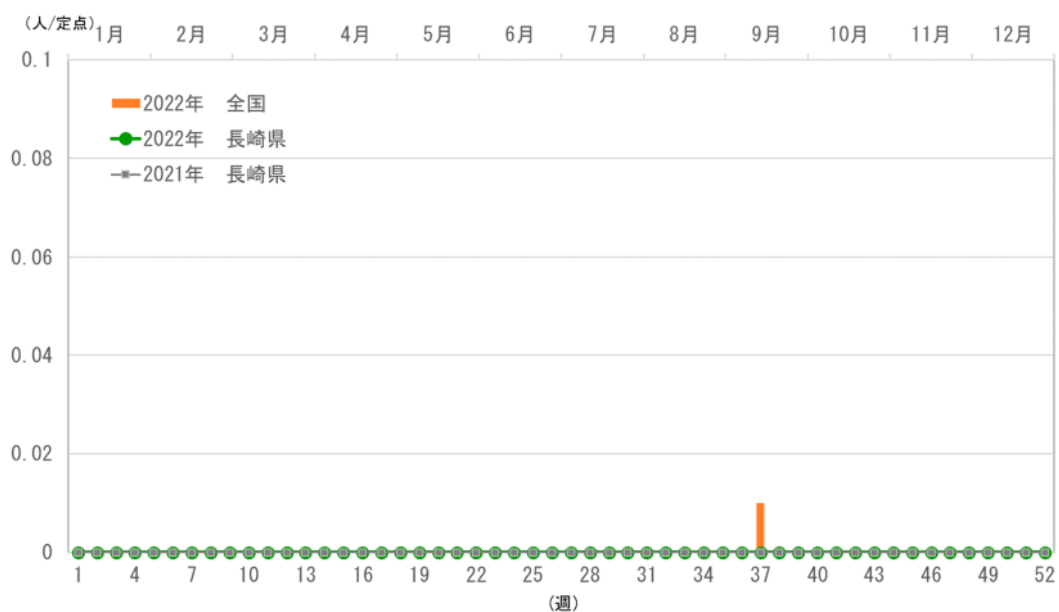
定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



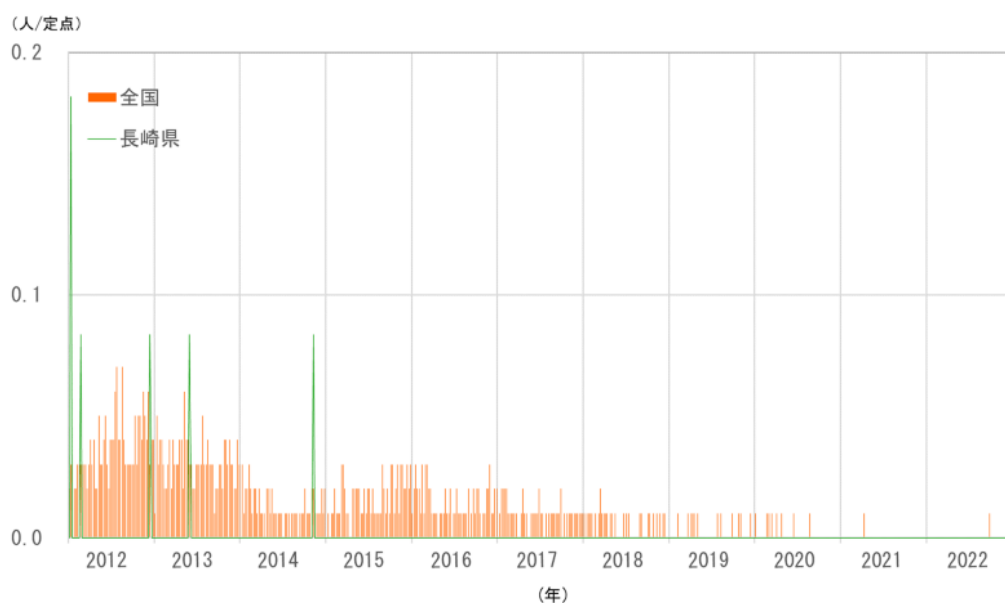
(17) クラミジア肺炎（オウム病は除く）

2022年は患者の報告はなかった。全国でも年間報告数は32人で、定点当たり患者数0~0.01人と低い値で推移した。2015年以降県内で患者は報告されていない。

定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移（2012年～2022年）

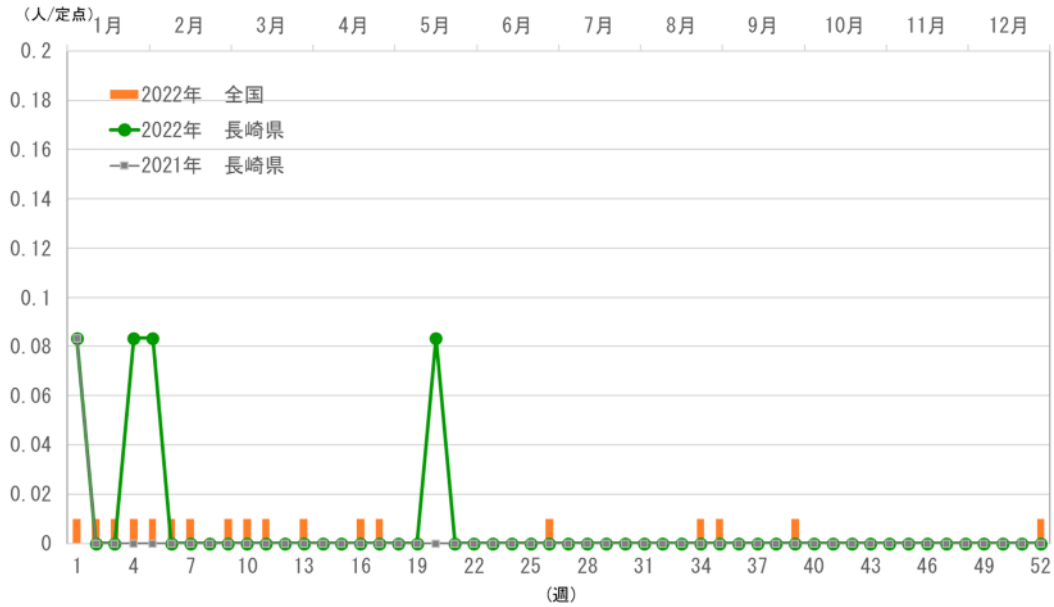


(18) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）

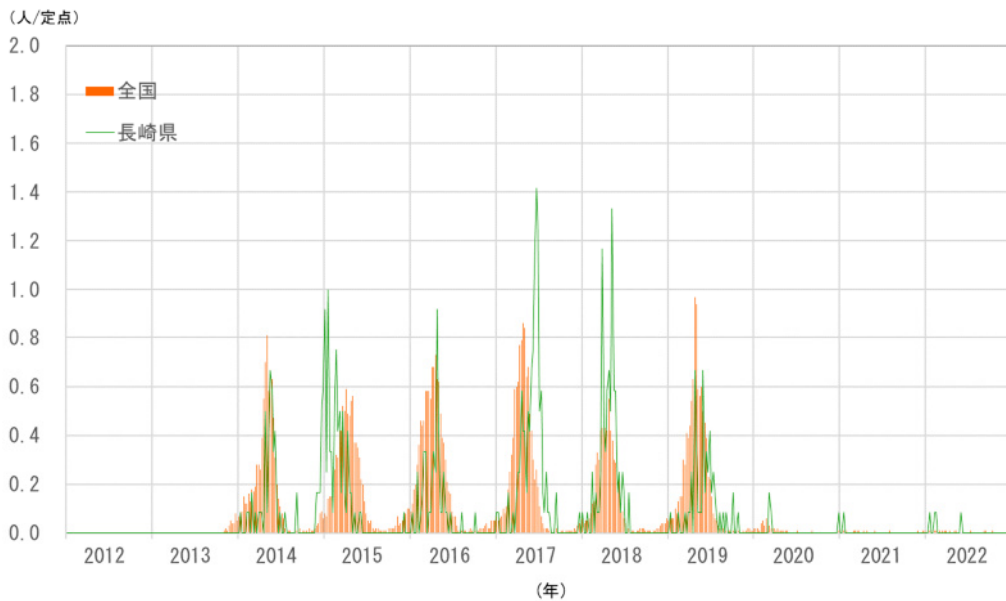
2022年の年間患者報告数は4人で、2014年に報告対象となって以降、最も報告数が少なかった前年（1人）より増加した。全国の年間患者報告数も98人で、前年よりわずかに増加した。

報告患者の年齢は、5～50歳であった。

定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移（2012年～2022年）

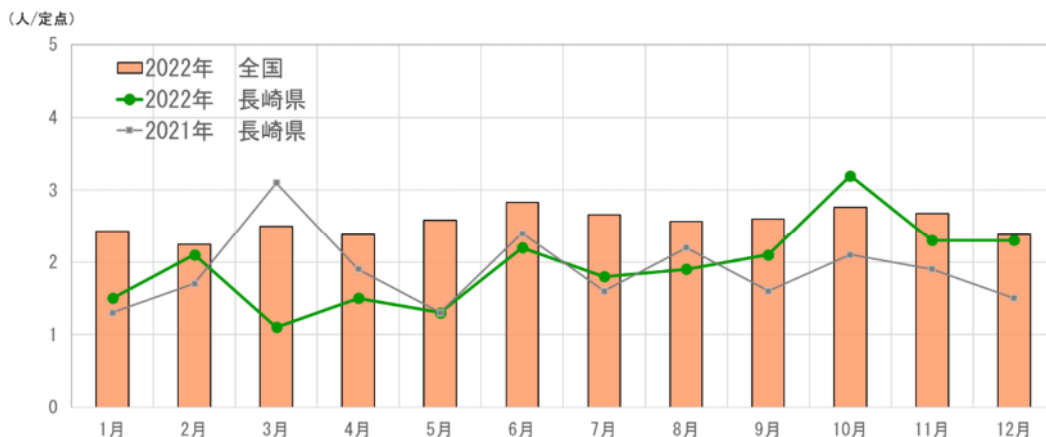


3 STD 定点報告の対象感染症

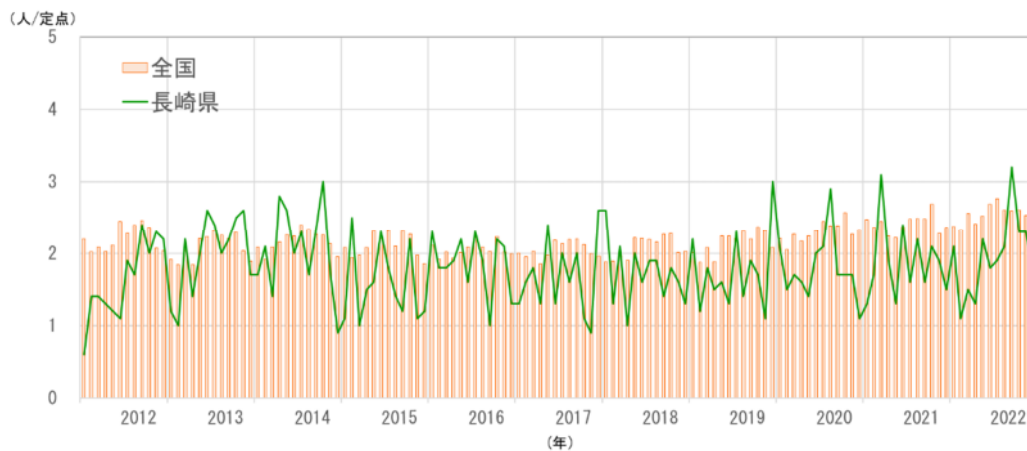
(1) 性器クラミジア感染症

2022年の年間患者報告数は235人で、前年(226人)より増加した。男女比は男性54.9%(129人)、女性45.1%(106人)と、やや男性の割合が多かった。年齢階級別では、20~24歳が最も多かった。

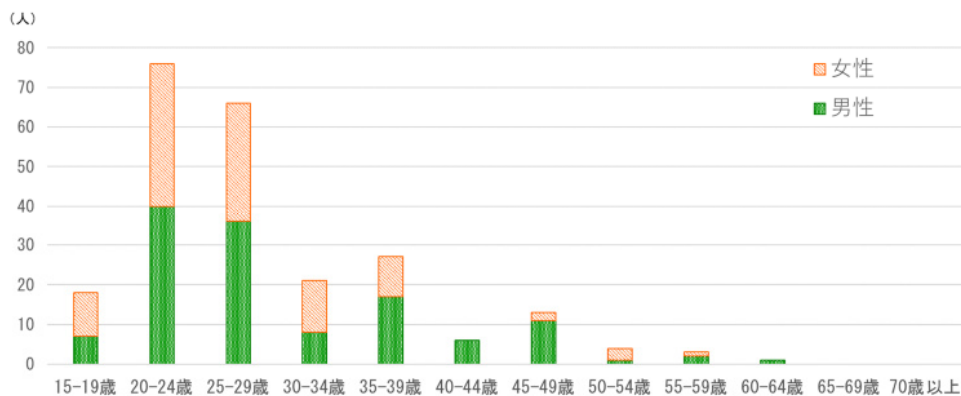
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



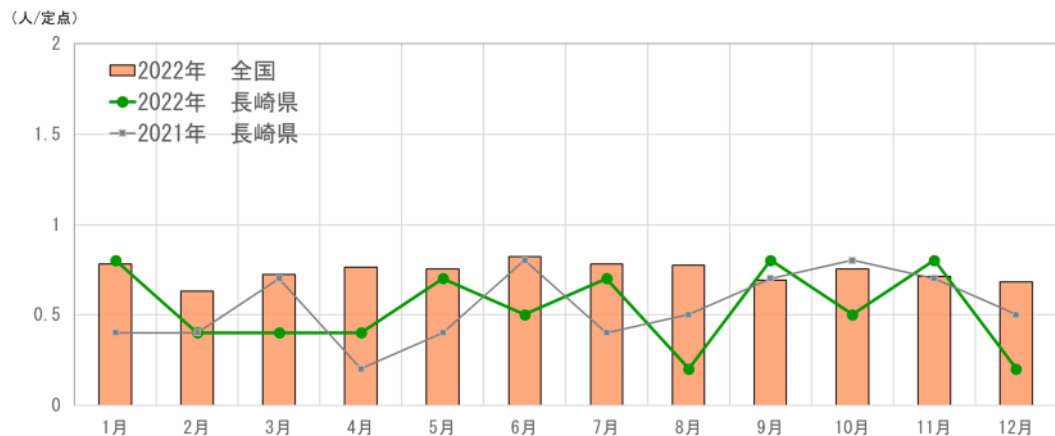
年齢階級別患者報告数 (2022年)



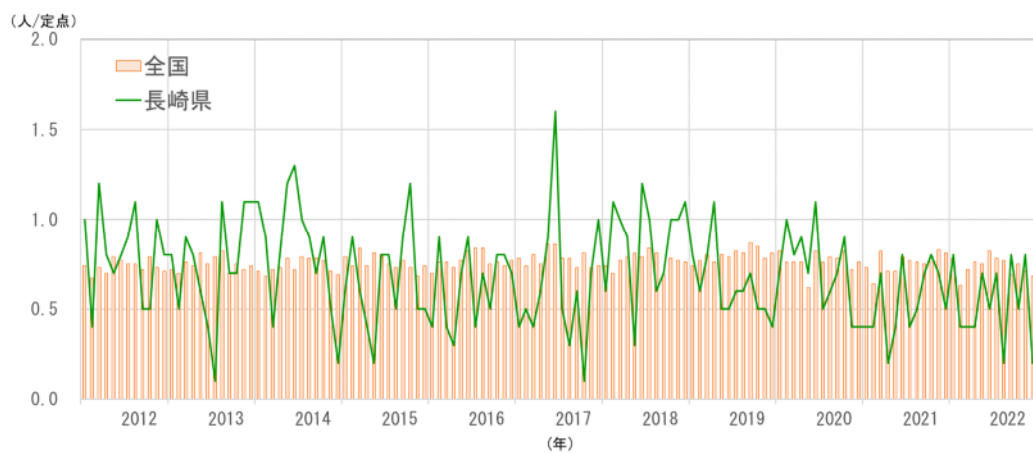
(2) 性器ヘルペスウイルス感染症

2022年の年間患者報告数は64人で、前年(65人)とほぼ同数であった。男女比は男性12.5%(8人)、女性87.5%(56人)と、女性の割合が多かった。年齢階級別では、30~34歳が最も多かった。

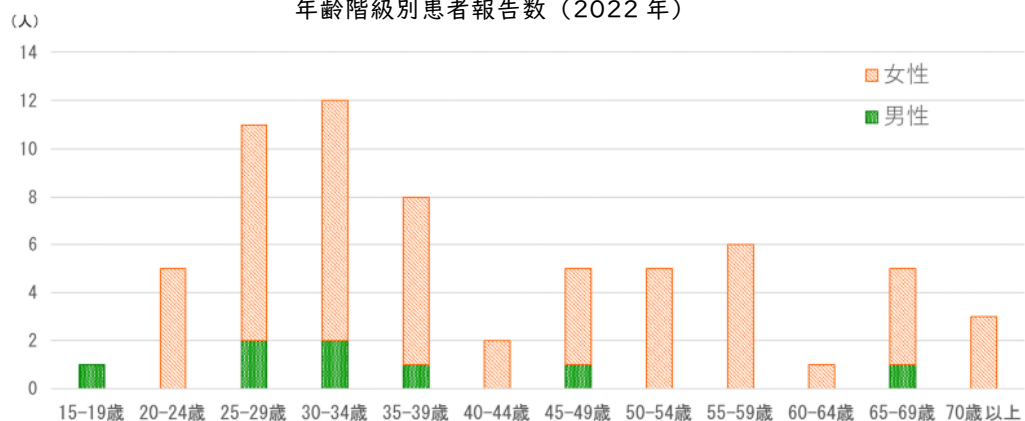
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



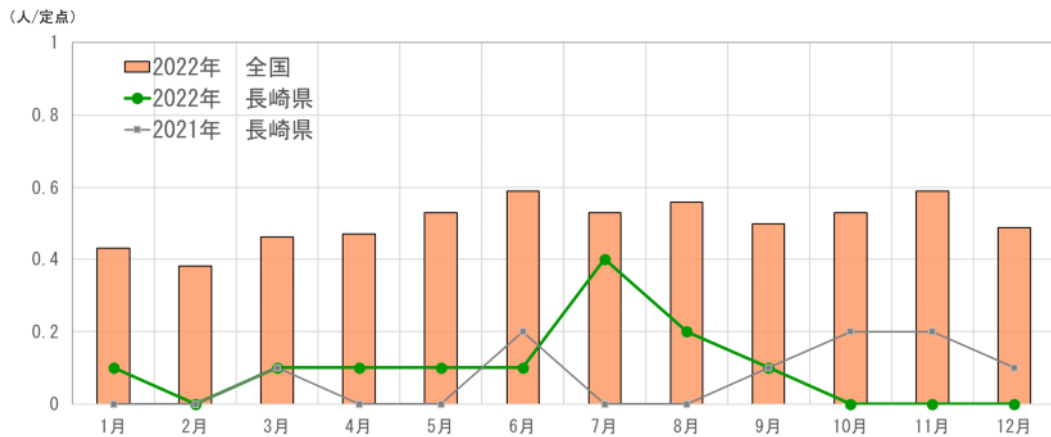
年齢階級別患者報告数 (2022年)



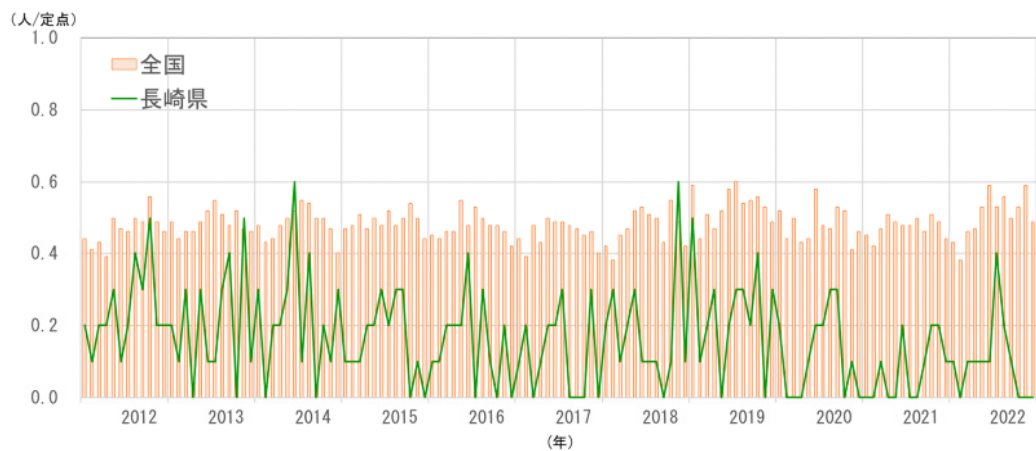
(3) 尖圭コンジローマ

2022年の年間患者報告数は12人で、前年(9人)より増加した。患者はすべて女性で、年齢階級別では、20~24歳が最も多かった。

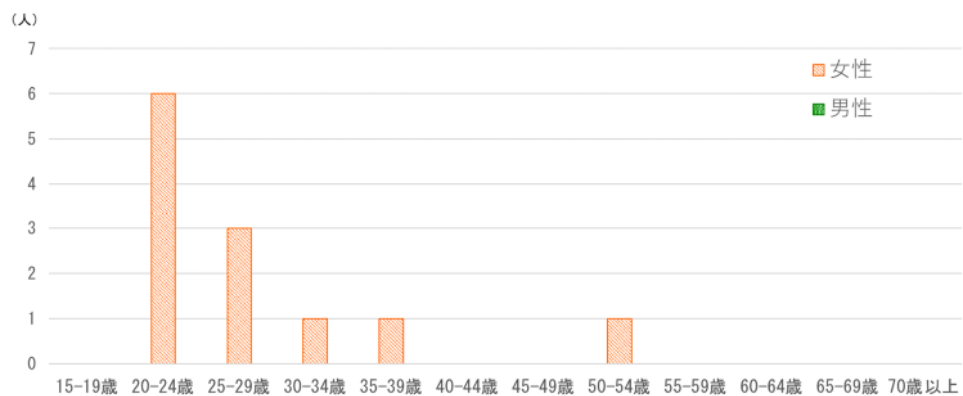
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



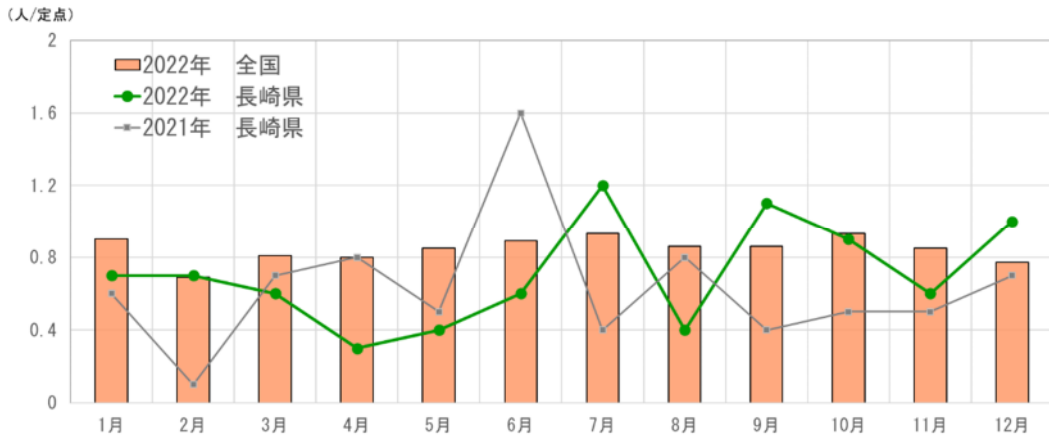
年齢階級別患者報告数 (2022年)



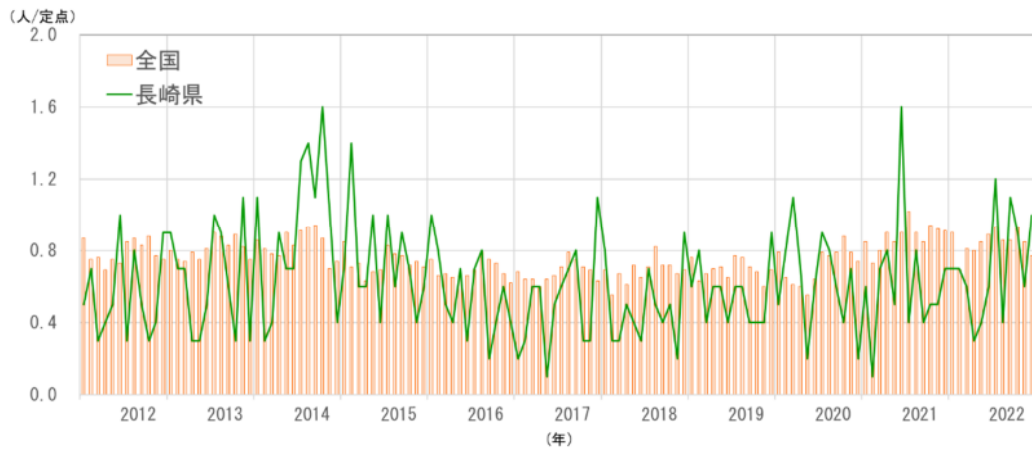
(4) 淋菌感染症

2022年の年間患者報告数は85人で、前年(76人)より増加した。男女比は男性70.6%(60人)、女性29.4%(25人)と、男性の割合が多かった。年齢階級別では、20~24歳が最も多かった。

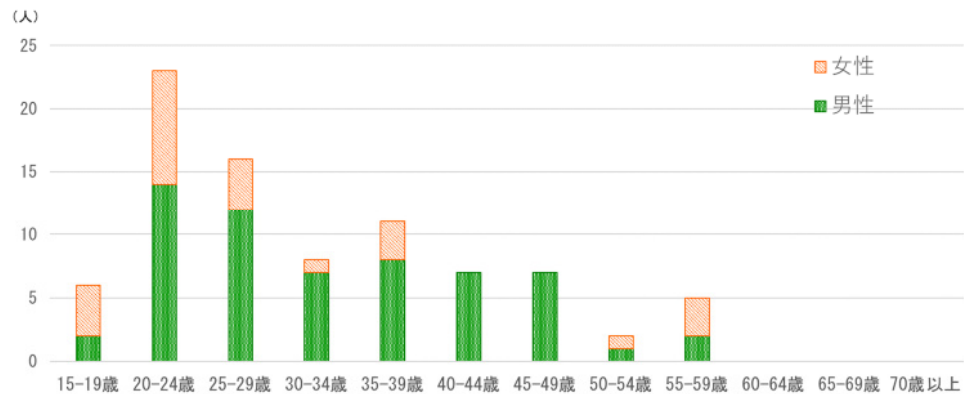
定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年~2022年)



年齢階級別患者報告数 (2022年)



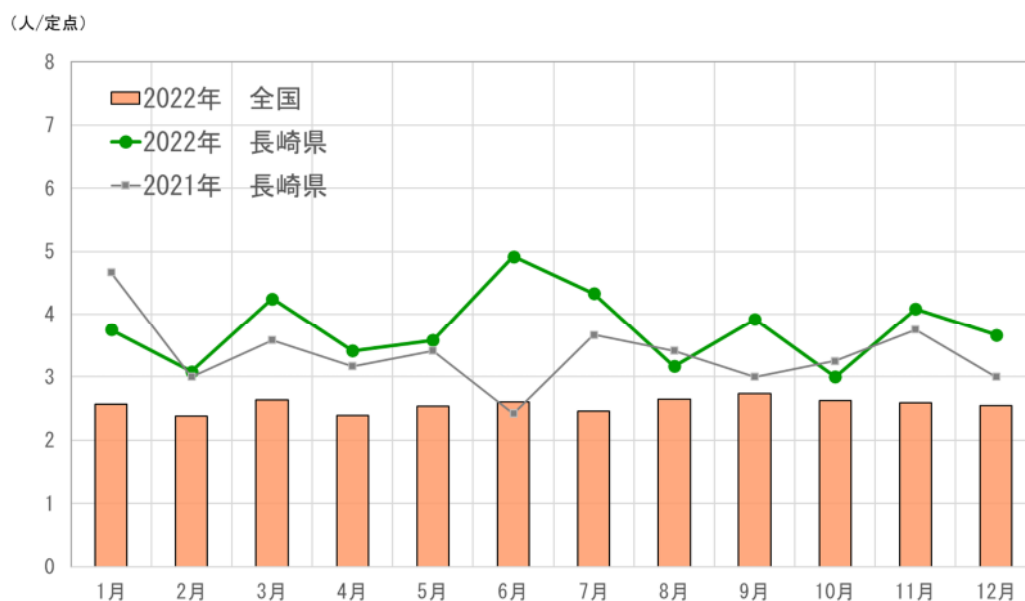
4 基幹定点報告の対象感染症

(1) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

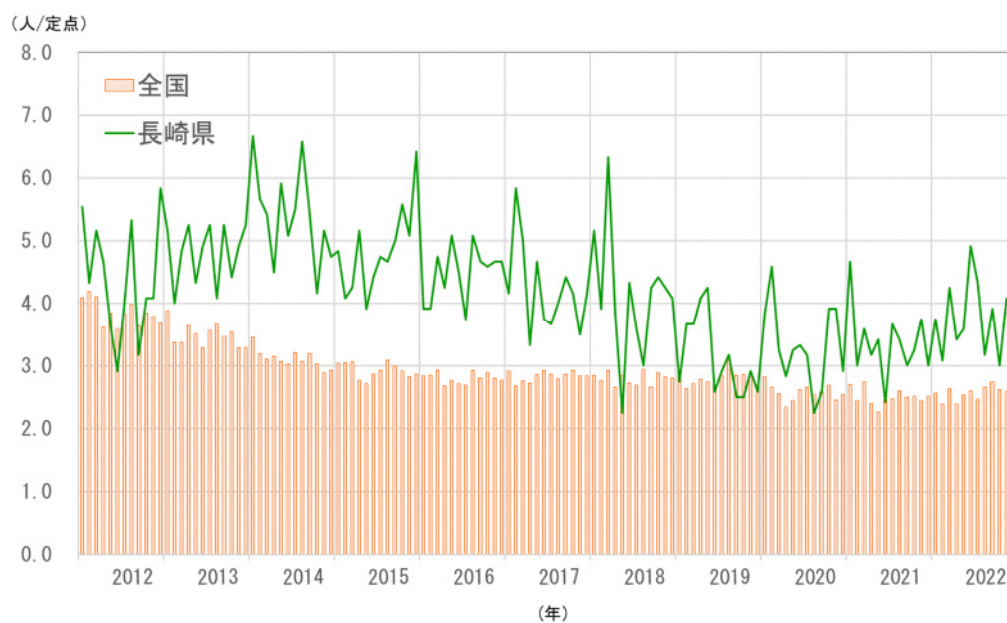
2022年の年間患者報告数は542人で、前年(484人)より増加した。6、7月に報告数が多かった。年間を通して、全国より高い値で推移した。

過去10年、全国平均を上回って推移している。

定点当たり患者報告数推移



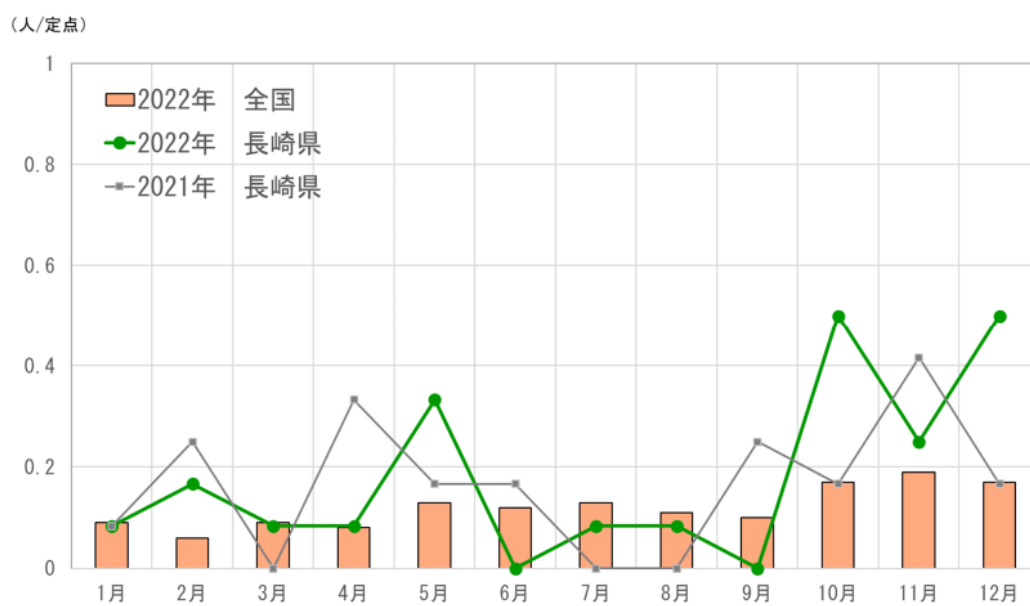
定点当たり患者報告数推移 (2012年～2022年)



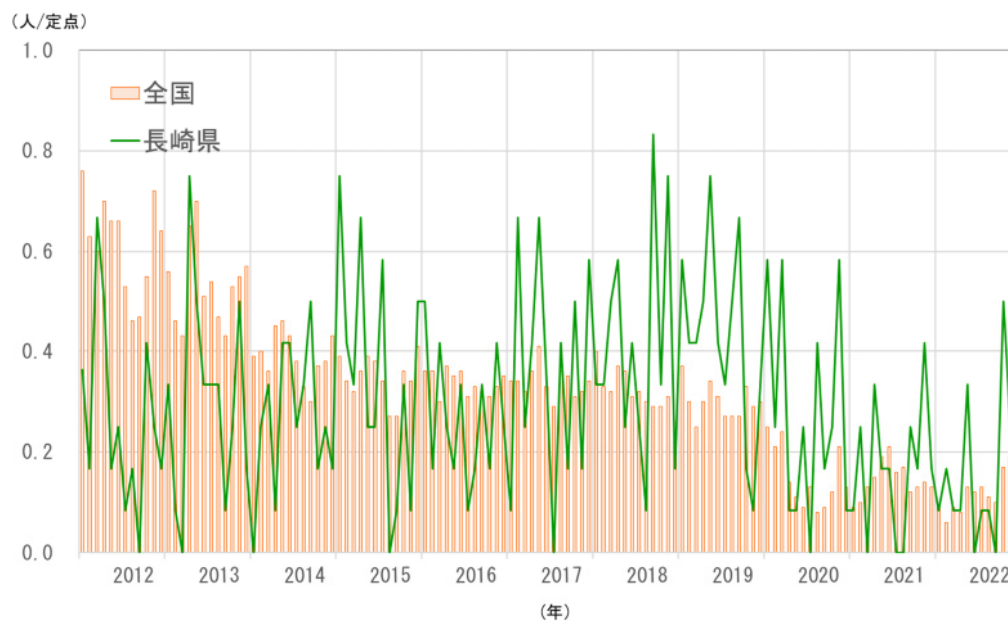
(2) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

2022年の年間患者報告数は26人で、前年(24人)よりわずかに増加した。10月、12月に報告数が多かった。

定点当たり患者報告数推移



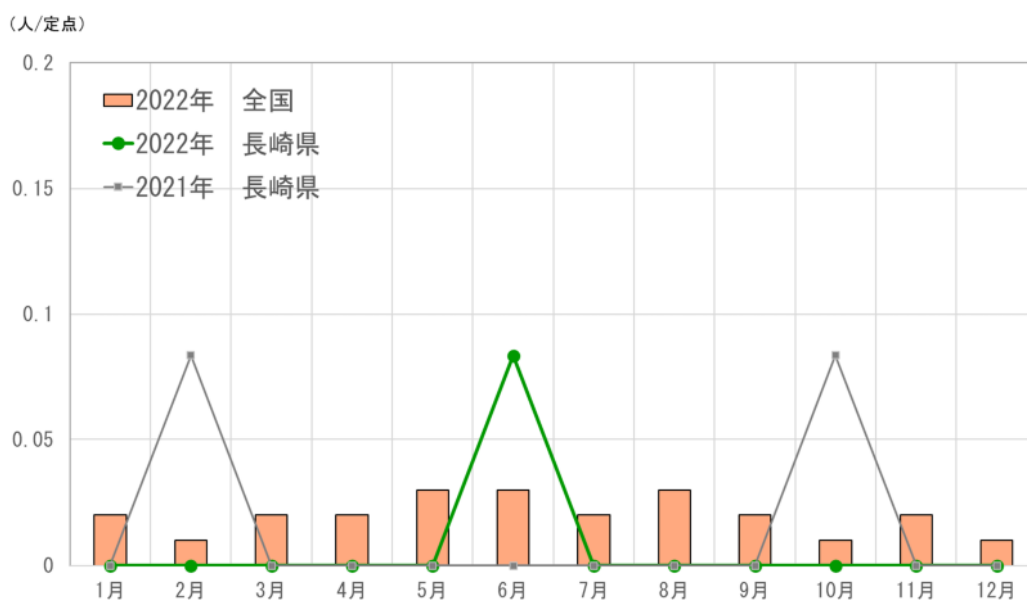
定点当たり患者報告数推移 (2012年～2022年)



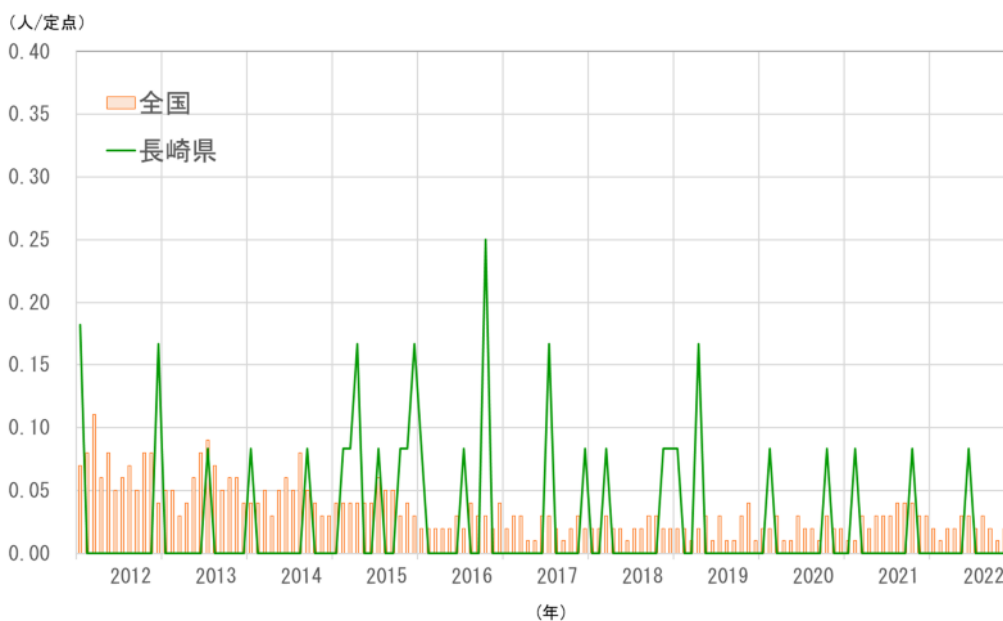
(3) 薬剤耐性緑膿菌感染症

2022年の年間患者報告数は1人で、前年(4人)より少なかった。6月に報告があった。

定点当たり患者報告数推移



定点当たり患者報告数推移 (2012年～2022年)



2022年 感染症速報（定点把握の感染症）推移表 患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名									
		インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	インフル エンザ	RSウイル ス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性 発しん	
1	22.1.3-22.1.9	70	44	8	12	1	83	13	82	261	12	2	1	20	
2	22.1.10-22.1.16	70	44	8	12	-	130	11	84	341	5	5	-	13	
3	22.1.17-22.1.23	70	44	8	12	3	226	20	71	275	2	13	-	8	
4	22.1.24-22.1.30	70	44	8	12	-	136	17	71	189	9	9	-	10	
5	22.1.31-22.2.6	70	44	8	12	-	70	19	65	168	1	4	-	10	
6	22.2.7-22.2.13	70	44	8	12	-	53	7	67	181	4	8	-	11	
7	22.2.14-22.2.20	70	44	8	12	-	30	6	45	135	1	-	-	17	
8	22.2.21-22.2.27	70	44	8	12	1	24	2	41	130	1	4	1	9	
9	22.2.28-22.3.6	70	44	8	12	-	37	4	38	135	3	2	-	14	
10	22.3.7-22.3.13	70	44	8	12	-	45	4	49	141	4	3	1	11	
11	22.3.14-22.3.20	70	44	8	12	-	28	9	35	155	-	4	-	18	
12	22.3.21-22.3.27	70	44	8	12	-	11	10	24	96	1	1	1	10	
13	22.3.28-22.4.3	70	44	8	12	-	33	3	27	96	2	1	1	20	
14	22.4.4-22.4.10	70	44	8	12	-	11	10	28	116	3	-	-	21	
15	22.4.11-22.4.17	70	44	8	12	-	12	10	9	111	-	5	-	11	
16	22.4.18-22.4.24	70	44	8	12	-	4	10	37	118	5	1	-	15	
17	22.4.25-22.5.1	70	44	8	12	-	7	18	17	103	1	1	-	13	
18	22.5.2-22.5.8	70	44	8	12	-	2	6	20	81	3	1	-	17	
19	22.5.9-22.5.15	70	44	8	12	-	7	9	26	120	1	2	-	24	
20	22.5.16-22.5.22	70	44	8	12	-	2	8	43	172	2	3	-	18	
21	22.5.23-22.5.29	70	44	8	12	-	1	22	19	161	1	1	1	23	
22	22.5.30-22.6.5	70	44	8	12	-	1	12	51	121	4	5	6	8	
23	22.6.6-22.6.12	70	44	8	12	-	1	24	38	101	3	16	1	22	
24	22.6.13-22.6.19	70	44	8	12	-	4	19	34	136	4	12	9	15	
25	22.6.20-22.6.26	70	44	8	12	-	10	12	46	131	2	28	2	19	
26	22.6.27-22.7.3	70	44	8	12	-	12	18	32	121	-	32	-	19	
27	22.7.4-22.7.10	70	44	8	12	-	22	9	42	122	2	38	1	18	
28	22.7.11-22.7.17	70	44	8	12	-	19	7	54	126	1	56	-	22	
29	22.7.18-22.7.24	70	44	8	12	-	6	12	27	68	2	52	-	15	
30	22.7.25-22.7.31	70	44	8	12	-	18	10	38	62	3	69	-	10	
31	22.8.1-22.8.7	70	44	8	12	-	14	3	56	69	-	138	-	15	
32	22.8.8-22.8.14	70	44	8	12	1	16	4	48	67	3	109	-	5	
33	22.8.15-22.8.21	70	44	8	12	2	5	2	42	54	4	79	1	11	
34	22.8.22-22.8.28	70	44	8	12	-	4	5	48	68	-	88	-	12	
35	22.8.29-22.9.4	70	44	8	12	-	15	1	59	67	6	108	-	11	
36	22.9.5-22.9.11	70	44	8	12	-	22	-	65	62	1	81	3	14	
37	22.9.12-22.9.18	70	44	8	12	-	36	-	74	55	3	80	-	9	
38	22.9.19-22.9.25	70	44	8	12	1	31	2	48	64	1	56	-	13	
39	22.9.26-22.10.2	70	44	8	12	-	49	3	62	69	1	70	-	14	
40	22.10.3-22.10.9	70	44	8	12	-	53	-	76	68	3	104	-	11	
41	22.10.10-22.10.16	70	44	8	12	-	21	2	101	65	1	59	1	13	
42	22.10.17-22.10.23	70	44	8	12	4	37	3	84	58	4	43	-	10	
43	22.10.24-22.10.30	70	44	8	12	1	46	2	113	66	4	55	-	14	
44	22.10.31-22.11.6	70	44	8	12	2	35	3	89	79	1	75	1	15	
45	22.11.7-22.11.13	70	44	8	12	-	40	2	109	75	4	58	-	14	
46	22.11.14-22.11.20	70	44	8	12	2	30	7	87	85	9	72	-	5	
47	22.11.21-22.11.27	70	44	8	12	-	26	6	48	71	2	71	-	20	
48	22.11.28-22.12.4	70	44	8	12	3	16	3	65	110	7	39	-	10	
49	22.12.5-22.12.11	70	44	8	12	7	27	10	82	132	7	36	-	15	
50	22.12.12-22.12.18	70	44	8	12	5	29	10	104	237	11	38	-	17	
51	22.12.19-22.12.25	70	44	8	12	16	31	4	103	177	15	36	-	11	
52	22.12.26-23.1.1	70	44	8	12	78	13	4	66	173	6	17	-	12	
合計						127	1,641	417	2,889	6,244	175	1,890	31	732	

2022年 感染症速報（定点把握の感染症）推移表 患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名									
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	
1	22.1.3-22.1.9	70	44	8	12	-	-	1	6	1	-	-	-	1	
2	22.1.10-22.1.16	70	44	8	12	1	-	-	4	-	-	-	-	-	
3	22.1.17-22.1.23	70	44	8	12	2	1	1	3	-	-	-	-	-	
4	22.1.24-22.1.30	70	44	8	12	1	1	-	2	-	-	-	-	1	
5	22.1.31-22.2.6	70	44	8	12	-	1	-	3	4	-	-	-	1	
6	22.2.7-22.2.13	70	44	8	12	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
7	22.2.14-22.2.20	70	44	8	12	-	1	1	2	-	-	-	-	-	
8	22.2.21-22.2.27	70	44	8	12	-	2	-	3	1	-	-	-	-	
9	22.2.28-22.3.6	70	44	8	12	-	-	-	3	-	-	-	-	-	
10	22.3.7-22.3.13	70	44	8	12	-	1	-	1	-	-	-	-	-	
11	22.3.14-22.3.20	70	44	8	12	-	2	-	-	-	1	-	-	-	
12	22.3.21-22.3.27	70	44	8	12	-	1	-	2	-	1	-	-	-	
13	22.3.28-22.4.3	70	44	8	12	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
14	22.4.4-22.4.10	70	44	8	12	-	1	-	3	1	-	-	-	-	
15	22.4.11-22.4.17	70	44	8	12	-	3	-	2	-	-	1	-	-	
16	22.4.18-22.4.24	70	44	8	12	1	-	-	2	-	-	-	-	-	
17	22.4.25-22.5.1	70	44	8	12	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
18	22.5.2-22.5.8	70	44	8	12	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
19	22.5.9-22.5.15	70	44	8	12	-	-	2	2	-	-	-	-	-	
20	22.5.16-22.5.22	70	44	8	12	-	-	-	1	1	-	-	-	1	
21	22.5.23-22.5.29	70	44	8	12	2	2	-	-	1	-	-	-	-	
22	22.5.30-22.6.5	70	44	8	12	-	1	-	3	-	-	-	-	-	
23	22.6.6-22.6.12	70	44	8	12	1	3	-	2	-	-	-	-	-	
24	22.6.13-22.6.19	70	44	8	12	2	1	-	2	1	-	-	-	-	
25	22.6.20-22.6.26	70	44	8	12	6	3	1	2	-	-	-	-	-	
26	22.6.27-22.7.3	70	44	8	12	5	2	2	1	1	-	-	-	-	
27	22.7.4-22.7.10	70	44	8	12	6	2	-	3	-	1	-	-	-	
28	22.7.11-22.7.17	70	44	8	12	9	3	-	3	-	-	-	-	-	
29	22.7.18-22.7.24	70	44	8	12	1	1	-	1	-	-	-	-	-	
30	22.7.25-22.7.31	70	44	8	12	7	1	-	5	-	-	-	-	-	
31	22.8.1-22.8.7	70	44	8	12	1	-	-	2	-	-	-	-	-	
32	22.8.8-22.8.14	70	44	8	12	2	-	-	1	-	-	-	-	-	
33	22.8.15-22.8.21	70	44	8	12	7	-	1	2	1	-	-	-	-	
34	22.8.22-22.8.28	70	44	8	12	2	1	-	2	-	-	1	-	-	
35	22.8.29-22.9.4	70	44	8	12	12	-	-	1	-	-	-	-	-	
36	22.9.5-22.9.11	70	44	8	12	11	1	1	-	-	-	-	-	-	
37	22.9.12-22.9.18	70	44	8	12	9	1	-	2	-	1	1	-	-	
38	22.9.19-22.9.25	70	44	8	12	4	1	-	1	-	-	-	-	-	
39	22.9.26-22.10.2	70	44	8	12	13	2	-	1	-	-	-	-	-	
40	22.10.3-22.10.9	70	44	8	12	24	2	-	1	-	-	-	-	-	
41	22.10.10-22.10.16	70	44	8	12	18	3	-	3	-	1	1	-	-	
42	22.10.17-22.10.23	70	44	8	12	10	-	1	2	1	-	-	-	-	
43	22.10.24-22.10.30	70	44	8	12	9	-	-	2	-	-	-	-	-	
44	22.10.31-22.11.6	70	44	8	12	20	-	-	-	1	1	-	-	-	
45	22.11.7-22.11.13	70	44	8	12	30	1	-	2	-	1	-	-	-	
46	22.11.14-22.11.20	70	44	8	12	29	2	-	-	-	1	-	-	-	
47	22.11.21-22.11.27	70	44	8	12	27	1	-	2	-	-	1	-	-	
48	22.11.28-22.12.4	70	44	8	12	19	1	-	1	-	-	-	-	-	
49	22.12.5-22.12.11	70	44	8	12	14	3	-	2	1	-	-	-	-	
50	22.12.12-22.12.18	70	44	8	12	7	1	-	2	-	-	-	-	-	
51	22.12.19-22.12.25	70	44	8	12	9	1	-	1	-	-	-	-	-	
52	22.12.26-23.1.1	70	44	8	12	6	-	-	1	-	-	-	-	-	
合計						327	54	11	96	15	8	5	0	4	

2022年 感染症速報（定点把握の感染症）推移表 定点あたり患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名								
		インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	インフル エンザ	RSウイル ス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性 発しん
1	22.1.3-22.1.9	70	44	8	12	0.01	1.89	0.30	1.86	5.93	0.27	0.05	0.02	0.45
2	22.1.10-22.1.16	70	44	8	12	-	2.95	0.25	1.91	7.75	0.11	0.11	-	0.30
3	22.1.17-22.1.23	70	44	8	12	0.04	5.14	0.45	1.61	6.25	0.05	0.30	-	0.18
4	22.1.24-22.1.30	70	44	8	12	-	3.09	0.39	1.61	4.30	0.20	0.20	-	0.23
5	22.1.31-22.2.6	70	44	8	12	-	1.59	0.43	1.48	3.82	0.02	0.09	-	0.23
6	22.2.7-22.2.13	70	44	8	12	-	1.20	0.16	1.52	4.11	0.09	0.18	-	0.25
7	22.2.14-22.2.20	70	44	8	12	-	0.68	0.14	1.02	3.07	0.02	-	-	0.39
8	22.2.21-22.2.27	70	44	8	12	0.01	0.55	0.05	0.93	2.95	0.02	0.09	0.02	0.20
9	22.2.28-22.3.6	70	44	8	12	-	0.84	0.09	0.86	3.07	0.07	0.05	-	0.32
10	22.3.7-22.3.13	70	44	8	12	-	1.02	0.09	1.11	3.20	0.09	0.07	0.02	0.25
11	22.3.14-22.3.20	70	44	8	12	-	0.64	0.20	0.80	3.52	-	0.09	-	0.41
12	22.3.21-22.3.27	70	44	8	12	-	0.25	0.23	0.55	2.18	0.02	0.02	0.02	0.23
13	22.3.28-22.4.3	70	44	8	12	-	0.75	0.07	0.61	2.18	0.05	0.02	0.02	0.45
14	22.4.4-22.4.10	70	44	8	12	-	0.25	0.23	0.64	2.64	0.07	-	-	0.48
15	22.4.11-22.4.17	70	44	8	12	-	0.27	0.23	0.20	2.52	-	0.11	-	0.25
16	22.4.18-22.4.24	70	44	8	12	-	0.09	0.23	0.84	2.68	0.11	0.02	-	0.34
17	22.4.25-22.5.1	70	44	8	12	-	0.16	0.41	0.39	2.34	0.02	0.02	-	0.30
18	22.5.2-22.5.8	70	44	8	12	-	0.05	0.14	0.45	1.84	0.07	0.02	-	0.39
19	22.5.9-22.5.15	70	44	8	12	-	0.16	0.20	0.59	2.73	0.02	0.05	-	0.55
20	22.5.16-22.5.22	70	44	8	12	-	0.05	0.18	0.98	3.91	0.05	0.07	-	0.41
21	22.5.23-22.5.29	70	44	8	12	-	0.02	0.50	0.43	3.66	0.02	0.02	0.02	0.52
22	22.5.30-22.6.5	70	44	8	12	-	0.02	0.27	1.16	2.75	0.09	0.11	0.14	0.18
23	22.6.6-22.6.12	70	44	8	12	-	0.02	0.56	0.88	2.30	0.07	0.37	0.02	0.51
24	22.6.13-22.6.19	70	44	8	12	-	0.09	0.43	0.77	3.09	0.09	0.27	0.20	0.34
25	22.6.20-22.6.26	70	44	8	12	-	0.23	0.27	1.05	2.98	0.05	0.64	0.05	0.43
26	22.6.27-22.7.3	70	44	8	12	-	0.27	0.41	0.73	2.75	-	0.73	-	0.43
27	22.7.4-22.7.10	70	44	8	12	0.01	0.50	0.20	0.95	2.77	0.05	0.86	0.02	0.40
28	22.7.11-22.7.17	70	44	8	12	-	0.44	0.16	1.26	2.86	0.02	1.30	-	0.51
29	22.7.18-22.7.24	70	44	8	12	-	0.14	0.27	0.61	1.55	0.05	1.18	-	0.34
30	22.7.25-22.7.31	70	44	8	12	-	0.41	0.23	0.86	1.41	0.07	1.57	-	0.23
31	22.8.1-22.8.7	70	44	8	12	-	0.32	0.07	1.27	1.57	-	3.14	-	0.34
32	22.8.8-22.8.14	70	44	8	12	0.01	0.36	0.09	1.09	1.52	0.07	2.48	-	0.11
33	22.8.15-22.8.21	70	44	8	12	0.03	0.11	0.05	0.95	1.23	0.09	1.80	0.02	0.25
34	22.8.22-22.8.28	70	44	8	12	-	0.09	0.11	1.09	1.55	-	2.00	-	0.27
35	22.8.29-22.9.4	70	44	8	12	-	0.34	0.02	1.34	1.52	0.14	2.45	-	0.25
36	22.9.5-22.9.11	70	44	8	12	-	0.50	-	1.48	1.41	0.02	1.84	0.07	0.32
37	22.9.12-22.9.18	70	44	8	12	-	0.82	-	1.68	1.25	0.07	1.82	-	0.20
38	22.9.19-22.9.25	70	44	8	12	0.01	0.70	0.05	1.09	1.57	0.02	1.59	-	0.30
39	22.9.26-22.10.2	70	44	8	12	-	1.11	0.07	1.41	1.45	0.02	1.27	-	0.32
40	22.10.3-22.10.9	70	44	8	12	-	1.20	-	1.73	1.55	0.07	2.36	-	0.25
41	22.10.10-22.10.1	70	44	8	12	-	0.48	0.05	2.30	1.48	0.02	1.34	0.02	0.30
42	22.10.17-22.10.2	70	44	8	12	0.06	0.84	0.07	1.91	1.32	0.09	0.98	-	0.23
43	22.10.24-22.10.3	70	44	8	12	0.01	1.05	0.05	2.57	1.50	0.09	1.25	-	0.32
44	22.10.31-22.11.6	70	44	8	12	0.03	0.80	0.07	2.02	1.80	0.02	1.70	0.02	0.34
45	22.11.7-22.11.13	70	44	8	12	-	0.91	0.05	2.48	1.70	0.09	1.32	-	0.32
46	22.11.14-22.11.2	70	44	8	12	0.03	0.68	0.16	1.98	1.93	0.20	1.64	-	0.11
47	22.11.21-22.11.2	70	44	8	12	-	0.59	0.14	1.09	1.61	0.05	1.61	-	0.45
48	22.11.28-22.12.4	70	44	8	12	0.04	0.36	0.07	1.48	2.50	0.16	0.89	-	0.23
49	22.12.5-22.12.11	70	44	8	12	0.10	0.61	0.23	1.86	3.00	0.16	0.82	-	0.34
50	22.12.12-22.12.1	70	44	8	12	0.07	0.66	0.23	2.36	5.39	0.25	0.86	-	0.39
51	22.12.19-22.12.2	70	44	8	12	0.23	0.70	0.09	2.34	4.02	0.34	0.82	-	0.25
52	22.12.26-23.1.1	70	44	8	12	1.11	0.30	0.09	1.50	3.93	0.14	0.39	-	0.27

2022年 感染症速報（定点把握の感染症）推移表 定点あたり患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名									
		インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎	感染性胃腸 炎（ロタウ イルス）	
1	22.1.3-22.1.9	70	44	8	12	-	-	0.13	0.75	0.08	-	-	-	0.08	
2	22.1.10-22.1.16	70	44	8	12	0.02	-	-	0.50	-	-	-	-	-	
3	22.1.17-22.1.23	70	44	8	12	0.05	0.02	0.13	0.38	-	-	-	-	-	
4	22.1.24-22.1.30	70	44	8	12	0.02	0.02	-	0.25	-	-	-	-	0.08	
5	22.1.31-22.2.6	70	44	8	12	-	0.02	-	0.38	0.33	-	-	-	0.08	
6	22.2.7-22.2.13	70	44	8	12	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	
7	22.2.14-22.2.20	70	44	8	12	-	0.02	0.13	0.25	-	-	-	-	-	
8	22.2.21-22.2.27	70	44	8	12	-	0.05	-	0.38	0.08	-	-	-	-	
9	22.2.28-22.3.6	70	44	8	12	-	-	-	0.38	-	-	-	-	-	
10	22.3.7-22.3.13	70	44	8	12	-	0.02	-	0.13	-	-	-	-	-	
11	22.3.14-22.3.20	70	44	8	12	-	0.05	-	-	-	0.08	-	-	-	
12	22.3.21-22.3.27	70	44	8	12	-	0.02	-	0.25	-	0.08	-	-	-	
13	22.3.28-22.4.3	70	44	8	12	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	
14	22.4.4-22.4.10	70	44	8	12	-	0.02	-	0.38	0.08	-	-	-	-	
15	22.4.11-22.4.17	70	44	8	12	-	0.07	-	0.25	-	-	0.08	-	-	
16	22.4.18-22.4.24	70	44	8	12	0.02	-	-	0.25	-	-	-	-	-	
17	22.4.25-22.5.1	70	44	8	12	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	
18	22.5.2-22.5.8	70	44	8	12	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	
19	22.5.9-22.5.15	70	44	8	12	-	-	0.29	0.29	-	-	-	-	-	
20	22.5.16-22.5.22	70	44	8	12	-	-	-	0.13	0.08	-	-	-	0.08	
21	22.5.23-22.5.29	70	44	8	12	0.05	0.05	-	-	0.08	-	-	-	-	
22	22.5.30-22.6.5	70	44	8	12	-	0.02	-	0.38	-	-	-	-	-	
23	22.6.6-22.6.12	70	44	8	12	0.02	0.07	-	0.25	-	-	-	-	-	
24	22.6.13-22.6.19	70	44	8	12	0.05	0.02	-	0.25	0.08	-	-	-	-	
25	22.6.20-22.6.26	70	44	8	12	0.14	0.07	0.13	0.25	-	-	-	-	-	
26	22.6.27-22.7.3	70	44	8	12	0.11	0.05	0.25	0.13	0.08	-	-	-	-	
27	22.7.4-22.7.10	70	44	8	12	0.14	0.05	-	0.38	-	0.08	-	-	-	
28	22.7.11-22.7.17	70	44	8	12	0.21	0.07	-	0.38	-	-	-	-	-	
29	22.7.18-22.7.24	70	44	8	12	0.02	0.02	-	0.13	-	-	-	-	-	
30	22.7.25-22.7.31	70	44	8	12	0.16	0.02	-	0.63	-	-	-	-	-	
31	22.8.1-22.8.7	70	44	8	12	0.02	-	-	0.25	-	-	-	-	-	
32	22.8.8-22.8.14	70	44	8	12	0.05	-	-	0.13	-	-	-	-	-	
33	22.8.15-22.8.21	70	44	8	12	0.16	-	0.13	0.25	0.08	-	-	-	-	
34	22.8.22-22.8.28	70	44	8	12	0.05	0.02	-	0.25	-	-	0.08	-	-	
35	22.8.29-22.9.4	70	44	8	12	0.27	-	-	0.13	-	-	-	-	-	
36	22.9.5-22.9.11	70	44	8	12	0.25	0.02	0.13	-	-	-	-	-	-	
37	22.9.12-22.9.18	70	44	8	12	0.20	0.02	-	0.25	-	0.08	0.08	-	-	
38	22.9.19-22.9.25	70	44	8	12	0.09	0.02	-	0.13	-	-	-	-	-	
39	22.9.26-22.10.2	70	44	8	12	0.30	0.05	-	0.13	-	-	-	-	-	
40	22.10.3-22.10.9	70	44	8	12	0.55	0.05	-	0.13	-	-	-	-	-	
41	22.10.10-22.10.1	70	44	8	12	0.41	0.07	-	0.38	-	0.08	0.08	-	-	
42	22.10.17-22.10.2	70	44	8	12	0.23	-	0.13	0.25	0.08	-	-	-	-	
43	22.10.24-22.10.3	70	44	8	12	0.20	-	-	0.25	-	-	-	-	-	
44	22.10.31-22.11.6	70	44	8	12	0.45	-	-	-	0.08	0.08	-	-	-	
45	22.11.7-22.11.13	70	44	8	12	0.68	0.02	-	0.25	-	0.08	-	-	-	
46	22.11.14-22.11.2	70	44	8	12	0.66	0.05	-	-	-	0.08	-	-	-	
47	22.11.21-22.11.2	70	44	8	12	0.61	0.02	-	0.25	-	-	0.08	-	-	
48	22.11.28-22.12.4	70	44	8	12	0.43	0.02	-	0.13	-	-	-	-	-	
49	22.12.5-22.12.11	70	44	8	12	0.32	0.07	-	0.25	0.08	-	-	-	-	
50	22.12.12-22.12.1	70	44	8	12	0.16	0.02	-	0.25	-	-	-	-	-	
51	22.12.19-22.12.2	70	44	8	12	0.20	0.02	-	0.13	-	-	-	-	-	
52	22.12.26-23.1.1	70	44	8	12	0.14	-	-	0.13	-	-	-	-	-	

2022年 感染症月報推移表 患者報告数 長崎県

月	STD定点数	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症
1月	10	21	8	1	7
2月	10	11	4	-	7
3月	10	15	4	1	6
4月	10	13	4	1	3
5月	10	22	7	1	4
6月	10	18	5	1	6
7月	10	19	7	4	12
8月	10	21	2	2	4
9月	10	32	8	1	11
10月	10	23	5	0	9
11月	10	23	8	0	6
12月	10	17	2	0	10
合計		235	64	12	85

月	基幹定点数	黄色ブドウ球菌感染症 メシチリン耐性	肺炎球菌感染症 ペニシリン耐性	薬剤耐性緑膿菌感染症
1月	12	45	1	-
2月	12	37	2	-
3月	12	51	1	-
4月	12	41	1	-
5月	12	43	4	-
6月	12	59	-	1
7月	12	52	1	-
8月	12	38	1	-
9月	12	47	0	-
10月	12	36	6	-
11月	12	49	3	-
12月	12	44	6	-
合計		542	26	1

2022年 感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県

月	STD定点数	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症
1月	10	2.10	0.80	0.10	0.70
2月	10	1.10	0.40	-	0.70
3月	10	1.50	0.40	0.10	0.60
4月	10	1.30	0.40	0.10	0.30
5月	10	2.20	0.70	0.10	0.40
6月	10	1.80	0.50	0.10	0.60
7月	10	1.90	0.70	0.40	1.20
8月	10	2.10	0.20	0.20	0.40
9月	10	3.20	0.80	0.10	1.10
10月	10	2.30	0.50	0.00	0.90
11月	10	2.30	0.80	0.00	0.60
12月	10	1.70	0.20	0.00	1.00

月	基幹定点数	黄色ブドウ球菌感染症 メシチリン耐性	肺炎球菌感染症 ペニシリン耐性	薬剤耐性緑膿菌感染症
1月	12	3.75	0.08	-
2月	12	3.08	0.17	-
3月	12	4.25	0.08	-
4月	12	3.42	0.08	-
5月	12	3.58	0.33	-
6月	12	4.92	-	0.08
7月	12	4.33	0.08	-
8月	12	3.17	0.08	-
9月	12	3.92	0.00	-
10月	12	3.00	0.50	-
11月	12	4.08	0.25	-
12月	12	3.67	0.50	-

Ⅲ 医療機関病原体検出情報

医療機関病原体検出情報（月報及び年報）

長崎県感染症情報センター機能の一環として、地域の中核医療機関等の臨床検査室（微生物部門）の病原体検出数（月報）を集計し、その結果を医療機関に還元することにより、良質かつ適切な医療の提供に寄与し、感染症発生の予防及び蔓延の防止を目的とする。

対象医療機関

長崎市※、大村市及び佐世保市の各1施設。

※長崎市の施設は1～4月の検出結果を集計

病原菌検出状況報告書

2022年 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)	1	
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明	1	
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)	1	
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	13	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	6	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	26	

(*) : 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	31	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	13	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	18	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	10	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	30	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	54	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	48	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	204	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	1	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	51	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A	3	
452	PRSP/PISP	8	
038	PRSP/PISP以外	31	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	93	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	632	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	64	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	140	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	10	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	122	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	19	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	45	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	90	
424	<i>Enterococcus</i>	293	
425	<i>Candida albicans</i>	46	
	合計	1461	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	143	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	37	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	40	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	57	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	157	
032	<i>Streptococcus</i> B	7	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	41	
042	<i>Plasmodium spp.</i>	4	
	合計	486	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare complex</i>	19	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	105	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	38	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	104	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	81	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	118	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B	15	
452	PRSP/PISP	7	
038	PRSP/PISP以外	24	
422	<i>Anaerobes</i>	5	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	519	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	9	
032	<i>Sterptococcus</i> B	64	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	3	
124	<i>Ureaplsma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	36	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	112	

病原菌検出状況報告書

2022年1月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> /sobria種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> /coli種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	2	

○*:海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

* * *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	4	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	11	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	26	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	1	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	8	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	4	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	12	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	85	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	17	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	21	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	13	
424	<i>Enterococcus</i>	41	
425	<i>Candida albicans</i>	6	
	合計	198	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		27
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		17
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		5
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		6
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性		29
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		3
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計		87

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex		2
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		9
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		3
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		12
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		8
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		15
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B		1
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		3
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計		53

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B		8
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>		6
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計		14

病原菌検出状況報告書

2022年2月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明	1	
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> /sobria種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> /coli種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	2	

○*:海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	4	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	5	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	18	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
026	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	6	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	59	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	16	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	4	
424	<i>Enterococcus</i>	26	
425	<i>Candida albicans</i>	4	
	合計	129	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	16	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	15	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	26	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
042	<i>Plasmodium</i> spp.	4	
	合計	66	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	4	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	12	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	5	
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	38	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	8	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	4	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	12	

病原菌検出状況報告書

2022年3月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>		
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

○*:海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae O139*が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae O139*情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	4	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	18	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
026	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus A</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	2	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	2	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	109	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	10	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	12	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	3	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	20	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	6	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	9	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	14	
424	<i>Enterococcus</i>	34	
425	<i>Candida albicans</i>	8	
	合計	225	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	19	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	19	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	10	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	34	
032	<i>Streptococcus B</i>	2	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	12	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	101	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	1	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare complex</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	13	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	15	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	12	
031	<i>Streptococcus A</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	3	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	64	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus B</i>	15	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	1	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	22	

病原菌検出状況報告書

2022年4月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> /sobria種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> /coli種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合 計	0	

○*:海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

* * *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	9	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	8	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	10	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合 計	38	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
026	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合 計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合 計	0	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	27	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	9	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	9	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	4	
424	<i>Enterococcus</i>	26	
425	<i>Candida albicans</i>	12	
	合 計	100	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	13	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	6	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	28	
032	<i>Streptococcus</i> B	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	6	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合 計	65	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	1	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	9	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	14	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	12	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合 計	51	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	9	
032	<i>Streptococcus</i> B	1	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>		
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合 計	10	

病原菌検出状況報告書

2022年5月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	3	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	4	

○*:海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

* * *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	6	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	13	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
026	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	2	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	45	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	15	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	8	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	11	
424	<i>Enterococcus</i>	25	
425	<i>Candida albicans</i>	2	
	合計	114	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	15	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	3	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	23	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	7	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	8	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B	2	
452	PRSP/PISP	3	
038	PRSP/PISP以外	4	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	37	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	2	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>		
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	2	

病原菌検出状況報告書

2022年6月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> /sobria種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	4	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> /coli種別せず	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	6	

○*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	15	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	9	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	3	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	31	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
026	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	3	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	52	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	8	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	12	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	7	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	10	
424	<i>Enterococcus</i>	23	
425	<i>Candida albicans</i>	4	
	合計	117	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		8
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	5	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	25	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare complex</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	6	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	9	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	7	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	33	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	6	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	2	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	8	

病原菌検出状況報告書

2022年7月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	2	

○*:海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

* * *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性		
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	8	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
026	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	2	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	6	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	46	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	3	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	8	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	2	
424	<i>Enterococcus</i>	14	
425	<i>Candida albicans</i>	1	
	合計	93	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	14	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	9	
032	<i>Streptococcus</i> B	4	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	33	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	9	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	12	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B	3	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	37	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	1	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	2	
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	3	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	6	

病原菌検出状況報告書

2022年8月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	1	

○*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

* * *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	2	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	4	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	9	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
026	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	2	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	6	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	50	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	8	
424	<i>Enterococcus</i>	25	
425	<i>Candida albicans</i>	4	
	合計	111	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
003	<i>Salmonella</i> Typhi	3	
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	9	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	2	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	19	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	15	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	5	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	10	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B	1	
452	PRSP/PISP	4	
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	45	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	5	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	3	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	8	

病原菌検出状況報告書

2022年9月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> /sobria種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> /coli種別せず	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	2	

○*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	3	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	12	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	5	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	12	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	35	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	8	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	13	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	8	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	7	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	7	
424	<i>Enterococcus</i>	19	
425	<i>Candida albicans</i>		
	合計	99	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		8
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	15	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	15	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	11	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	6	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	11	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	49	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	6	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	2	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	8	

病原菌検出状況報告書

2022年10月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)	1	
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> /sobria種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> /coli種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		
合計			0

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
合計		2	

○*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

* * *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性		
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		0	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
合計		0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A	1	
452	PRSP/PISP	7	
038	PRSP/PISP以外		
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
合計		12	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	30	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	3	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	9	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	10	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性	3	
424	<i>Enterococcus</i>	21	
425	<i>Candida albicans</i>	1	
合計		79	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		8
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグララーゼ陰性		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	5	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
合計		15	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
合計		15	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	8	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	3	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
合計		11	

病原菌検出状況報告書

2022年11月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> /sobria種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> /coli種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	0	

○*:海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

* * *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	10	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	14	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
026	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外	6	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	13	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	43	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	6	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	7	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	10	
424	<i>Enterococcus</i>	18	
425	<i>Candida albicans</i>		
	合計	90	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	4	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	6	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	16	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	15	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	9	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	9	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B	2	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	48	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	1	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	2	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	3	

病原菌検出状況報告書

2022年12月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)	1	
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> /sobria種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> /coli種別せず	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	2	

○*:海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	3	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	4	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	4	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	17	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
026	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	11	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	8	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	19	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	51	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	16	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	4	
424	<i>Enterococcus</i>	21	
425	<i>Candida albicans</i>	4	
	合計	106	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		8
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	3	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	4	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	21	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	8	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	10	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	12	
031	<i>Streptococcus</i> A		
032	<i>Streptococcus</i> B	3	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	4	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	49	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	3	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	5	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	8	